

熊取町
第4次障がい者計画及び
第7期障がい福祉計画・
第3期障がい児福祉計画
策定のためのアンケート調査
結果報告書

令和5年5月
熊取町

目 次

I. 調査の概要	1
1 調査目的	1
2 調査の種類と実施方法	1
3 回収結果	1
4 報告書をみる際の注意	1
II. 障がい者調査結果	2
(1) 回答者	2
1. 年齢・性別などについて	2
(2) 年齢	2
(3) 性別	2
(4) 現在の暮らし	3
(4-1) 一緒に暮らしている人	3
2. 手帳や診断の状況について	5
(5) 身体障がい者手帳	5
(6) 療育手帳	7
(7) 精神障がい者保健福祉手帳	9
(8) 自立支援医療認定	11
(9) 発達障がい	12
(10) 高次脳機能障がい	13
(11) 難病認定	14
(12) 医療的ケア	15
(13) 障がい支援区分認定	17
3. 日常生活での介助や支援の状況について	19
(14) 日常生活における介助	19
(15) 主な介助者	20
(16) 主な介助者の年齢など	21
(17) 介助を分担してくれる方	23
(18) 支援・介助を行う上での心配ごとなど	24
4. 日中の過ごし方や就労について	25
(19) 平日の日中の過ごし方	25
(19-1) 仕事で困っていること	26
(19-2) 仕事の不満などの相談先	28
(19-3) 収入を得る仕事をしたいか	29

(20) 就労支援として必要なこと.....	30
(21) 外出時に困ること.....	32
5. 地域での生活について	33
(22) 将来の生活について.....	33
(23) 望む暮らしの実現に向けて必要なこと.....	34
(24) 障がい福祉サービス等の利用希望.....	36
(25) 介護保険サービスの利用.....	38
(25-1) 該当する要介護度.....	39
(26) 悩みごとや困ったことの相談先.....	40
(27) 相談体制充実に望むこと.....	42
(28) 障がい福祉サービスなどの情報の入手先.....	43
(29) 相談支援事業所にして欲しいこと.....	45
(30) 障害者差別解消法.....	46
(31) 合理的配慮.....	47
(32) 差別等を受けた経験.....	48
(32-1) 差別等を受けた場面.....	49
(32-2) 差別等を受けたときの対応.....	50
(33) 障がいへの理解を深めるためには.....	51
(34) 災害時に困ること.....	52
(35) まちぐるみ支援制度.....	53
(35-1) 避難行動要支援者名簿情報の提供.....	54
(36) 日常生活自立支援事業.....	55
(37) 日常生活自立支援事業の利用.....	56
(38) 成年後見制度.....	57
(39) 成年後見制度の利用.....	58
(40) 障害者虐待防止法.....	59
(41) 虐待等の相談や通報先.....	60
Ⅲ. 障がい児調査結果.....	61
1. 子どもについて	61
(1) 学齢.....	61
(2) 性別.....	61
(3) 同居者.....	62
2. 子どもの手帳や診断の状況について	63
(4) 障がい者手帳.....	63
(5) 療育手帳.....	65
(6) 精神障がい者保健福祉手帳.....	67
(7) 自立支援医療認定.....	69
(8) 発達障がい.....	70
(9) 高次脳機能障がい.....	71
(10) 難病認定.....	72

(11) 医療的ケア.....	73
3. 日常生活での介助や支援の状況について.....	75
(12) 日常生活における介助.....	75
(13) 主な介助者.....	76
(14) 主な介助者の年齢など.....	77
(15) 介助を分担してくれる方.....	79
(16) 子ども以外に介助が必要な方.....	80
(17) 支援・介助を行う上での心配ごとなど.....	81
4. 子どもの暮らしについて.....	83
(18) 日中の活動の場.....	83
(19) 放課後、休日の過ごし方.....	84
(20) 卒業後の進路や生活.....	85
(21) 災害時に困ること.....	86
(22) まちぐるみ支援制度.....	87
(22-1) 避難行動要支援者名簿情報の提供.....	88
5. 子どもの療育について.....	89
(23) 療育を受けている場所.....	89
(24) 療育を受けている利用頻度.....	90
(25) 療育に関する支援.....	91
6. 障がい福祉サービス等の利用について.....	92
(26) 障がい福祉サービス等の利用希望.....	92
7. 相談相手について.....	94
(27) 悩みごとや困ったことの相談先.....	94
(28) 相談体制充実に望むこと.....	96
(29) 福祉サービスなどの情報の入手先.....	97
(30) 相談支援事業所にして欲しいこと.....	99
8. 権利擁護について.....	100
(31) 障害者差別解消法.....	100
(32) 合理的配慮.....	101
(33) 差別等を受けた経験.....	102
(33-1) 差別等を受けた場面.....	103
(33-2) 差別等を受けたときの対応.....	104
(34) 障がいへの理解を深めるためには.....	105
(35) 日常生活自立支援事業.....	106
(36) 日常生活自立支援事業の利用.....	107
(37) 成年後見制度.....	108
(38) 成年後見制度の利用.....	109
(39) 障害者虐待防止法.....	110
(40) 虐待等の相談や通報先.....	111

9. 保護者や家族への支援について	112
(41) 保護者や家族への支援.....	112
IV. 自由記述	114
1. 障がい者調査自由記述意見	114
2. 障がい児調査自由記述意見	117

I. 調査の概要

1 調査目的

本調査は、次期計画である「熊取町第4次障がい者計画」及び「熊取町第7期障がい福祉計画・熊取町第3期障がい児福祉計画」を策定するにあたり、地域の実情や福祉に関する意識、意向などを把握し、計画策定や施策推進に役立てることを目的とします。

2 調査の種類と実施方法

調査対象と配布数	(1) 町内に居住している障がい者 893人 (2) 町内に居住している障がい児 193人
調査方法	郵送配布・郵送回収
調査期間	令和5年3月

3 回収結果

配布数	回収数	有効回収数
(1) 893人	442人 (回収率 49.5%)	442人 (回収率 49.5%)
(2) 193人	110人 (回収率 57.0%)	110人 (回収率 57.0%)

4 報告書を見る際の注意

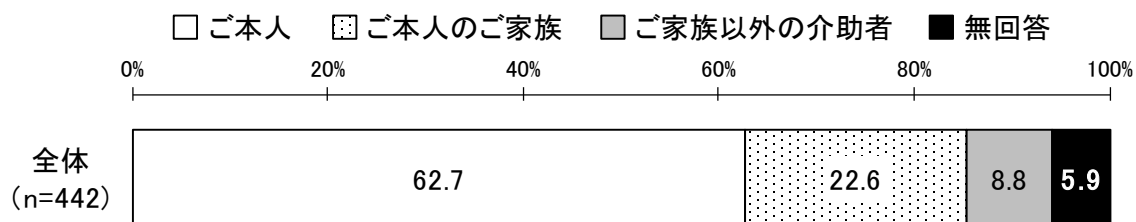
- ・ 回答項目の比率はすべて百分率(%)で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100.0%にならない場合があります。また、複数回答については、合計が100.0%を超える場合があります。
- ・ 図表中の「n=〇〇」とは、集計対象者総数(または分類別の該当対象者数)を示しています。
- ・ グラフに関しては、単数回答は帯グラフ、複数回答は棒グラフとなっています。棒グラフは、すべて割合による降順となっています。
- ・ 選択肢の文言が長い場合は、本文や図表中では、選択肢中のカッコ内の文言を省略した表現を用いています。
- ・ 障がい児調査において性別の「回答しない」と「高次脳機能障がい」の方はいなかったため、グラフ及びクロス集計表からは削除しています。
- ・ クロス集計の表の網掛け部分は、比率が最も高い項目となっています。
- ・ クロス集計の軸で人数が少ないカテゴリーや、年齢別等で大きな違いはみられない場合や人数が少ない場合はコメントを記載していません。
- ・ 手帳と障がいの種類別のコメントでは「●●手帳所持者」といった文言ではなく、手帳名等のみにしています。

Ⅱ. 障がい者調査結果

(1) 回答者

問1 お答えいただくのはどなたですか。

回答者については、「ご本人」の割合が 62.7%で最も高く、次いで「ご本人のご家族」(22.6%)、「ご家族以外の介助者」(8.8%)の順となっています。

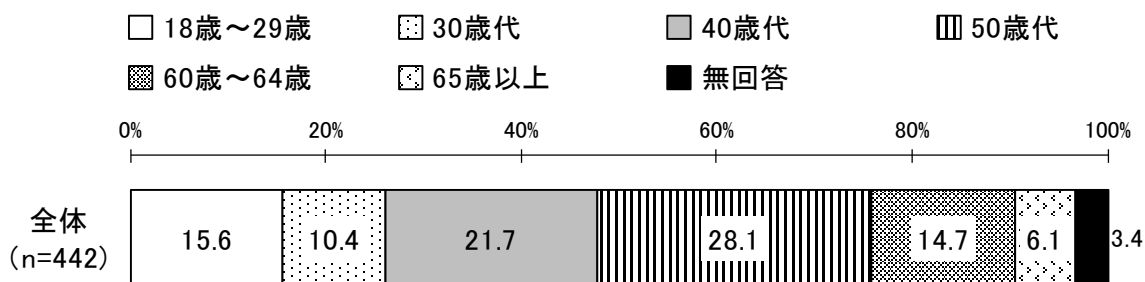


1. 年齢・性別などについて

(2) 年齢

問2 あなたの年齢をお答えください。(令和5年3月1日現在)

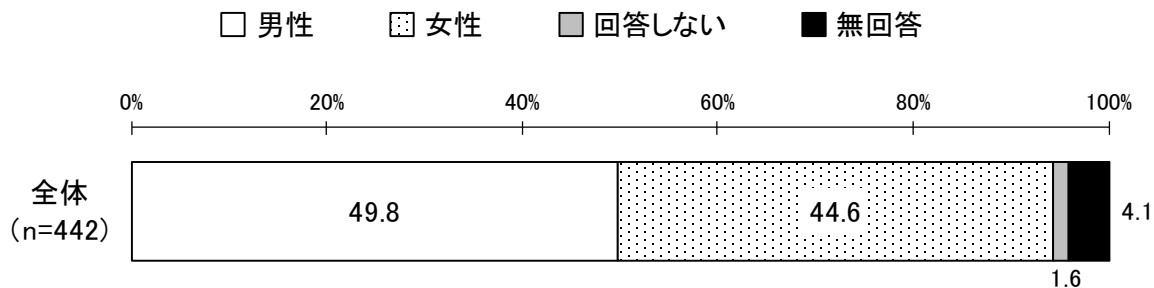
年齢については、「50歳代」の割合が28.1%で最も高く、次いで「40歳代」(21.7%)、「18歳～29歳」(15.6%)などの順となっています。



(3) 性別

問3 あなたの性別をお答えください。

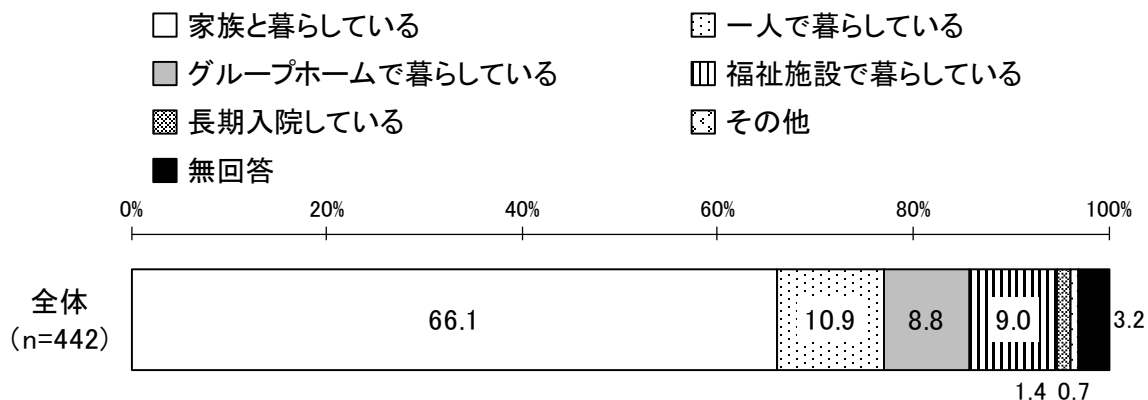
性別については、「男性」の割合が49.8%、「女性」の割合が44.6%、「回答しない」の割合が1.6%となっています。



(4) 現在の暮らし

問4 現在、どのように暮らしていますか。

現在の暮らしについては、「家族と暮らしている」の割合が66.1%で最も高く、次いで「一人で暮らしている」(10.9%)、「福祉施設で暮らしている」(9.0%)などの順となっています。



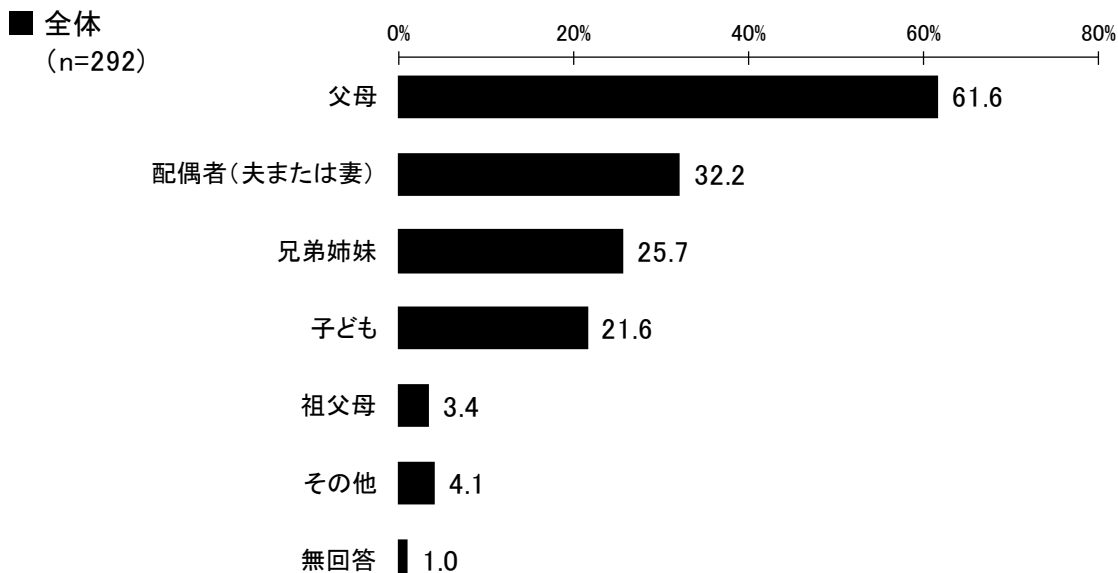
(4-1) 一緒に暮らしている人

【問4において「家族と暮らしている」を選んだ方のみ回答】

問4-1 現在、一緒に暮らしている人は、どなたですか。【複数回答】

一緒に暮らしている人については、「父母」の割合が61.6%と最も高く、次いで「配偶者(夫または妻)」(32.2%)、「兄弟姉妹」(25.7%)などの順となっています。

年齢別でみると、50歳代までは「父母」の割合が高くなっています。



【複数回答】

		合計 (人)	配偶者(夫または妻)	父母	子ども	兄弟姉妹	祖父母	その他	無回答
全体		292	32.2	61.6	21.6	25.7	3.4	4.1	1.0
年齢	18歳~29歳	63	4.8	92.1	3.2	57.1	11.1	1.6	0.0
	30歳代	36	13.9	77.8	11.1	27.8	2.8	0.0	0.0
	40歳代	67	28.4	67.2	25.4	20.9	1.5	7.5	1.5
	50歳代	78	38.5	52.6	32.1	15.4	1.3	2.6	2.6
	60歳~64歳	38	78.9	18.4	31.6	7.9	0.0	7.9	0.0
	65歳以上	10	70.0	10.0	30.0	0.0	0.0	10.0	0.0
性別	男性	151	33.1	66.2	19.2	27.8	1.3	2.0	1.3
	女性	135	29.6	57.8	22.2	24.4	5.9	6.7	0.7
	回答しない	4	75.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
障がいの種類	身体障がい者手帳	148	48.6	47.3	29.1	18.2	1.4	3.4	1.4
	療育手帳	91	1.1	92.3	1.1	42.9	4.4	1.1	2.2
	精神障がい者保健福祉手帳	76	25.0	67.1	22.4	22.4	5.3	7.9	0.0
	自立支援医療認定	90	23.3	68.9	21.1	21.1	3.3	7.8	0.0
	発達障がい	75	9.3	84.0	8.0	37.3	6.7	4.0	0.0
	高次脳機能障がい	12	25.0	75.0	0.0	8.3	0.0	8.3	0.0
	難病認定	29	48.3	51.7	41.4	20.7	0.0	6.9	3.4

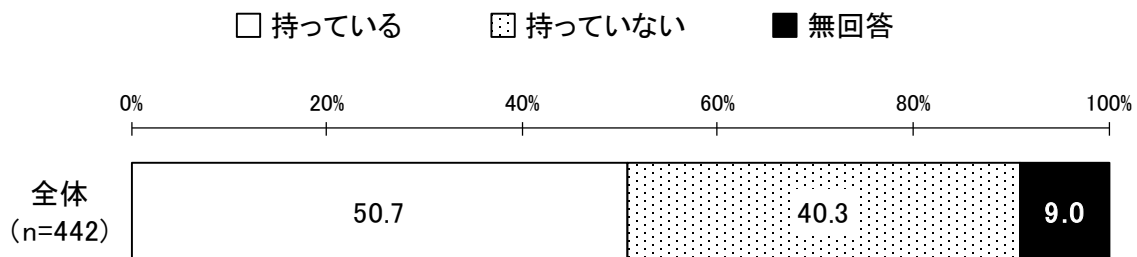
2. 手帳や診断の状況について

(5) 身体障がい者手帳

問5 あなたは身体障がい者手帳をお持ちですか。

身体障がい者手帳の所持については、全体では「持っている」の割合が50.7%、「持っていない」の割合が40.3%となっています。

手帳と障がいの種類別でみると、高次脳機能障がいと難病認定では「持っている」の割合が70%を超えています。

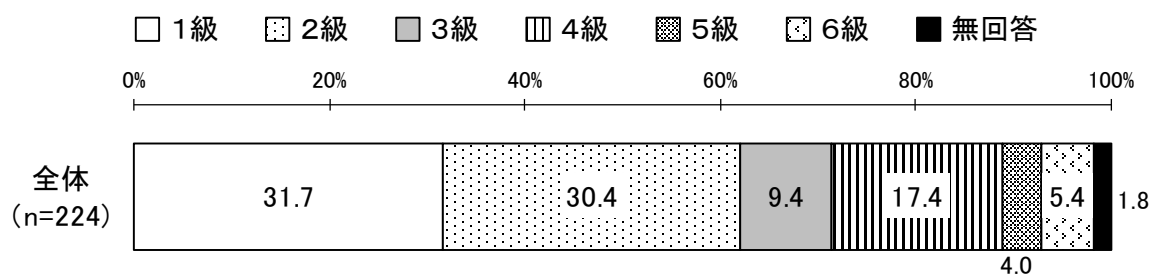


		合計 (人)	持っている	持っていない	無回答
		%			
全体		442	50.7	40.3	9.0
年齢	18歳～29歳	69	23.2	72.5	4.3
	30歳代	46	47.8	47.8	4.3
	40歳代	96	42.7	42.7	14.6
	50歳代	124	57.3	33.1	9.7
	60歳～64歳	65	81.5	15.4	3.1
	65歳以上	27	55.6	25.9	18.5
性別	男性	220	52.3	39.5	8.2
	女性	197	50.3	40.6	9.1
	回答しない	7	28.6	57.1	14.3
障がいの種類	身体障がい者手帳	224	100.0	0.0	0.0
	療育手帳	149	36.9	57.0	6.0
	精神障がい者保健福祉手帳	125	17.6	68.8	13.6
	自立支援医療認定	155	24.5	64.5	11.0
	発達障がい	100	19.0	74.0	7.0
	高次脳機能障がい	19	84.2	15.8	0.0
	難病認定	38	73.7	21.1	5.3

【問5において「持っている」を選んだ方のみ回答】

該当する等級について

該当する等級について、全体では「1級」の割合が31.7%と最も高く、次いで「2級」(30.4%)、「4級」(17.4%)などの順となっています。



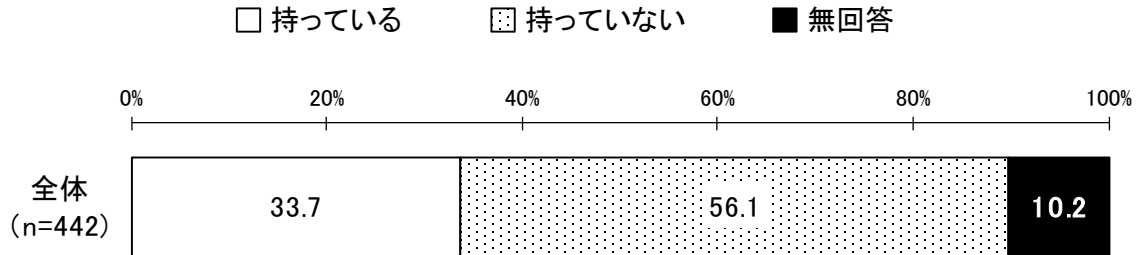
		合計 (人)	1級	2級	3級	4級	5級	6級	無回答
		%							
全体		224	31.7	30.4	9.4	17.4	4.0	5.4	1.8
年齢	18歳～29歳	16	50.0	37.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0
	30歳代	22	27.3	36.4	13.6	13.6	4.5	4.5	0.0
	40歳代	41	34.1	22.0	4.9	22.0	7.3	9.8	0.0
	50歳代	71	19.7	33.8	14.1	19.7	2.8	5.6	4.2
	60歳～64歳	53	34.0	24.5	11.3	17.0	5.7	5.7	1.9
	65歳以上	15	53.3	40.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0
性別	男性	115	33.9	33.9	6.1	14.8	5.2	5.2	0.9
	女性	99	28.3	26.3	12.1	21.2	3.0	6.1	3.0
	回答しない	2	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
障がいの種類	身体障がい者手帳	224	31.7	30.4	9.4	17.4	4.0	5.4	1.8
	療育手帳	55	47.3	30.9	10.9	7.3	0.0	1.8	1.8
	精神障がい者保健福祉手帳	22	36.4	40.9	18.2	4.5	0.0	0.0	0.0
	自立支援医療認定	38	21.1	55.3	15.8	5.3	0.0	2.6	0.0
	発達障がい	19	26.3	36.8	15.8	15.8	5.3	0.0	0.0
	高次脳機能障がい	16	37.5	43.8	0.0	12.5	6.3	0.0	0.0
	難病認定	28	35.7	21.4	7.1	35.7	0.0	0.0	0.0

(6) 療育手帳

問6 あなたは療育手帳をお持ちですか。

療育手帳の所持については、全体では「持っている」の割合が33.7%、「持っていない」の割合が56.1%となっています。

手帳と障がいの種類別でみると、発達障がいでは「持っている」の割合が63.0%となっています。

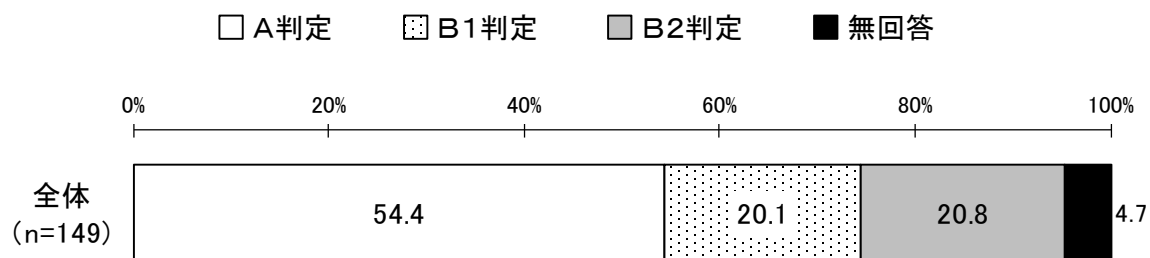


		合計 (人)	持っている	持っていない	無回答
		%			
全体		442	33.7	56.1	10.2
年齢	18歳～29歳	69	69.6	26.1	4.3
	30歳代	46	50.0	47.8	2.2
	40歳代	96	25.0	60.4	14.6
	50歳代	124	24.2	61.3	14.5
	60歳～64歳	65	18.5	73.8	7.7
	65歳以上	27	18.5	70.4	11.1
性別	男性	220	35.0	55.5	9.5
	女性	197	32.5	56.9	10.7
	回答しない	7	14.3	71.4	14.3
障がいの種類	身体障がい者手帳	224	24.6	69.6	5.8
	療育手帳	149	100.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳	125	7.2	74.4	18.4
	自立支援医療認定	155	23.2	63.9	12.9
	発達障がい	100	63.0	33.0	4.0
	高次脳機能障がい	19	26.3	63.2	10.5
	難病認定	38	18.4	73.7	7.9

【問6において「持っている」を選んだ方のみ回答】

該当する判定について

該当する判定について、全体では「A判定」の割合が54.4%と最も高く、次いで「B2判定」(20.8%)、「B1判定」(20.1%)の順となっています。



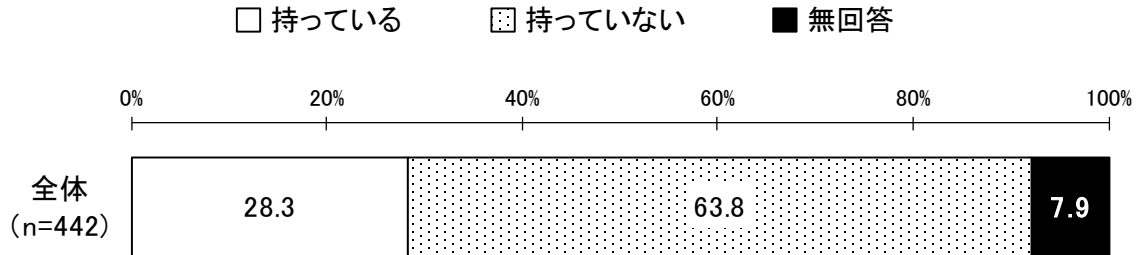
		合計 (人)	A判定	B1判定	B2判定	無回答
		%				
全体		149	54.4	20.1	20.8	4.7
年齢	18歳～29歳	48	39.6	25.0	33.3	2.1
	30歳代	23	65.2	21.7	13.0	0.0
	40歳代	24	50.0	20.8	20.8	8.3
	50歳代	30	66.7	20.0	6.7	6.7
	60歳～64歳	12	83.3	8.3	0.0	8.3
	65歳以上	5	60.0	0.0	20.0	20.0
性別	男性	77	57.1	18.2	18.2	6.5
	女性	64	54.7	21.9	20.3	3.1
	回答しない	1	0.0	0.0	100.0	0.0
障がいの種類と手帳	身体障がい者手帳	55	76.4	9.1	9.1	5.5
	療育手帳	149	54.4	20.1	20.8	4.7
	精神障がい者保健福祉手帳	9	33.3	33.3	22.2	11.1
	自立支援医療認定	36	41.7	22.2	30.6	5.6
	発達障がい	63	41.3	23.8	31.7	3.2
	高次脳機能障がい	5	60.0	0.0	20.0	20.0
	難病認定	7	57.1	14.3	28.6	0.0

(7) 精神障がい者保健福祉手帳

問7 あなたは精神障がい者保健福祉手帳をお持ちですか。

精神障がい者保健福祉手帳の所持については、全体では「持っている」の割合が28.3%、「持っていない」の割合が63.8%となっています。

手帳と障がいの種類別でみると、自立支援医療認定で「持っている」の割合が69.7%となっています。

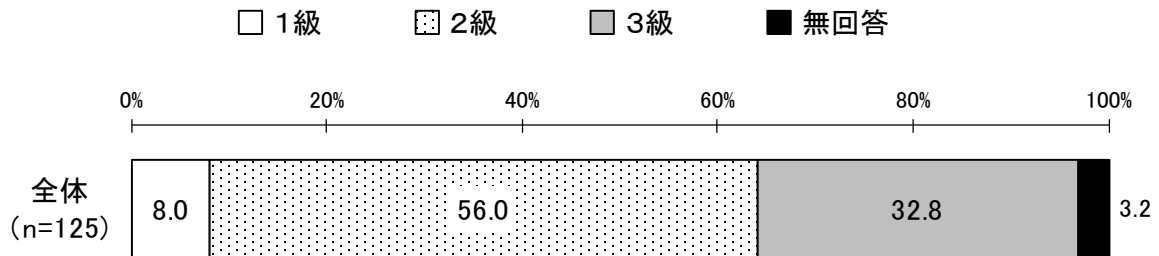


		合計 (人)	持っている	持っていない	無回答
		%			
全体		442	28.3	63.8	7.9
年齢	18歳～29歳	69	17.4	78.3	4.3
	30歳代	46	30.4	69.6	0.0
	40歳代	96	36.5	55.2	8.3
	50歳代	124	36.3	51.6	12.1
	60歳～64歳	65	12.3	78.5	9.2
	65歳以上	27	18.5	70.4	11.1
性別	男性	220	25.5	68.2	6.4
	女性	197	29.4	60.4	10.2
	回答しない	7	71.4	28.6	0.0
障がいの種類	身体障がい者手帳	224	9.8	84.4	5.8
	療育手帳	149	6.0	85.9	8.1
	精神障がい者保健福祉手帳	125	100.0	0.0	0.0
	自立支援医療認定	155	69.7	26.5	3.9
	発達障がい	100	31.0	64.0	5.0
	高次脳機能障がい	19	21.1	68.4	10.5
	難病認定	38	23.7	71.1	5.3

【問7において「持っている」を選んだ方のみ回答】

該当する等級について

該当する等級について、全体では「2級」の割合が56.0%と最も高く、次いで「3級」(32.8%)、「1級」(8.0%)の順となっています。



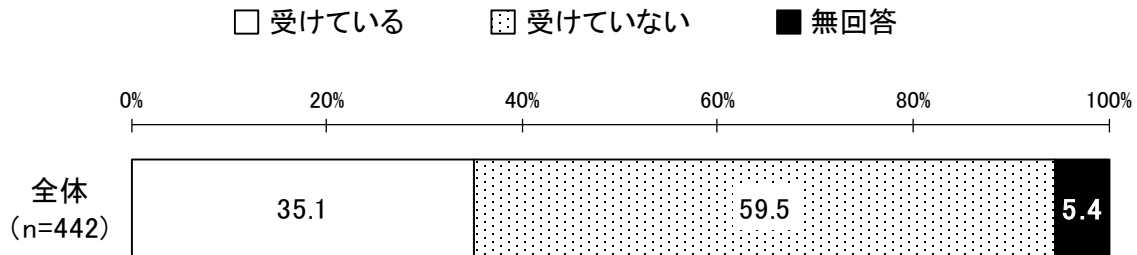
		合計 (人)	1級	2級	3級	無回答
		%				
全体		125	8.0	56.0	32.8	3.2
年齢	18歳～29歳	12	0.0	25.0	75.0	0.0
	30歳代	14	0.0	78.6	21.4	0.0
	40歳代	35	8.6	65.7	22.9	2.9
	50歳代	45	4.4	53.3	35.6	6.7
	60歳～64歳	8	25.0	37.5	37.5	0.0
	65歳以上	5	40.0	60.0	0.0	0.0
性別	男性	56	12.5	55.4	28.6	3.6
	女性	58	3.4	55.2	37.9	3.4
	回答しない	5	0.0	80.0	20.0	0.0
障がい手帳の種類	身体障がい者手帳	22	31.8	50.0	9.1	9.1
	療育手帳	9	33.3	55.6	11.1	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳	125	8.0	56.0	32.8	3.2
	自立支援医療認定	108	7.4	58.3	31.5	2.8
	発達障がい	31	3.2	45.2	51.6	0.0
	高次脳機能障がい	4	50.0	0.0	50.0	0.0
	難病認定	9	11.1	44.4	44.4	0.0

(8) 自立支援医療認定

問8 あなたは自立支援医療（精神通院）の認定を受けていますか。

自立支援医療認定については、全体では「受けている」の割合が35.1%、「受けていない」の割合が59.5%となっています。

手帳と障がいの種類別でみると、精神障がい者保健福祉手帳では「受けている」の割合が86.4%となっています。



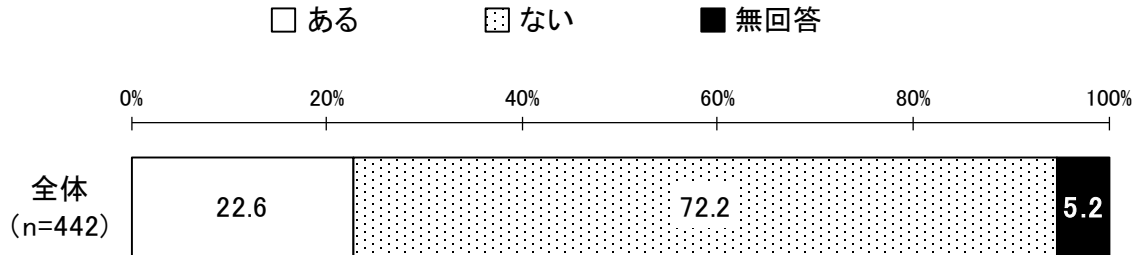
		合計 (人)	受けている	受けて いない	無回答
		%			
全体		442	35.1	59.5	5.4
年齢	18歳～29歳	69	26.1	71.0	2.9
	30歳代	46	45.7	52.2	2.2
	40歳代	96	42.7	52.1	5.2
	50歳代	124	38.7	54.8	6.5
	60歳～64歳	65	18.5	72.3	9.2
	65歳以上	27	22.2	70.4	7.4
性別	男性	220	28.6	66.4	5.0
	女性	197	39.1	54.8	6.1
	回答しない	7	100.0	0.0	0.0
障がいの種類	身体障がい者手帳	224	17.0	80.4	2.7
	療育手帳	149	24.2	73.2	2.7
	精神障がい者保健福祉手帳	125	86.4	10.4	3.2
	自立支援医療認定	155	100.0	0.0	0.0
	発達障がい	100	44.0	53.0	3.0
	高次脳機能障がい	19	15.8	84.2	0.0
	難病認定	38	28.9	63.2	7.9

(9) 発達障がい

問9 あなたは発達障がいと診断されたことがありますか。

発達障がいの診断については、全体では「ある」の割合が22.6%、「ない」の割合が72.2%となっています。

年齢別で見ると、「ある」の割合が18歳～29歳で60.9%と高く、年齢が上がるにつれ減少しています。

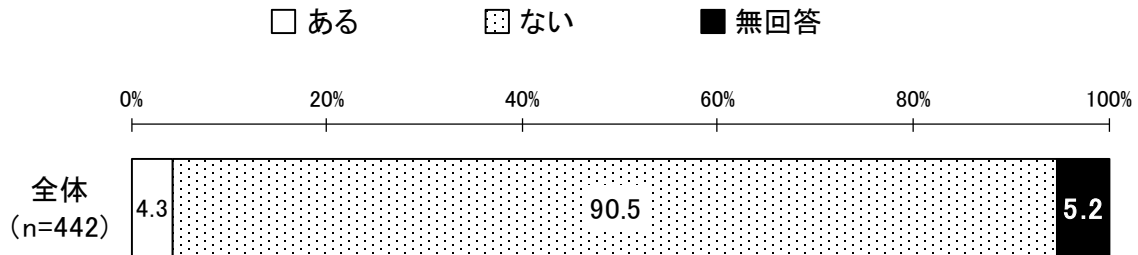


		合計 (人)	ある	ない	無回答
		%			
全体		442	22.6	72.2	5.2
年齢	18歳～29歳	69	60.9	36.2	2.9
	30歳代	46	30.4	67.4	2.2
	40歳代	96	15.6	81.3	3.1
	50歳代	124	12.1	79.8	8.1
	60歳～64歳	65	7.7	86.2	6.2
	65歳以上	27	7.4	85.2	7.4
性別	男性	220	21.4	76.4	2.3
	女性	197	22.8	68.5	8.6
	回答しない	7	28.6	71.4	0.0
障がいの種類	身体障がい者手帳	224	8.5	88.4	3.1
	療育手帳	149	42.3	53.7	4.0
	精神障がい者保健福祉手帳	125	24.8	70.4	4.8
	自立支援医療認定	155	28.4	69.0	2.6
	発達障がい	100	100.0	0.0	0.0
	高次脳機能障がい	19	10.5	89.5	0.0
	難病認定	38	10.5	84.2	5.3

(10) 高次脳機能障がい

問10 あなたは高次脳機能障がいと診断されたことがありますか。

高次脳機能障がい診断については、全体では「ある」の割合が4.3%、「ない」の割合が90.5%となっています。

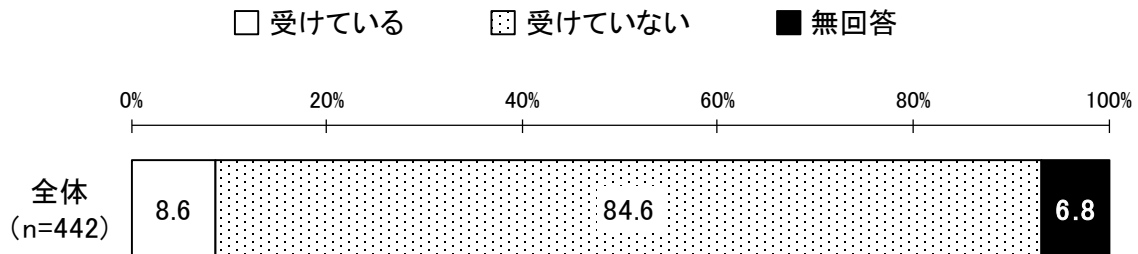


		合計 (人)	ある	ない	無回答
		%			
全体		442	4.3	90.5	5.2
年 齢	18歳～29歳	69	2.9	95.7	1.4
	30歳代	46	4.3	93.5	2.2
	40歳代	96	4.2	90.6	5.2
	50歳代	124	4.8	87.9	7.3
	60歳～64歳	65	4.6	89.2	6.2
	65歳以上	27	7.4	85.2	7.4
性 別	男性	220	7.7	88.6	3.6
	女性	197	1.0	91.9	7.1
	回答しない	7	0.0	100.0	0.0
障 が い の 手 帳 と 種 類	身体障がい者手帳	224	7.1	89.7	3.1
	療育手帳	149	3.4	92.6	4.0
	精神障がい者保健福祉手帳	125	3.2	92.8	4.0
	自立支援医療認定	155	1.9	96.1	1.9
	発達障がい	100	2.0	95.0	3.0
	高次脳機能障がい	19	100.0	0.0	0.0
	難病認定	38	5.3	89.5	5.3

(II) 難病認定

問11 あなたは難病の認定を受けていますか。

難病の認定については、全体では「受けている」の割合が8.6%、「受けていない」の割合が84.6%となっています。



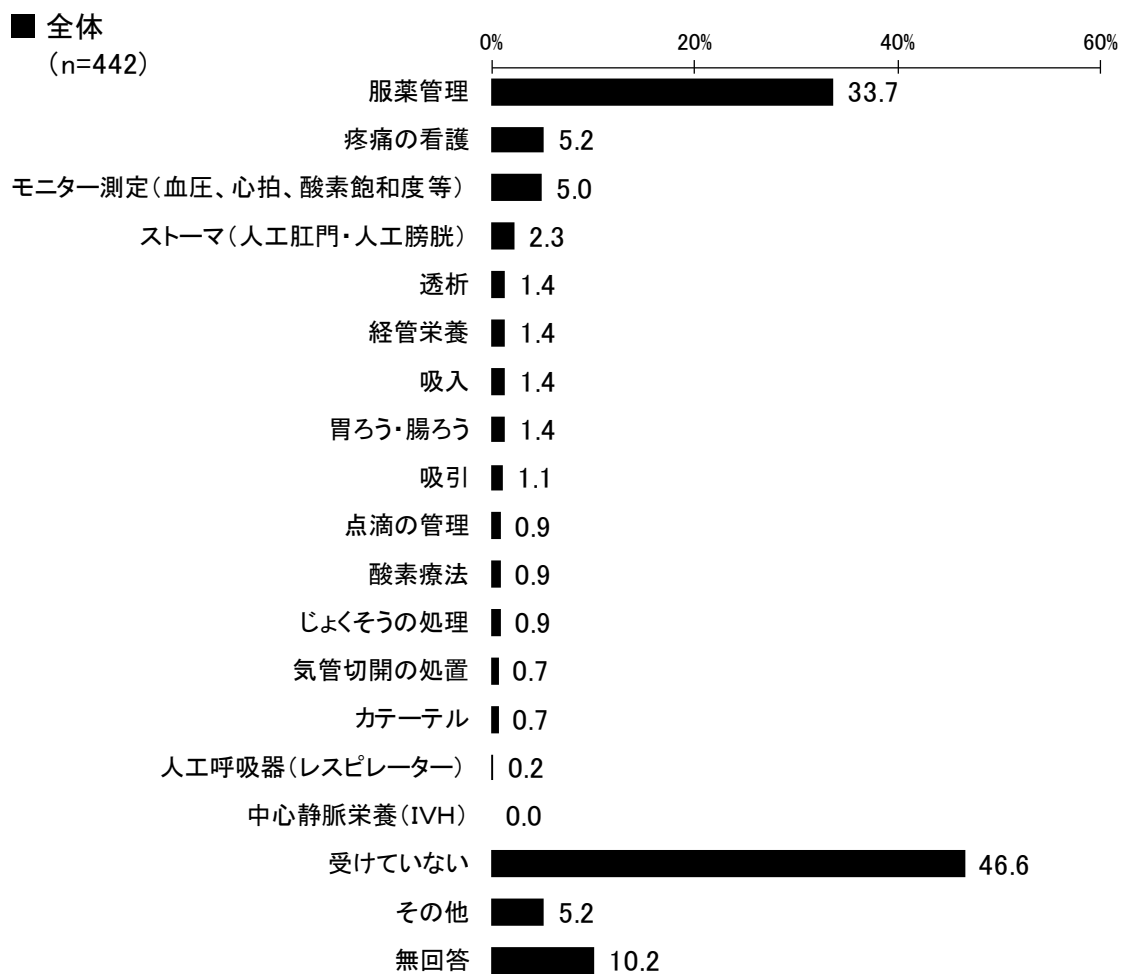
		合計 (人)	受けている	受けて いない	無回答
		%			
全体		442	8.6	84.6	6.8
年 齢	18歳～29歳	69	4.3	95.7	0.0
	30歳代	46	8.7	87.0	4.3
	40歳代	96	10.4	85.4	4.2
	50歳代	124	10.5	80.6	8.9
	60歳～64歳	65	9.2	78.5	12.3
	65歳以上	27	3.7	85.2	11.1
性 別	男性	220	8.6	86.4	5.0
	女性	197	9.1	83.2	7.6
	回答しない	7	14.3	85.7	0.0
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	224	12.5	82.1	5.4
	療育手帳	149	4.7	86.6	8.7
	精神障がい者保健福祉手帳	125	7.2	88.0	4.8
	自立支援医療認定	155	7.1	89.0	3.9
	発達障がい	100	4.0	90.0	6.0
	高次脳機能障がい	19	10.5	84.2	5.3
	難病認定	38	100.0	0.0	0.0

(12) 医療的ケア

問12 あなたは現在医療的ケアを受けていますか。【複数回答】

現在医療的ケアを受けているかについては、全体では「受けていない」の割合が46.6%で最も高く、次いで「服薬管理」(33.7%)、「疼痛の看護」と「その他」(同率5.2%)などの順となっています。

手帳と障がいの種類別でみると、高次脳機能障がいと難病認定で「服薬管理」の割合が高くなっています。



【複数回答】

		合計 (人)	服薬管理	透析	点滴の管理	経管栄養	気管切開の 処置	吸入	吸引	カテーテル	人工呼吸器 (レスピレー ター)	酸素療法
%												
全体		442	33.7	1.4	0.9	1.4	0.7	1.4	1.1	0.7	0.2	0.9
年齢	18歳～29歳	69	24.6	0.0	0.0	4.3	2.9	2.9	2.9	1.4	0.0	1.4
	30歳代	46	30.4	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	2.2
	40歳代	96	39.6	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0
	50歳代	124	31.5	2.4	2.4	0.8	0.8	1.6	0.8	0.0	0.8	1.6
	60歳～64歳	65	40.0	3.1	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	1.5	0.0	0.0
	65歳以上	27	44.4	0.0	0.0	7.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
性別	男性	220	36.4	0.9	0.9	2.3	1.4	1.8	1.8	0.9	0.5	0.9
	女性	197	31.5	2.0	1.0	0.5	0.0	1.0	0.5	0.5	0.0	1.0
	回答しない	7	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
障がいの種類	身体障がい者手帳	224	35.7	2.7	1.8	2.2	1.3	2.7	1.3	1.3	0.4	1.8
	療育手帳	149	35.6	0.7	0.0	1.3	1.3	1.3	2.7	0.0	0.0	0.7
	精神障がい者保健福祉手帳	125	37.6	0.0	0.8	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.8
	自立支援医療認定	155	38.7	0.0	0.6	0.0	0.0	0.6	0.6	0.0	0.0	0.6
	発達障がい	100	28.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0
	高次脳機能障がい	19	42.1	0.0	10.5	15.8	10.5	5.3	10.5	0.0	5.3	5.3
	難病認定	38	50.0	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	5.3	2.6	0.0	2.6

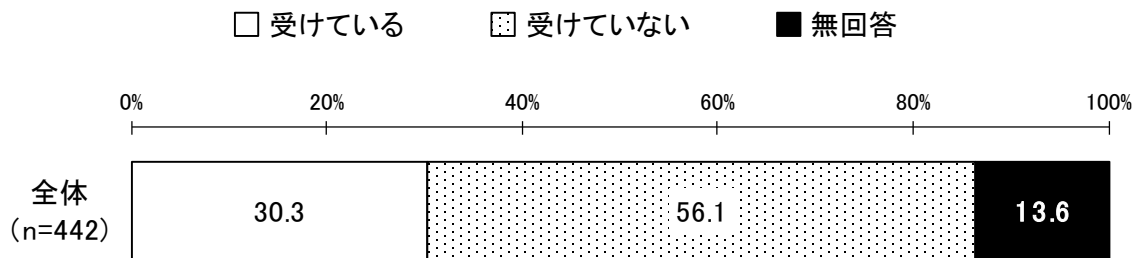
		合計 (人)	疼痛の看護	中心静脈栄 養 (I V H)	胃ろう・ 腸ろう	ストーマ (人工肛 門・人工膀 胱)	じょくそうの 処理	モニター測定 (血圧、心 拍、酸素飽 和度等)	受けて いない	その他	無回答
%											
全体		442	5.2	0.0	1.4	2.3	0.9	5.0	46.6	5.2	10.2
年齢	18歳～29歳	69	1.4	0.0	4.3	0.0	1.4	4.3	68.1	1.4	2.9
	30歳代	46	6.5	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	47.8	10.9	10.9
	40歳代	96	4.2	0.0	0.0	4.2	0.0	8.3	36.5	6.3	12.5
	50歳代	124	3.2	0.0	0.8	2.4	0.8	4.0	45.2	2.4	13.7
	60歳～64歳	65	12.3	0.0	0.0	3.1	1.5	6.2	40.0	6.2	6.2
	65歳以上	27	11.1	0.0	3.7	3.7	3.7	7.4	37.0	14.8	11.1
性別	男性	220	5.5	0.0	2.3	2.7	1.8	4.5	46.4	5.0	9.1
	女性	197	5.6	0.0	0.5	2.0	0.0	5.6	45.7	6.1	11.2
	回答しない	7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	42.9	0.0	14.3
障がいの種類	身体障がい者手帳	224	10.3	0.0	2.7	4.5	1.8	5.8	41.5	7.6	7.6
	療育手帳	149	9.4	0.0	1.3	0.0	0.7	4.0	49.0	3.4	10.7
	精神障がい者保健福祉手帳	125	1.6	0.0	0.8	0.8	0.0	4.8	44.0	3.2	12.0
	自立支援医療認定	155	0.6	0.0	0.0	0.6	0.0	6.5	43.2	3.2	11.6
	発達障がい	100	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	1.0	58.0	5.0	11.0
	高次脳機能障がい	19	10.5	0.0	21.1	0.0	5.3	10.5	31.6	5.3	15.8
	難病認定	38	2.6	0.0	2.6	5.3	0.0	7.9	26.3	7.9	7.9

(13) 障がい支援区分認定

問13 あなたは障がい支援区分の認定を受けていますか。

障がい支援区分認定については、全体では「受けている」の割合が30.3%、「受けていない」の割合が56.1%となっています。

手帳と障がいの種類別でみると、療育手帳で「受けている」の割合が高くなっています。



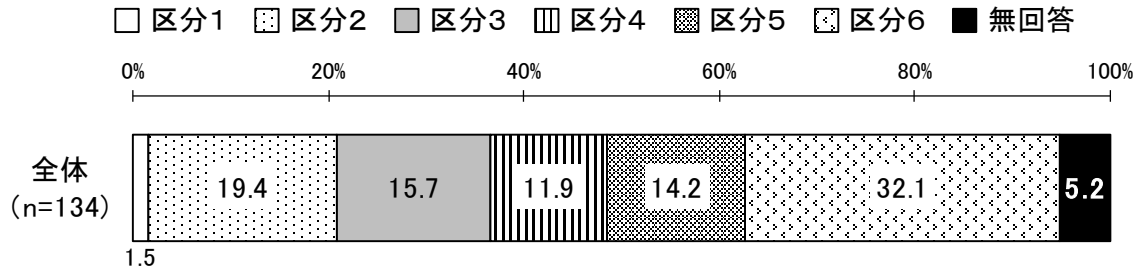
		合計 (人)	受けている	受けていない	無回答
		%			
全体		442	30.3	56.1	13.6
年齢	18歳～29歳	69	31.9	55.1	13.0
	30歳代	46	43.5	45.7	10.9
	40歳代	96	24.0	61.5	14.6
	50歳代	124	27.4	57.3	15.3
	60歳～64歳	65	27.7	61.5	10.8
	65歳以上	27	44.4	37.0	18.5
性別	男性	220	30.0	56.4	13.6
	女性	197	31.5	55.3	13.2
	回答しない	7	14.3	57.1	28.6
障がいの種類と手帳	身体障がい者手帳	224	30.8	58.9	10.3
	療育手帳	149	55.0	30.9	14.1
	精神障がい者保健福祉手帳	125	23.2	59.2	17.6
	自立支援医療認定	155	30.3	54.8	14.8
	発達障がい	100	33.0	53.0	14.0
	高次脳機能障がい	19	31.6	52.6	15.8
	難病認定	38	34.2	47.4	18.4

【問13において「受けている」を選んだ方のみ回答】

該当する区分について

該当する区分について、全体では「区分6」の割合が32.1%で最も高く、次いで「区分2」(19.4%)、「区分3」(15.7%)などの順となっています。

手帳と障がいの種類別でみると、身体障がい者手帳・療育手帳・高次脳機能障がい・難病認定で「区分6」の割合が高くなっています。



		合計 (人)	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	無回答
全体		134	1.5	19.4	15.7	11.9	14.2	32.1	5.2
年齢	18歳～29歳	22	0.0	9.1	13.6	22.7	22.7	27.3	4.5
	30歳代	20	0.0	10.0	25.0	15.0	15.0	30.0	5.0
	40歳代	23	0.0	21.7	21.7	8.7	4.3	39.1	4.3
	50歳代	34	0.0	29.4	14.7	5.9	14.7	26.5	8.8
	60歳～64歳	18	5.6	22.2	5.6	5.6	16.7	38.9	5.6
	65歳以上	12	8.3	8.3	8.3	8.3	16.7	50.0	0.0
性別	男性	66	0.0	16.7	13.6	10.6	16.7	37.9	4.5
	女性	62	3.2	21.0	16.1	11.3	12.9	29.0	6.5
	回答しない	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
障がいの種類と手帳	身体障がい者手帳	69	1.4	15.9	7.2	10.1	15.9	44.9	4.3
	療育手帳	82	1.2	13.4	11.0	15.9	17.1	37.8	3.7
	精神障がい者保健福祉手帳	29	0.0	34.5	34.5	3.4	3.4	10.3	13.8
	自立支援医療認定	47	2.1	29.8	25.5	10.6	14.9	6.4	10.6
	発達障がい	33	3.0	15.2	21.2	21.2	15.2	15.2	9.1
	高次脳機能障がい	6	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	66.7	16.7
	難病認定	13	0.0	23.1	7.7	7.7	15.4	38.5	7.7

3. 日常生活での介助や支援の状況について

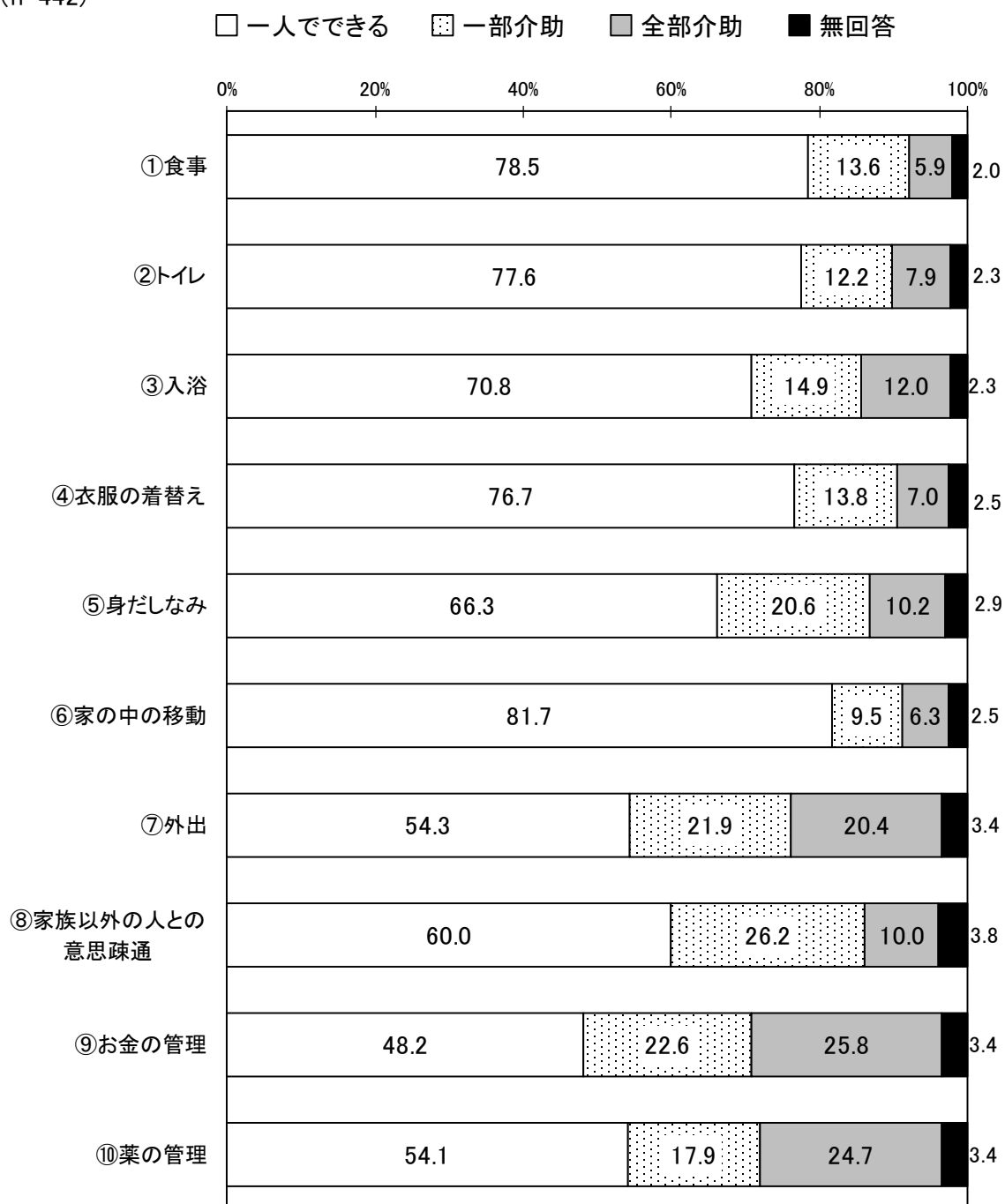
(14) 日常生活における介助

問14 日常生活で、次のことはどのような状態ですか。

日常生活における介助について、全体では全ての項目で「一人でできる」の割合が最も高くなっています。

「⑦外出」「⑨お金の管理」「⑩薬の管理」では、「全部介助」の割合が20%台となっています。

全体
(n=442)



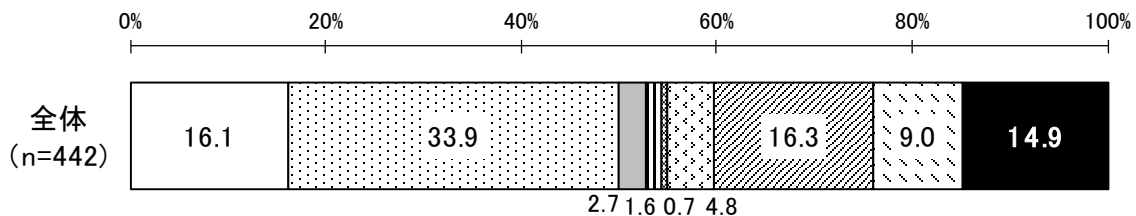
(15) 主な介助者

問15 あなたを主に介助してくれる方はどなたですか。

主な介助者については、全体では「父母」の割合が33.9%で最も高く、次いで「施設やグループホームの職員」(16.3%)、「配偶者(夫または妻)」(16.1%)などの順となっています。

年齢別で見ると、65歳以上では「施設やグループホームの職員」の割合が高くなっています。

- 配偶者(夫または妻)
- 子ども
- 祖父母
- 施設やグループホームの職員
- 無回答
- 父母
- 兄弟姉妹
- ホームヘルパーなどサービス事業所の職員
- その他



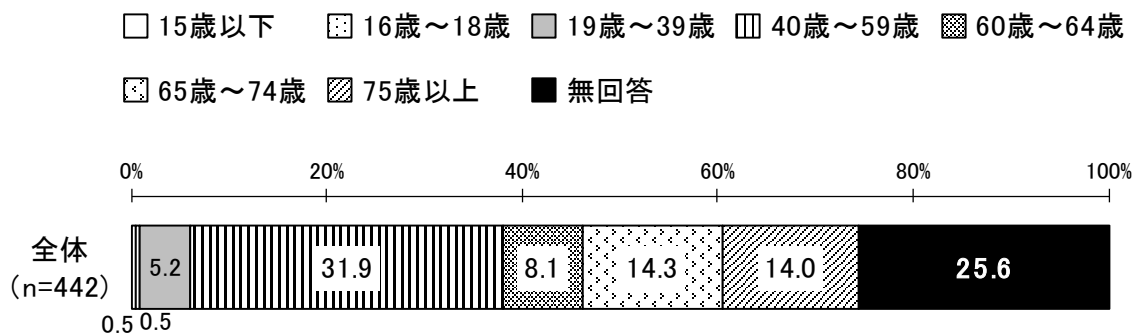
	合計 (人)	配偶者 (夫または 妻)	父母	子ども	兄弟姉妹	祖父母	ホームヘル パーなどサー ビス事業所 の職員	施設やグ ループホーム の職員	その他	無回答
全体	442	16.1	33.9	2.7	1.6	0.7	4.8	16.3	9.0	14.9
年齢	18歳～29歳	69	4.3	73.9	0.0	0.0	2.9	0.0	4.3	13.0
	30歳代	46	4.3	50.0	0.0	2.2	0.0	6.5	17.4	6.5
	40歳代	96	13.5	35.4	3.1	0.0	1.0	3.1	18.8	11.5
	50歳代	124	19.4	25.0	3.2	3.2	0.0	5.6	17.7	11.3
	60歳～64歳	65	35.4	1.5	6.2	3.1	0.0	1.5	18.5	13.8
	65歳以上	27	14.8	3.7	3.7	0.0	0.0	25.9	33.3	3.7
性別	男性	220	17.7	36.8	0.9	0.9	0.9	6.4	16.8	8.6
	女性	197	13.2	28.9	5.1	2.5	0.5	3.6	16.8	10.2
	回答しない	7	42.9	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	224	24.6	24.6	1.8	1.8	0.4	5.4	17.9	8.9
	療育手帳	149	2.7	52.3	0.0	0.7	0.7	1.3	28.2	3.4
	精神障がい者保健福祉手帳	125	11.2	32.8	4.0	3.2	0.8	5.6	9.6	13.6
	自立支援医療認定	155	10.3	34.8	4.5	2.6	0.6	7.1	13.5	10.3
	発達障がい	100	5.0	51.0	1.0	1.0	2.0	2.0	13.0	7.0
	高次脳機能障がい	19	15.8	47.4	0.0	0.0	0.0	5.3	15.8	15.8
	難病認定	38	23.7	28.9	0.0	0.0	0.0	5.3	10.5	10.5

(16) 主な介助者の年齢など

問16 主にあなたを介助してくれる家族の方の年齢、性別、健康状態、仕事の状態などをお答えください。

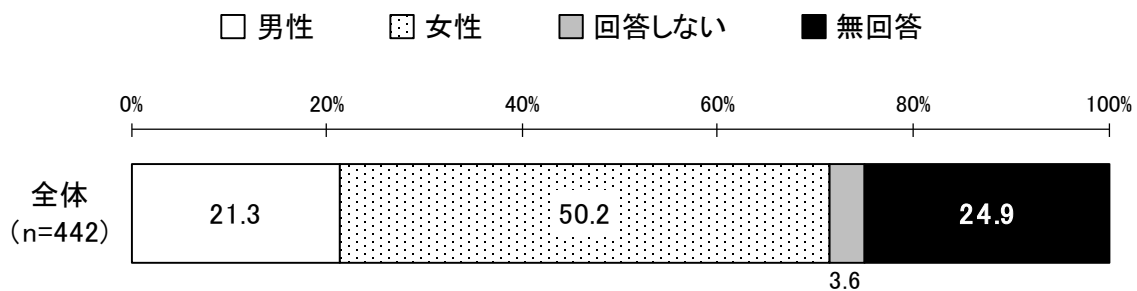
①年齢（令和5年3月1日現在）

主な介助者の年齢については、全体では「40歳～59歳」の割合が31.9%と最も高く、次いで「65歳～74歳」（14.3%）、「75歳以上」（14.0%）などの順となっています。



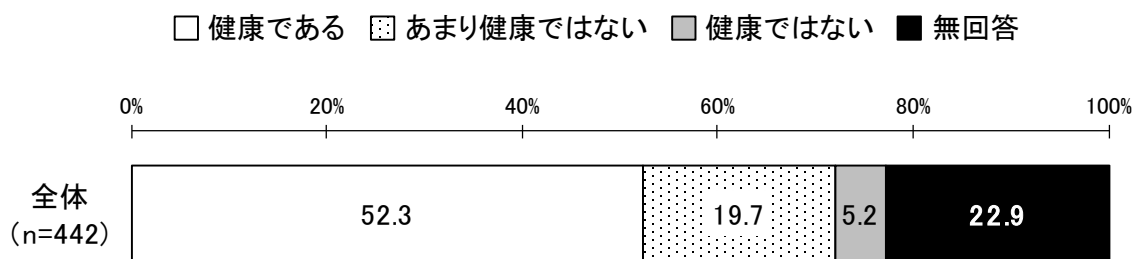
②性別

主な介助者の性別については、全体では「男性」の割合が21.3%、「女性」の割合が50.2%となっています。



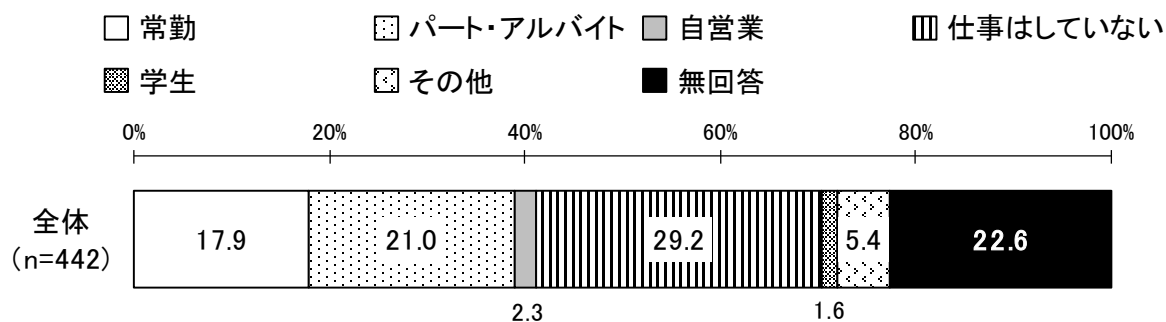
③健康状態

主な介助者の健康状態については、全体では「健康である」の割合が 52.3%と最も高く、次いで「あまり健康ではない」(19.7%)、「健康ではない」(5.2%)の順となっています。



④仕事の状況

主な介助者の仕事の状況については、全体では「仕事はしていない」の割合が 29.2%と最も高く、次いで「パート・アルバイト」(21.0%)、「常勤」(17.9%)などの順となっています。

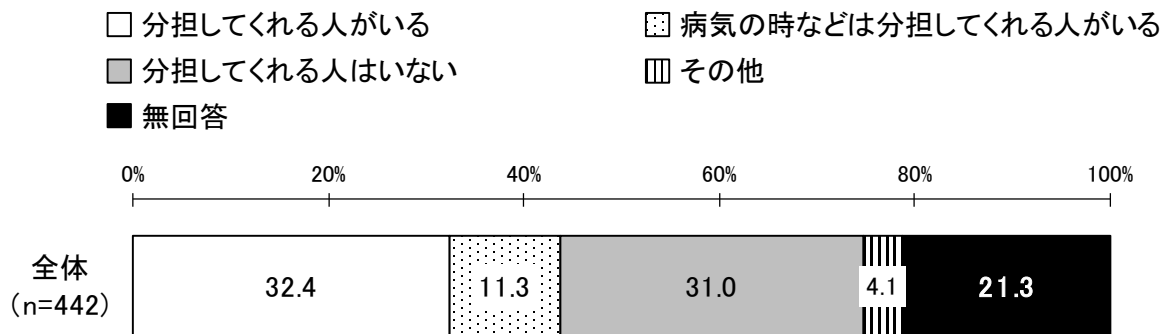


(17) 介助を分担してくれる方

問17 あなたの介助を主に行っている方以外にあなたの介助を分担してくれる方はいますか。

介助を分担してくれる方については、全体では「分担してくれる人がある」の割合が32.4%で最も高く、次いで「分担してくれる人はいない」(31.0%)、「病気の時などは分担してくれる人がある」(11.3%)などの順となっています。

年齢別でみると、40歳代以上では「分担してくれる人はいない」の割合が高くなっています。



		合計 (人)	分担してく る人がある	病気の時な どは分担して くれる人がい る	分担してく る人はいな い	その他	無回答
		%					
全体		442	32.4	11.3	31.0	4.1	21.3
年齢	18歳～29歳	69	49.3	7.2	26.1	5.8	11.6
	30歳代	46	39.1	17.4	21.7	8.7	13.0
	40歳代	96	31.3	12.5	34.4	1.0	20.8
	50歳代	124	29.8	8.9	35.5	4.8	21.0
	60歳～64歳	65	16.9	16.9	24.6	3.1	38.5
	65歳以上	27	18.5	7.4	40.7	3.7	29.6
性別	男性	220	33.2	7.3	35.5	4.5	19.5
	女性	197	30.5	15.7	24.9	4.1	24.9
	回答しない	7	28.6	14.3	57.1	0.0	0.0
障がいの種類	身体障がい者手帳	224	32.1	11.6	27.2	3.1	25.9
	療育手帳	149	41.6	8.7	23.5	6.0	20.1
	精神障がい者保健福祉手帳	125	29.6	14.4	33.6	4.8	17.6
	自立支援医療認定	155	31.0	12.3	38.7	5.8	12.3
	発達障がい	100	43.0	11.0	30.0	6.0	10.0
	高次脳機能障がい	19	31.6	5.3	47.4	5.3	10.5
	難病認定	38	26.3	10.5	31.6	5.3	26.3

(18) 支援・介助を行う上での心配ごとなど

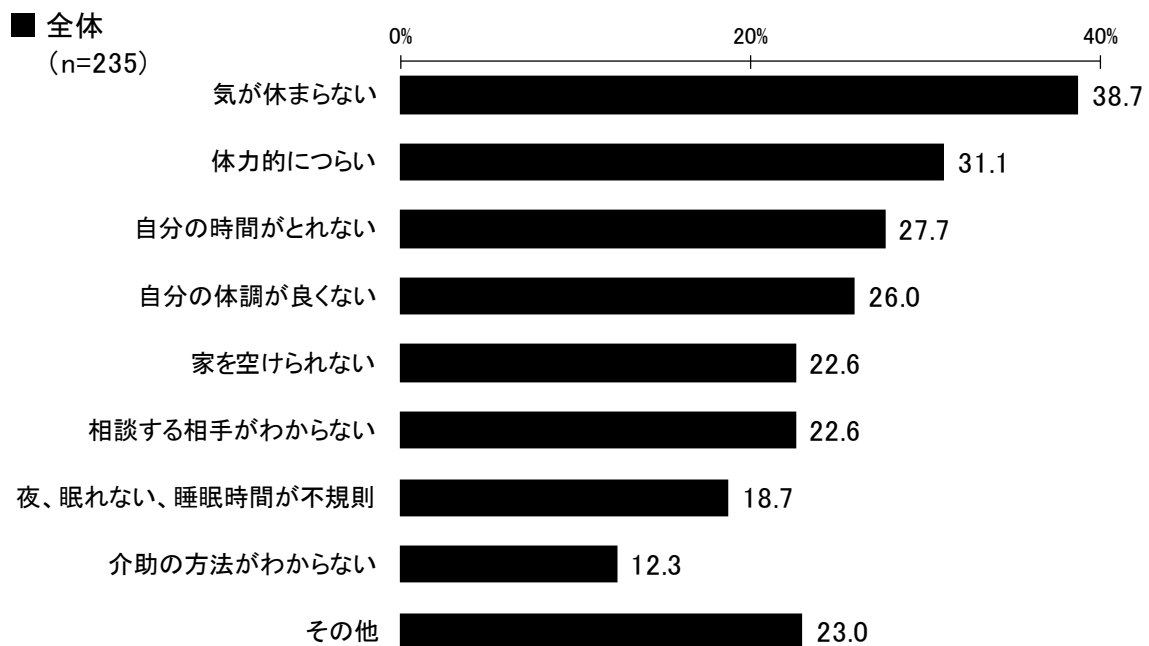
【ご家族の方が回答】

問18 支援・介助を行う上での心配ごとや悩みごとなど気になることは何ですか。

【複数回答】

支援・介助を行う上での心配ごとなどについては、「気が休まらない」の割合が 38.7%で最も高く、次いで「体力的につらい」(31.1%)、「自分の時間がとれない」(27.7%)などの順となっています。

年齢別でみると、60歳～64歳では「自分の時間がとれない」、65歳以上では「体力的につらい」の割合が高くなっています。



【複数回答 無回答除外集計】

		合計 (人)	自分の時間 がとれない	体力的に つらい	家を空けら れない	自分の体調 が良くない	気が休まら ない	夜、眠れな い、睡眠時 間が不規則	相談する相 手がわから ない	介助の方法 がわからない	その他
全体		235	27.7	31.1	22.6	26.0	38.7	18.7	22.6	12.3	23.0
年齢	18歳～29歳	49	24.5	26.5	24.5	20.4	32.7	22.4	20.4	6.1	26.5
	30歳代	30	33.3	23.3	30.0	26.7	36.7	26.7	30.0	13.3	16.7
	40歳代	47	23.4	29.8	23.4	27.7	40.4	14.9	34.0	12.8	21.3
	50歳代	65	26.2	36.9	21.5	27.7	47.7	13.8	15.4	13.8	23.1
	60歳～64歳	21	42.9	38.1	28.6	33.3	33.3	19.0	19.0	19.0	14.3
	65歳以上	14	28.6	42.9	7.1	28.6	28.6	0.0	28.6	21.4	35.7
性別	男性	122	27.9	32.8	20.5	18.0	41.0	13.9	23.8	13.9	22.1
	女性	97	28.9	28.9	27.8	35.1	35.1	20.6	23.7	10.3	24.7
	回答しない	6	16.7	50.0	16.7	66.7	50.0	33.3	16.7	33.3	0.0
障がいの種類	身体障がい者手帳	107	28.0	39.3	19.6	23.4	36.4	20.6	15.0	13.1	24.3
	療育手帳	90	34.4	31.1	31.1	22.2	36.7	21.1	23.3	6.7	23.3
	精神障がい者保健福祉手帳	72	22.2	26.4	13.9	33.3	47.2	19.4	30.6	16.7	12.5
	自立支援医療認定	87	26.4	26.4	20.7	36.8	48.3	20.7	33.3	14.9	10.3
	発達障がい	69	31.9	24.6	30.4	29.0	42.0	20.3	30.4	7.2	24.6
	高次脳機能障がい	14	42.9	42.9	28.6	21.4	64.3	28.6	14.3	21.4	14.3
難病認定	20	15.0	40.0	35.0	35.0	35.0	25.0	15.0	5.0	25.0	

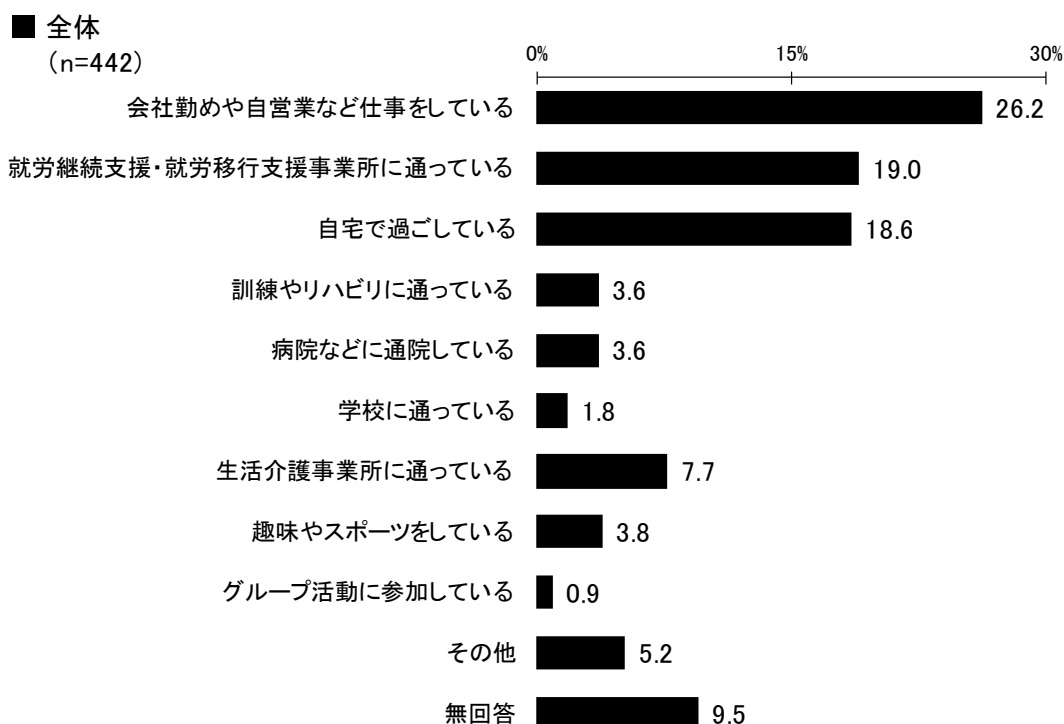
4. 日中の過ごし方や就労について

(19) 平日の日中の過ごし方

問19 あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。

平日日中の過ごし方については、全体では「会社勤めや自営業など仕事をしている」の割合が26.2%で最も高く、次いで「就労継続支援・就労移行支援事業所に通っている」(19.0%)、「自宅で過ごしている」(18.6%)などの順となっています。

年齢別でみると、30歳代までは「就労継続支援・就労移行支援事業所に通っている」、40歳代から64歳までは「会社勤めや自営業など仕事をしている」の割合が高くなっています。



【項目が多いため、棒グラフで表記している】

	合計 (人)	会社勤めや自営業など仕事をしている	就労継続支援・就労移行支援事業所に通っている	自宅で過ごしている	訓練やリハビリに通っている	病院などに通院している	学校に通っている	生活介護事業所に通っている	趣味やスポーツをしている	グループ活動に参加している	その他	無回答	
全体	442	26.2	19.0	18.6	3.6	3.6	1.8	7.7	3.8	0.9	5.2	9.5	
年齢	18歳～29歳	69	27.5	33.3	8.7	1.4	0.0	8.7	13.0	2.9	0.0	1.4	2.9
	30歳代	46	21.7	28.3	17.4	2.2	0.0	0.0	8.7	4.3	0.0	4.3	13.0
	40歳代	96	29.2	15.6	19.8	4.2	5.2	1.0	6.3	6.3	1.0	5.2	6.3
	50歳代	124	29.0	13.7	25.8	1.6	4.0	0.0	6.5	0.8	0.8	8.1	9.7
	60歳～64歳	65	27.7	12.3	16.9	9.2	6.2	0.0	6.2	4.6	1.5	1.5	13.8
	65歳以上	27	7.4	22.2	18.5	3.7	3.7	0.0	11.1	7.4	3.7	11.1	11.1
性別	男性	220	27.7	20.0	15.0	2.7	2.7	2.7	9.1	4.5	0.9	6.4	8.2
	女性	197	23.9	18.3	23.9	4.1	4.6	0.5	7.1	3.0	1.0	3.6	10.2
	回答しない	7	42.9	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0
障がいの種類	身体障がい者手帳	224	30.8	10.3	17.9	6.7	3.6	1.3	7.6	6.7	0.4	4.5	10.3
	療育手帳	149	12.8	31.5	8.1	5.4	0.0	1.3	18.8	4.0	0.7	8.7	8.7
	精神障がい者保健福祉手帳	125	24.0	19.2	24.8	2.4	6.4	1.6	1.6	2.4	2.4	3.2	12.0
	自立支援医療認定	155	19.4	23.2	22.6	1.9	6.5	1.3	5.8	1.3	1.9	4.5	11.6
	発達障がい	100	26.0	33.0	10.0	0.0	0.0	4.0	12.0	2.0	1.0	4.0	8.0
	高次脳機能障がい	19	21.1	26.3	5.3	0.0	0.0	0.0	21.1	10.5	0.0	10.5	5.3
	難病認定	38	28.9	15.8	21.1	0.0	2.6	0.0	10.5	5.3	0.0	2.6	13.2

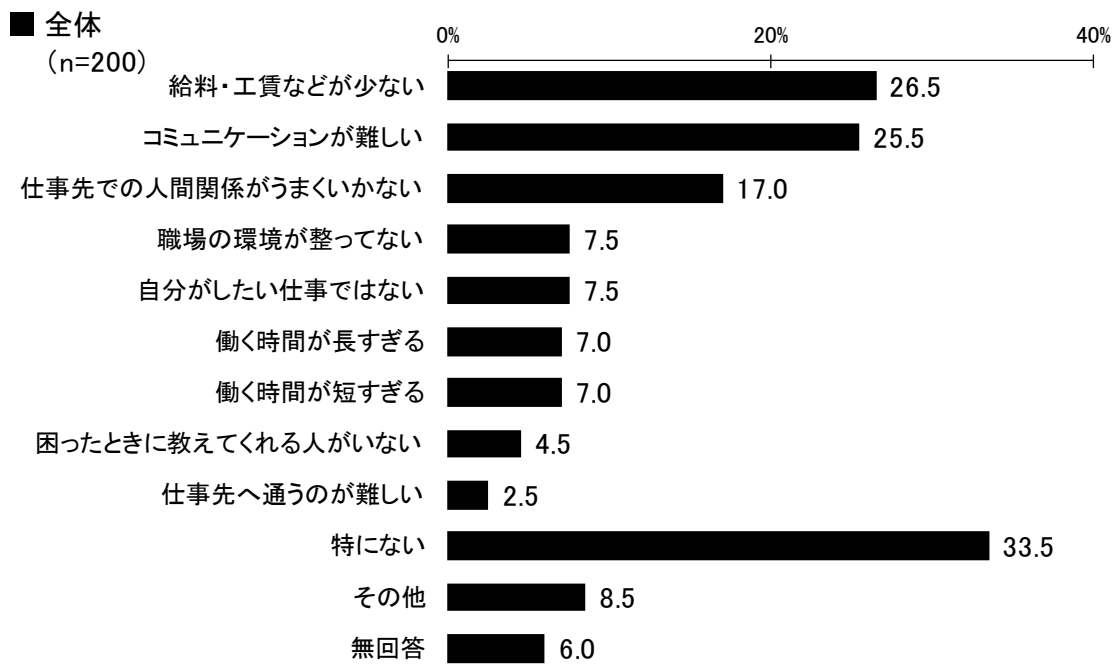
(19-1) 仕事で困っていること

【問19で「会社勤めや自営業など仕事をしている」「就労継続支援・就労移行支援事業所に通っている」を選んだ方のみ回答】

問19-1 仕事で困っていることや不満はありますか。【複数回答】

仕事で困っていることについては、全体では「特にない」の割合が33.5%で最も高く、次いで「給料・工賃などが少ない」(26.5%)、「コミュニケーションが難しい」(25.5%)などの順となっています。

手帳と障がいの種類別で見ると、療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳・自立支援医療認定・発達障がいで「コミュニケーションが難しい」の割合が高くなっています。



【複数回答】

		合計 (人)	職場の環境 が整っていない	コミュニケー ションが難し い	仕事先へ通 うのが難しい	給料・工賃 などが少ない	働く時間が 長すぎる	働く時間が 短すぎる	困ったときに 教えてくれる 人がいない	仕事先での 人間関係が うまくいかな い	自分がした い仕事では ない
%											
全体		200	7.5	25.5	2.5	26.5	7.0	7.0	4.5	17.0	7.5
年 齢	18歳～29歳	42	7.1	47.6	0.0	38.1	4.8	11.9	9.5	11.9	2.4
	30歳代	23	4.3	26.1	0.0	21.7	8.7	13.0	4.3	13.0	13.0
	40歳代	43	9.3	27.9	4.7	25.6	4.7	7.0	2.3	20.9	14.0
	50歳代	53	11.3	20.8	3.8	26.4	11.3	0.0	3.8	20.8	5.7
	60歳～64歳	26	3.8	7.7	3.8	15.4	0.0	7.7	3.8	15.4	7.7
	65歳以上	8	0.0	0.0	0.0	37.5	12.5	12.5	0.0	12.5	0.0
性 別	男性	105	9.5	26.7	1.0	30.5	6.7	7.6	4.8	15.2	6.7
	女性	83	3.6	24.1	3.6	24.1	6.0	7.2	4.8	18.1	8.4
	回答しない	5	20.0	40.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	40.0	20.0
障 が い の 種 類 と 手 帳	身体障がい者手帳	92	6.5	13.0	2.2	23.9	7.6	4.3	4.3	10.9	9.8
	療育手帳	66	4.5	42.4	0.0	24.2	4.5	12.1	7.6	12.1	4.5
	精神障がい者保健福祉手帳	54	11.1	33.3	5.6	27.8	11.1	7.4	1.9	25.9	9.3
	自立支援医療認定	66	12.1	28.8	6.1	28.8	9.1	7.6	3.0	25.8	12.1
	発達障がい	59	8.5	47.5	3.4	35.6	5.1	13.6	6.8	25.4	10.2
	高次脳機能障がい	9	0.0	22.2	0.0	22.2	11.1	0.0	0.0	33.3	11.1
	難病認定	17	5.9	11.8	5.9	5.9	5.9	0.0	5.9	17.6	11.8

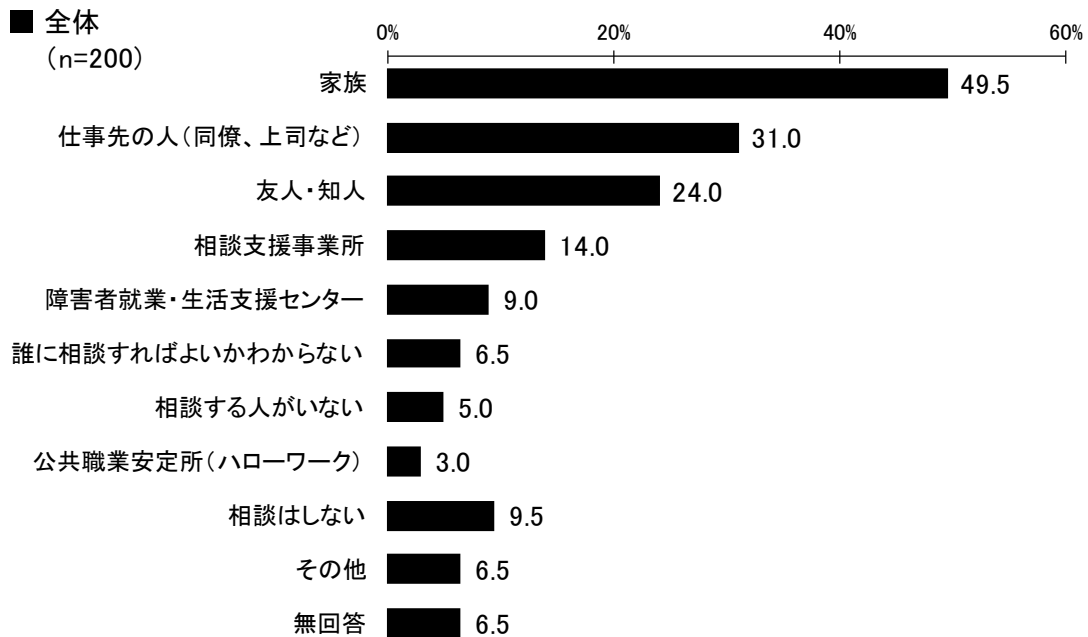
		合計 (人)	特にな い	その他	無回答
%					
全体		200	33.5	8.5	6.0
年 齢	18歳～29歳	42	23.8	9.5	2.4
	30歳代	23	47.8	0.0	4.3
	40歳代	43	32.6	9.3	2.3
	50歳代	53	26.4	7.5	13.2
	60歳～64歳	26	50.0	15.4	3.8
	65歳以上	8	25.0	0.0	12.5
性 別	男性	105	31.4	5.7	4.8
	女性	83	36.1	10.8	8.4
	回答しない	5	0.0	20.0	0.0
障 が い の 種 類 と 手 帳	身体障がい者手帳	92	40.2	8.7	5.4
	療育手帳	66	30.3	6.1	6.1
	精神障がい者保健福祉手帳	54	24.1	11.1	5.6
	自立支援医療認定	66	25.8	10.6	6.1
	発達障がい	59	16.9	11.9	5.1
	高次脳機能障がい	9	33.3	0.0	0.0
	難病認定	17	47.1	11.8	5.9

(19-2) 仕事の不満などの相談先

【問19で「会社勤めや自営業など仕事をしている」「就労継続支援・就労移行支援事業所に通っている」を選んだ方のみ回答】

問19-2 仕事で不満や悩みがある場合、どなたに相談しますか。【複数回答】

仕事で不満や悩みがある場合の相談先については、全体では「家族」の割合が49.5%で最も高く、次いで「仕事先の人（同僚、上司など）」(31.0%)、「友人・知人」(24.0%)などの順となっています。



【複数回答】

		合計 (人)	家族	友人・知人	仕事先の人 (同僚、上 司など)	相談支援事 業所	障害者就 業・生活支 援センター	公共職業安 定所(ハ ローワーク)	相談する人 がいない	誰に相談す ればよいか わからない	相談はしな い	その他	無回答
		%											
全体		200	49.5	24.0	31.0	14.0	9.0	3.0	5.0	6.5	9.5	6.5	6.5
年 齢	18歳～29歳	42	66.7	16.7	26.2	14.3	4.8	0.0	4.8	11.9	9.5	4.8	2.4
	30歳代	23	52.2	39.1	39.1	26.1	13.0	4.3	4.3	0.0	0.0	0.0	17.4
	40歳代	43	48.8	23.3	41.9	16.3	16.3	2.3	4.7	9.3	11.6	9.3	2.3
	50歳代	53	39.6	26.4	26.4	9.4	7.5	7.5	5.7	5.7	7.5	9.4	9.4
	60歳～64歳	26	42.3	19.2	26.9	11.5	3.8	0.0	3.8	3.8	19.2	0.0	7.7
	65歳以上	8	25.0	25.0	12.5	12.5	12.5	0.0	12.5	0.0	12.5	25.0	0.0
性 別	男性	105	49.5	19.0	29.5	14.3	10.5	3.8	4.8	5.7	9.5	7.6	5.7
	女性	83	48.2	28.9	31.3	15.7	6.0	2.4	4.8	8.4	9.6	4.8	8.4
	回答しない	5	40.0	40.0	40.0	0.0	40.0	0.0	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	92	52.2	26.1	35.9	7.6	6.5	2.2	4.3	3.3	13.0	0.0	6.5
	療育手帳	66	47.0	12.1	27.3	24.2	10.6	0.0	4.5	9.1	7.6	6.1	7.6
	精神障がい者保健福祉手帳	54	48.1	31.5	24.1	13.0	13.0	7.4	7.4	7.4	7.4	14.8	3.7
	自立支援医療認定	66	45.5	30.3	28.8	16.7	13.6	6.1	6.1	7.6	9.1	10.6	3.0
	発達障がい	59	55.9	16.9	33.9	16.9	11.9	1.7	5.1	13.6	3.4	11.9	3.4
	高次脳機能障がい	9	66.7	22.2	0.0	33.3	22.2	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1
	難病認定	17	58.8	41.2	47.1	17.6	0.0	5.9	0.0	11.8	11.8	0.0	5.9

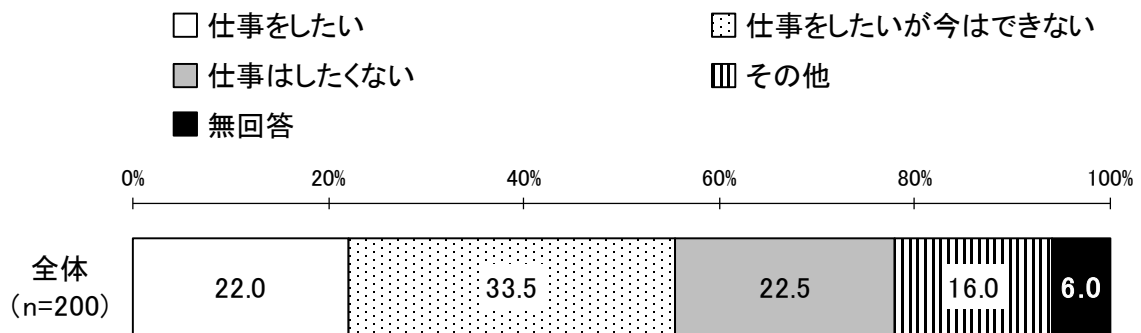
(19-3) 収入を得る仕事をしたいか

【問19で「自宅で過ごしている」～「その他」を選んだ方のみ回答】

問19-3 あなたは、今後、収入を得る仕事をしたいと思いますか。

今後収入を得る仕事をしたいかについては、全体では「仕事をしたいが今はできない」の割合が33.5%で最も高く、次いで「仕事はしたくない」(22.5%)、「仕事をしたい」(22.0%)などの順となっています。

年齢別では18歳～29歳、手帳と障がいの種類別では発達障がいにおいて、「仕事をしたい」の割合が高くなっています。



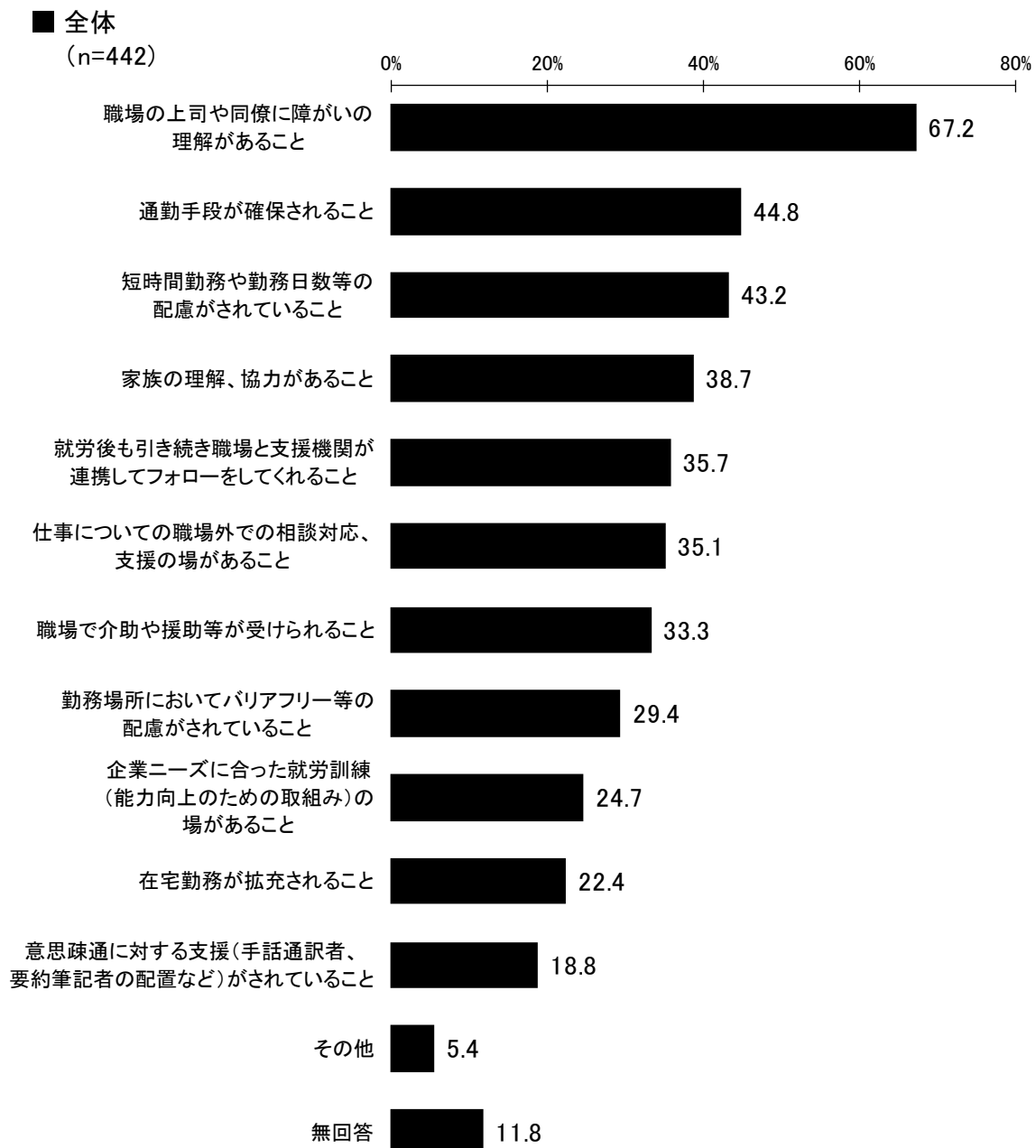
		合計 (人)	仕事を したい	仕事をし たいが今は できない	仕事は したくない	その他	無回答
		%					
全体		200	22.0	33.5	22.5	16.0	6.0
年齢	18歳～29歳	25	44.0	20.0	8.0	24.0	4.0
	30歳代	17	17.6	29.4	35.3	11.8	5.9
	40歳代	47	19.1	40.4	21.3	10.6	8.5
	50歳代	59	25.4	37.3	18.6	16.9	1.7
	60歳～64歳	30	6.7	33.3	30.0	23.3	6.7
	65歳以上	16	12.5	31.3	31.3	12.5	12.5
性別	男性	97	22.7	34.0	20.6	16.5	6.2
	女性	94	21.3	34.0	23.4	17.0	4.3
	回答しない	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
障がいの種類と手帳	身体障がい者手帳	109	25.7	30.3	25.7	14.7	3.7
	療育手帳	70	17.1	20.0	25.7	31.4	5.7
	精神障がい者保健福祉手帳	56	21.4	46.4	21.4	7.1	3.6
	自立支援医療認定	71	18.3	40.8	19.7	14.1	7.0
	発達障がい	33	27.3	21.2	18.2	24.2	9.1
	高次脳機能障がい	9	11.1	44.4	11.1	22.2	11.1
	難病認定	16	31.3	37.5	6.3	25.0	0.0

(20) 就労支援として必要なこと

問20 あなたは、障がい者の就労支援として、どのようなことが必要だと思いますか。

【複数回答】

障がい者の就労支援として必要だと思うことについては、全体では「職場の上司や同僚に障がいの理解があること」の割合が67.2%で最も高く、次いで「通勤手段が確保されること」(44.8%)、「短時間勤務や勤務日数等の配慮がされていること」(43.2%)などの順となっています。



【複数回答】

	%	合計 (人)	通勤手段が 確保されるこ と	勤務場所 においてバリア フリー等の配慮 がされているこ と	短時間勤務 や勤務日数 等の配慮がさ れていること	在宅勤務が 拡充されるこ と	職場の上司 や同僚に障が いの理解があ ること	職場で介助 や援助等が 受けられるこ と	就労後も引 き続き職場と 支援機関が 連携してフォ ローをしてく れること	企業ニーズに 合った就労訓 練（能力向 上のための取 組み）の場 があること	仕事につい ての職場外 での相談対 応、支援の 場があること
全体		442	44.8	29.4	43.2	22.4	67.2	33.3	35.7	24.7	35.1
年齢	18歳～29歳	69	53.6	21.7	44.9	18.8	81.2	44.9	52.2	31.9	50.7
	30歳代	46	58.7	41.3	50.0	23.9	76.1	47.8	50.0	32.6	56.5
	40歳代	96	43.8	24.0	47.9	30.2	69.8	22.9	29.2	27.1	36.5
	50歳代	124	36.3	26.6	41.9	21.0	64.5	27.4	31.5	20.2	29.8
	60歳～64歳	65	44.6	38.5	46.2	23.1	60.0	29.2	30.8	16.9	16.9
	65歳以上	27	40.7	33.3	18.5	3.7	48.1	51.9	25.9	18.5	22.2
性別	男性	220	45.5	28.2	42.7	20.5	69.5	32.3	37.7	25.0	35.0
	女性	197	45.2	29.9	44.7	23.9	65.5	34.5	33.0	23.4	35.5
	回答しない	7	14.3	14.3	57.1	28.6	85.7	28.6	57.1	28.6	28.6
障がいの種類	身体障がい者手帳	224	40.6	41.5	42.0	25.9	63.8	33.5	26.8	21.0	32.1
	療育手帳	149	45.6	24.2	36.9	8.7	61.7	42.3	43.0	26.8	38.9
	精神障がい者保健福祉手帳	125	50.4	18.4	54.4	28.0	73.6	28.0	41.6	29.6	38.4
	自立支援医療認定	155	53.5	22.6	48.4	24.5	71.0	31.6	41.9	29.0	38.1
	発達障がい	100	49.0	26.0	42.0	20.0	77.0	50.0	48.0	38.0	52.0
	高次脳機能障がい	19	52.6	42.1	47.4	21.1	78.9	42.1	47.4	26.3	42.1
	難病認定	38	39.5	31.6	47.4	28.9	63.2	26.3	28.9	18.4	28.9

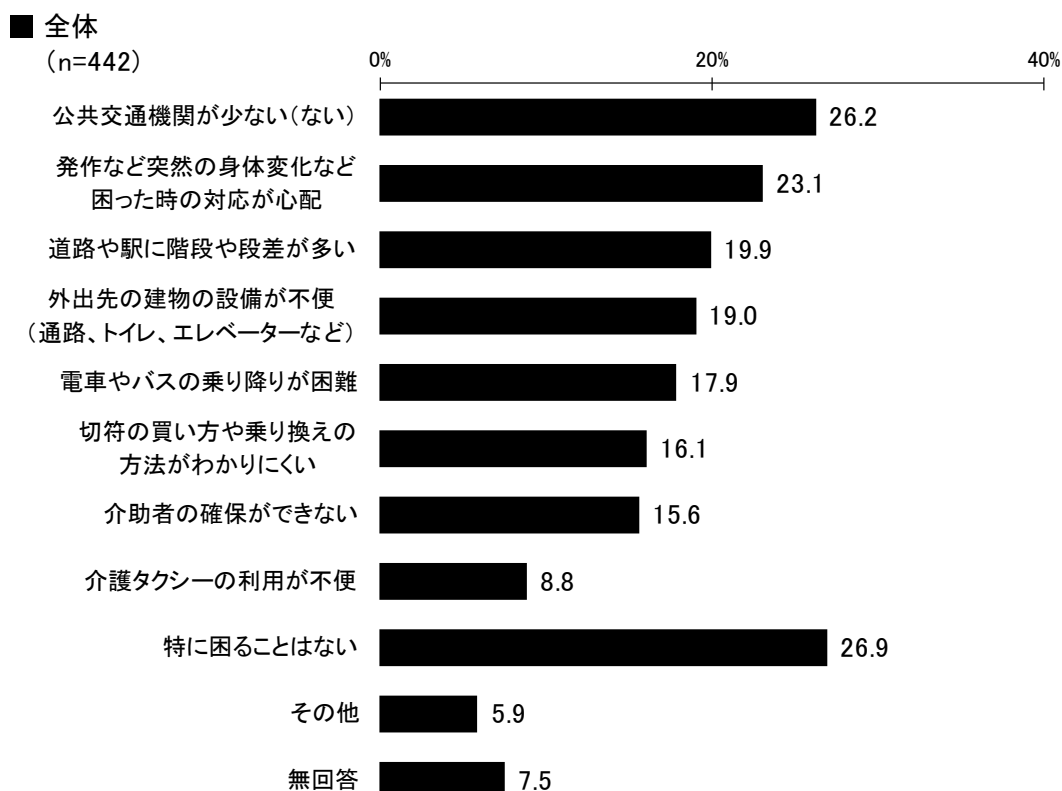
	%	合計 (人)	家族の理 解、協力があ ること	意思疎通に 対する支援 (手話通訳 者、要約筆 記者の配置 など) がされ ていること	その他	無回答
全体		442	38.7	18.8	5.4	11.8
年齢	18歳～29歳	69	52.2	24.6	1.4	2.9
	30歳代	46	41.3	26.1	4.3	10.9
	40歳代	96	38.5	15.6	5.2	11.5
	50歳代	124	33.9	16.9	8.1	16.1
	60歳～64歳	65	36.9	18.5	4.6	9.2
	65歳以上	27	29.6	14.8	7.4	14.8
性別	男性	220	36.4	17.3	6.4	12.3
	女性	197	42.1	20.3	4.1	10.2
	回答しない	7	28.6	14.3	28.6	0.0
障がいの種類	身体障がい者手帳	224	35.7	23.7	4.5	11.2
	療育手帳	149	38.3	19.5	6.0	12.1
	精神障がい者保健福祉手帳	125	42.4	13.6	7.2	8.0
	自立支援医療認定	155	40.0	14.8	6.5	9.7
	発達障がい	100	49.0	22.0	8.0	8.0
	高次脳機能障がい	19	47.4	31.6	5.3	5.3
	難病認定	38	44.7	23.7	2.6	21.1

(21) 外出時に困ること

問21 外出するときに困ることは何ですか。【複数回答】

外出時に困ることについては、全体では「特に困ることはない」の割合が26.9%で最も高く、次いで「公共交通機関が少ない(ない)」(26.2%)、「発作など突然の身体変化など困った時の対応が心配」(23.1%)などの順となっています。

手帳と障がいの種類別でみると、身体障がい者手帳では「外出先の建物の設備が不便(通路、トイレ、エレベーターなど)」、療育手帳では「切符の買い方や乗り換えの方法がわかりにくい」、発達障がいでは「特に困ることはない」の割合がそれぞれ高くなっており、種類によって異なっています。



【複数回答】

	合計(人)	公共交通機関が少ない(ない)	介護タクシーの利用が不便	電車やバスの乗り降りが困難	道路や駅に階段や段差が多い	切符の買い方や乗り換えの方法がわかりにくい	外出先の建物の設備が不便(通路、トイレ、エレベーターなど)	発作など突然の身体変化など困った時の対応が心配	介助者の確保ができない	特に困ることはない	その他	無回答	
全体	442	26.2	8.8	17.9	19.9	16.1	19.0	23.1	15.6	26.9	5.9	7.5	
年齢	18歳~29歳	69	24.6	10.1	17.4	7.2	26.1	13.0	18.8	18.8	30.4	5.8	7.2
	30歳代	46	21.7	6.5	13.0	21.7	17.4	28.3	30.4	21.7	17.4	10.9	4.3
	40歳代	96	28.1	7.3	12.5	22.9	15.6	15.6	29.2	11.5	25.0	4.2	6.3
	50歳代	124	26.6	8.1	18.5	17.7	12.1	19.4	18.5	13.7	33.9	6.5	4.8
	60歳~64歳	65	29.2	13.8	26.2	26.2	10.8	21.5	29.2	18.5	21.5	3.1	10.8
	65歳以上	27	25.9	11.1	22.2	33.3	22.2	25.9	11.1	22.2	18.5	11.1	14.8
性別	男性	220	24.5	6.8	14.5	16.4	12.7	16.4	19.1	16.8	29.1	8.2	7.3
	女性	197	28.4	12.2	21.3	24.4	19.8	22.3	27.9	15.7	23.4	3.6	7.1
	回答しない	7	28.6	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3	42.9	14.3	42.9	14.3	0.0
障がいの種類	身体障がい者手帳	224	25.0	12.5	23.7	30.8	12.9	32.6	21.4	15.2	24.6	7.1	6.3
	療育手帳	149	20.8	10.1	23.5	18.1	31.5	24.2	21.5	20.8	22.8	4.7	5.4
	精神障がい者保健福祉手帳	125	36.0	5.6	10.4	7.2	12.0	8.0	32.0	12.0	26.4	8.0	6.4
	自立支援医療認定	155	31.6	7.7	15.5	11.6	18.1	9.0	36.8	14.8	20.6	5.2	9.0
	発達障がい	100	25.0	7.0	15.0	13.0	26.0	9.0	22.0	18.0	30.0	6.0	7.0
	高次脳機能障がい	19	36.8	10.5	26.3	26.3	15.8	26.3	42.1	31.6	5.3	15.8	5.3
難病認定	38	13.2	5.3	15.8	34.2	5.3	21.1	34.2	10.5	15.8	10.5	13.2	

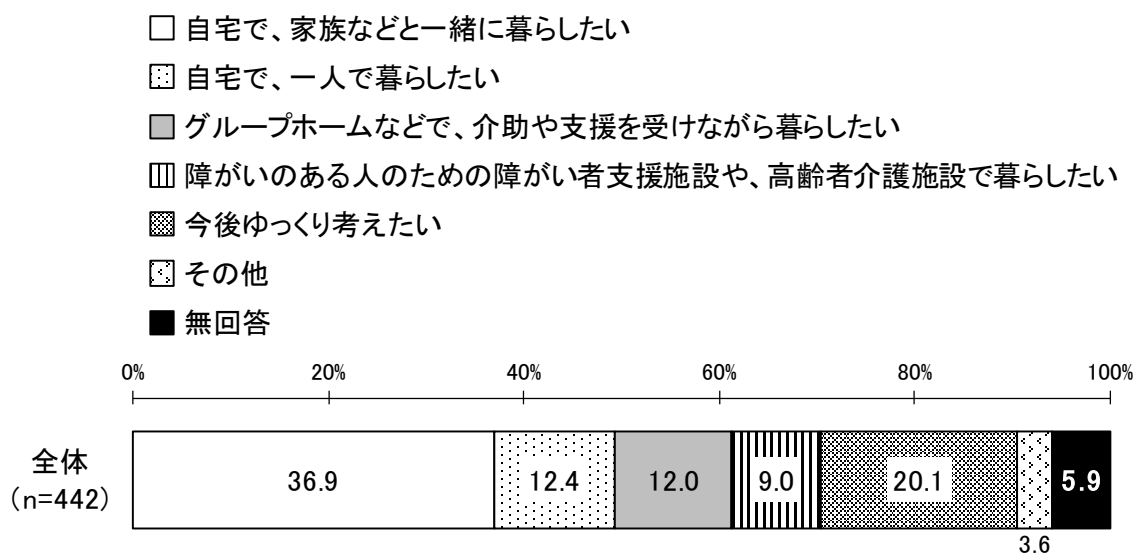
5. 地域での生活について

(22) 将来の生活について

問22 あなたは将来どのように生活したいと思いますか。

将来どのように生活したいかについては、全体では「自宅で、家族などと一緒に暮らしたい」の割合が36.9%で最も高く、次いで「今後ゆっくり考えたい」(20.1%)、「自宅で、一人で暮らしたい」(12.4%)などの順となっています。

手帳と障がいの種類別でみると、療育手帳では「グループホームなどで、介助や支援を受けながら暮らしたい」の割合が高くなっています。



		合計 (人)	自宅で、家族などと一緒に暮らしたい	自宅で、一人で暮らしたい	グループホームなどで、介助や支援を受けながら暮らしたい	障がいのある人のための障がい者支援施設や、高齢者介護施設で暮らしたい	今後ゆっくり考えたい	その他	無回答
		%							
全体		442	36.9	12.4	12.0	9.0	20.1	3.6	5.9
年齢	18歳～29歳	69	33.3	15.9	17.4	2.9	21.7	4.3	4.3
	30歳代	46	32.6	13.0	19.6	10.9	10.9	8.7	4.3
	40歳代	96	36.5	14.6	14.6	7.3	21.9	4.2	1.0
	50歳代	124	42.7	10.5	9.7	8.1	20.2	1.6	7.3
	60歳～64歳	65	35.4	10.8	4.6	16.9	24.6	0.0	7.7
	65歳以上	27	29.6	11.1	3.7	18.5	18.5	3.7	14.8
性別	男性	220	38.2	10.0	11.8	10.5	20.0	4.1	5.5
	女性	197	34.5	15.2	11.2	8.6	21.8	2.5	6.1
	回答しない	7	57.1	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0
障がいの種類と手帳	身体障がい者手帳	224	41.5	8.5	7.6	13.4	21.9	0.9	6.3
	療育手帳	149	19.5	9.4	26.8	16.8	15.4	6.0	6.0
	精神障がい者保健福祉手帳	125	40.0	19.2	5.6	3.2	23.2	3.2	5.6
	自立支援医療認定	155	34.8	18.1	10.3	4.5	21.9	5.2	5.2
	発達障がい	100	36.0	10.0	20.0	3.0	17.0	7.0	7.0
	高次脳機能障がい	19	42.1	0.0	15.8	5.3	21.1	5.3	10.5
	難病認定	38	42.1	10.5	2.6	10.5	34.2	0.0	0.0

(23) 望む暮らしの実現に向けて必要なこと

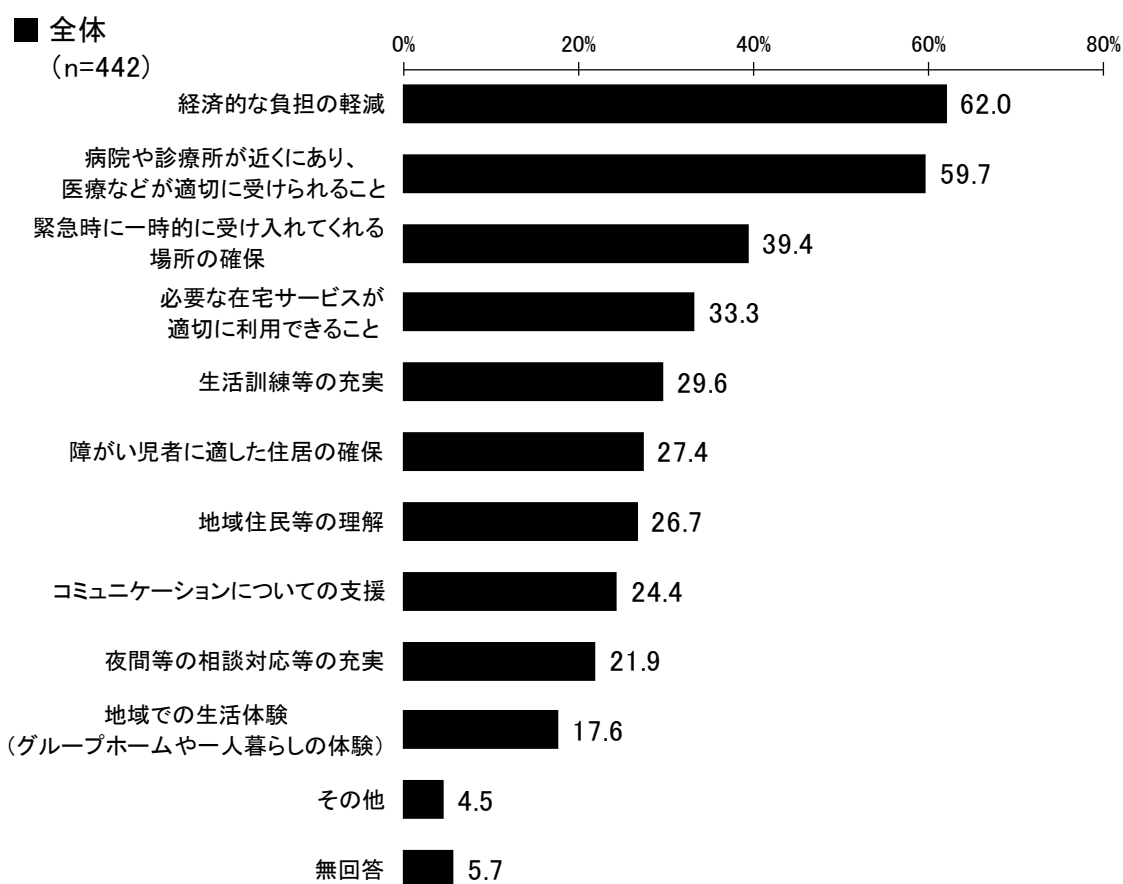
問23 あなたが望む暮らしを実現するためには、どのようなことが必要だと思いますか。

【複数回答】

望む暮らしの実現については、全体では「経済的な負担の軽減」の割合が62.0%で最も高く、次いで「病院や診療所が近くにあり、医療などが適切に受けられること」(59.7%)、「緊急時に一時的に受け入れてくれる場所の確保」(39.4%)などの順となっています。

年齢別で見ると、30歳代までで「経済的な負担の軽減」の割合が高くなっています。

手帳と障がいの種類別で見ると、高次脳機能障がいと難病認定では「病院や診療所が近くにあり、医療などが適切に受けられること」の割合が他の項目より20ポイント以上高くなっています。



【複数回答】

		合計 (人)	病院や診療 所が近くにあり、医療などが適切に受けられること	障がい児者に適した住居の確保	緊急時に一時的に受け入れてくれる場所の確保	必要な在宅サービスが適切に利用できること	生活訓練（自立した日常生活を営むために必要な訓練、生活等に関する相談及び助言）等の充実	地域での生活体験（グループホームや一人暮らしの体験）	経済的な負担の軽減	夜間等の相談対応等の充実	地域住民等の理解
		%									
全体		442	59.7	27.4	39.4	33.3	29.6	17.6	62.0	21.9	26.7
年齢	18歳～29歳	69	39.1	37.7	47.8	33.3	36.2	34.8	65.2	18.8	31.9
	30歳代	46	58.7	43.5	50.0	32.6	37.0	30.4	76.1	43.5	41.3
	40歳代	96	67.7	26.0	43.8	32.3	27.1	20.8	64.6	26.0	29.2
	50歳代	124	58.9	21.8	31.5	31.5	25.8	12.1	55.6	16.9	24.2
	60歳～64歳	65	64.6	16.9	29.2	36.9	26.2	3.1	56.9	13.8	15.4
	65歳以上	27	74.1	29.6	44.4	51.9	44.4	3.7	63.0	18.5	22.2
性別	男性	220	58.2	30.0	37.3	30.5	29.1	18.6	60.0	20.5	25.5
	女性	197	61.4	24.9	41.6	38.1	31.5	16.8	64.5	23.4	28.4
	回答しない	7	57.1	14.3	42.9	28.6	28.6	14.3	57.1	14.3	28.6
障がいの種類と手帳	身体障がい者手帳	224	63.8	25.0	37.9	37.1	29.0	11.6	61.6	20.1	23.2
	療育手帳	149	45.6	36.9	45.0	29.5	38.9	30.2	51.0	27.5	34.2
	精神障がい者保健福祉手帳	125	67.2	23.2	36.8	30.4	24.8	15.2	68.8	20.8	26.4
	自立支援医療認定	155	63.9	26.5	40.6	33.5	28.4	18.7	67.1	23.9	27.1
	発達障がい	100	47.0	37.0	47.0	29.0	33.0	32.0	66.0	27.0	32.0
	高次脳機能障がい	19	78.9	36.8	47.4	36.8	36.8	15.8	47.4	31.6	31.6
	難病認定	38	76.3	36.8	44.7	39.5	23.7	13.2	55.3	26.3	26.3

		合計 (人)	コミュニケーションについての支援	その他	無回答
		%			
全体		442	24.4	4.5	5.7
年齢	18歳～29歳	69	50.7	1.4	1.4
	30歳代	46	30.4	6.5	0.0
	40歳代	96	25.0	3.1	3.1
	50歳代	124	19.4	9.7	8.9
	60歳～64歳	65	10.8	0.0	12.3
	65歳以上	27	7.4	3.7	3.7
性別	男性	220	27.7	5.5	5.9
	女性	197	21.8	3.6	4.6
	回答しない	7	14.3	14.3	0.0
障がいの種類と手帳	身体障がい者手帳	224	14.3	3.6	5.8
	療育手帳	149	32.2	5.4	5.4
	精神障がい者保健福祉手帳	125	28.0	6.4	5.6
	自立支援医療認定	155	28.4	5.2	5.2
	発達障がい	100	48.0	6.0	4.0
	高次脳機能障がい	19	5.3	10.5	10.5
	難病認定	38	13.2	2.6	10.5

(24) 障がい福祉サービス等の利用希望

問24 「1-①」から「6-⑤」のサービスの利用希望等について、あてはまる番号を○で囲んで回答してください。

障がい福祉サービス等の今後の利用希望については、全体では「1-② 重度訪問介護」や「1-③ 同行援護」等の対象者が重度の障がいや視覚障がい等、対象者の“幅”が少ないものについては「利用する必要はない」の割合が高い傾向となっています。

一方、「4-① 相談支援」では「今後も利用したい」、「6-③地域活動支援センター」や「1-⑥ 自立生活援助」では「必要になれば利用したい」の割合が高くなっています。

全体

(n=442)

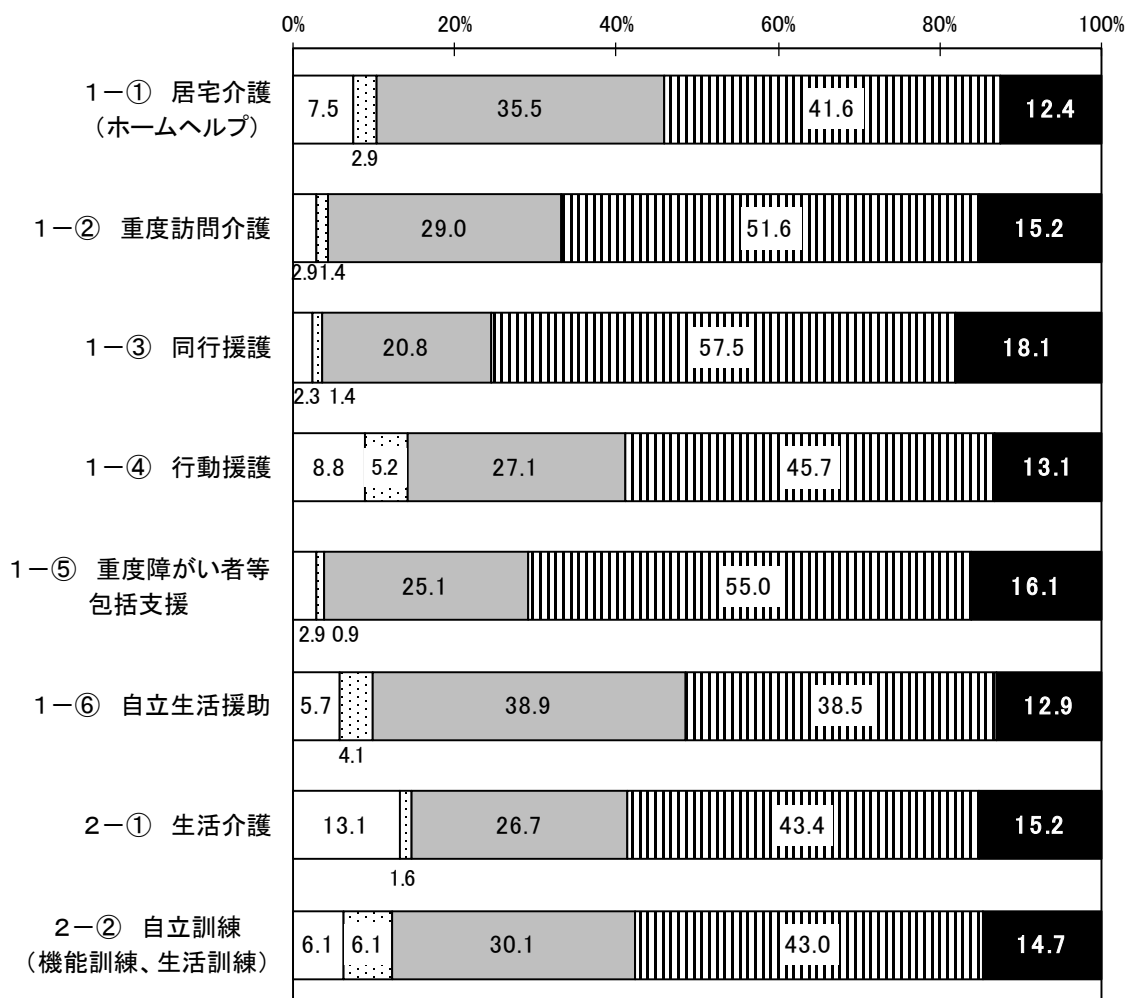
□ 今後も利用したい

▨ これから利用したい

■ 必要になれば利用したい

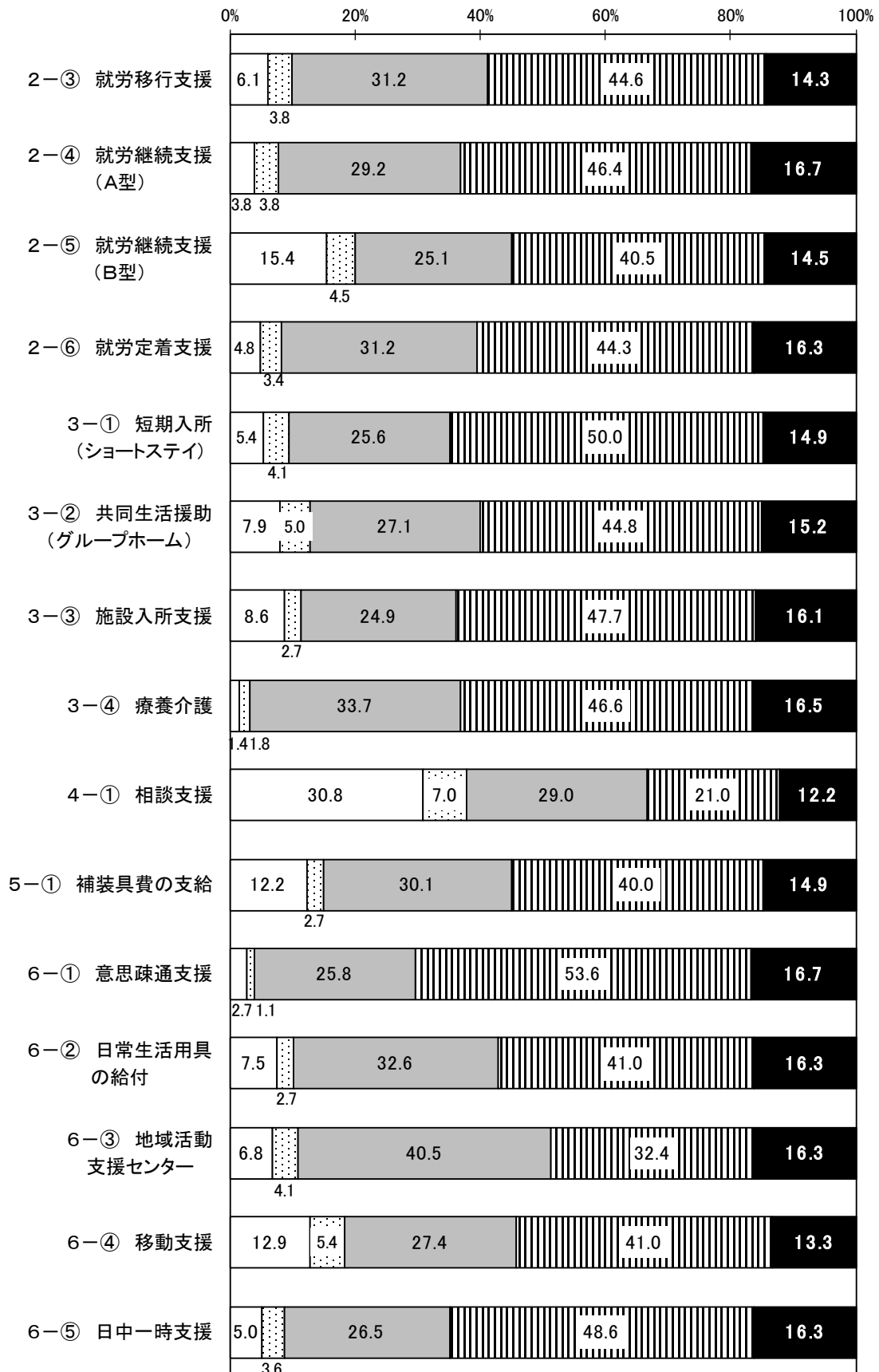
▤ 利用する必要はない

■ 無回答



全体
(n=442)

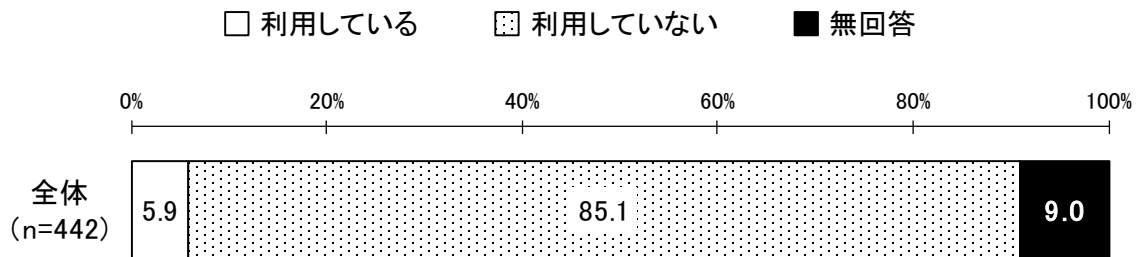
- 今後も利用したい
- 必要になれば利用したい
- ▨ これから利用したい
- ▩ 利用する必要はない
- 無回答



(25) 介護保険サービスの利用

問25 あなたは介護保険によるサービスを利用していますか。

介護保険によるサービスの利用については、全体では「利用していない」の割合が85.1%で、「利用している」(5.9%)を大きく上回っています。



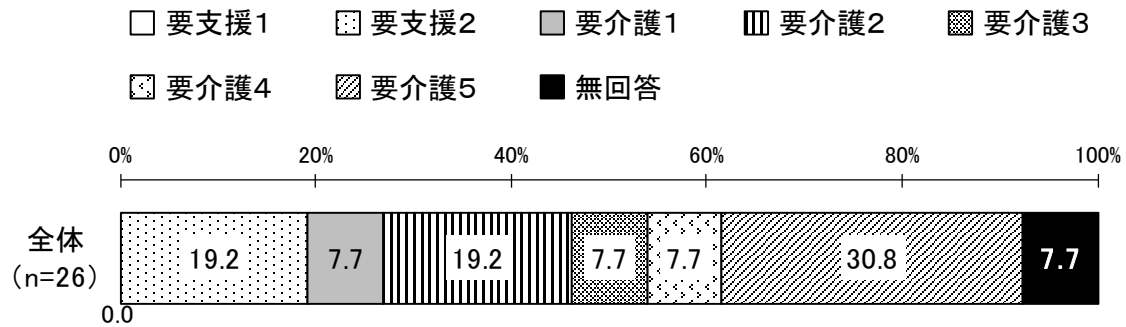
		合計 (人)	利用している	利用してい ない	無回答
		%			
全体		442	5.9	85.1	9.0
年 齢	18歳～29歳	69	0.0	89.9	10.1
	30歳代	46	4.3	89.1	6.5
	40歳代	96	3.1	90.6	6.3
	50歳代	124	4.0	83.1	12.9
	60歳～64歳	65	12.3	81.5	6.2
	65歳以上	27	29.6	63.0	7.4
性 別	男性	220	4.5	85.9	9.5
	女性	197	8.1	84.8	7.1
	回答しない	7	0.0	85.7	14.3
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	224	9.8	83.9	6.3
	療育手帳	149	2.7	85.2	12.1
	精神障がい者保健福祉手帳	125	1.6	87.2	11.2
	自立支援医療認定	155	1.9	89.0	9.0
	発達障がい	100	1.0	88.0	11.0
	高次脳機能障がい	19	5.3	78.9	15.8
	難病認定	38	13.2	73.7	13.2

(25-1) 該当する要介護度

【問25で「利用している」を選んだ方のみ回答】

問25-1 該当する要介護度はどれですか。

介護サービスを利用している人の要介護度については、全体では「要介護5」の割合が30.8%で最も高く、次いで「要支援2」と「要介護2」（同率19.2%）などの順となっています。



		合計 (人)	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	無回答
		%								
全体		26	0.0	19.2	7.7	19.2	7.7	7.7	30.8	7.7
年齢	18歳~29歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30歳代	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0
	40歳代	3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3
	50歳代	5	0.0	20.0	20.0	40.0	0.0	0.0	20.0	0.0
	60歳~64歳	8	0.0	37.5	0.0	12.5	0.0	25.0	25.0	0.0
	65歳以上	8	0.0	12.5	12.5	12.5	0.0	0.0	50.0	12.5
性別	男性	10	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	40.0	20.0
	女性	16	0.0	18.8	12.5	31.3	12.5	0.0	25.0	0.0
	回答しない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
障がい手帳の種類	身体障がい者手帳	22	0.0	18.2	9.1	22.7	4.5	9.1	31.8	4.5
	療育手帳	4	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	50.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳	2	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	自立支援医療認定	3	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	発達障がい	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	高次脳機能障がい	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	難病認定	5	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	40.0	20.0

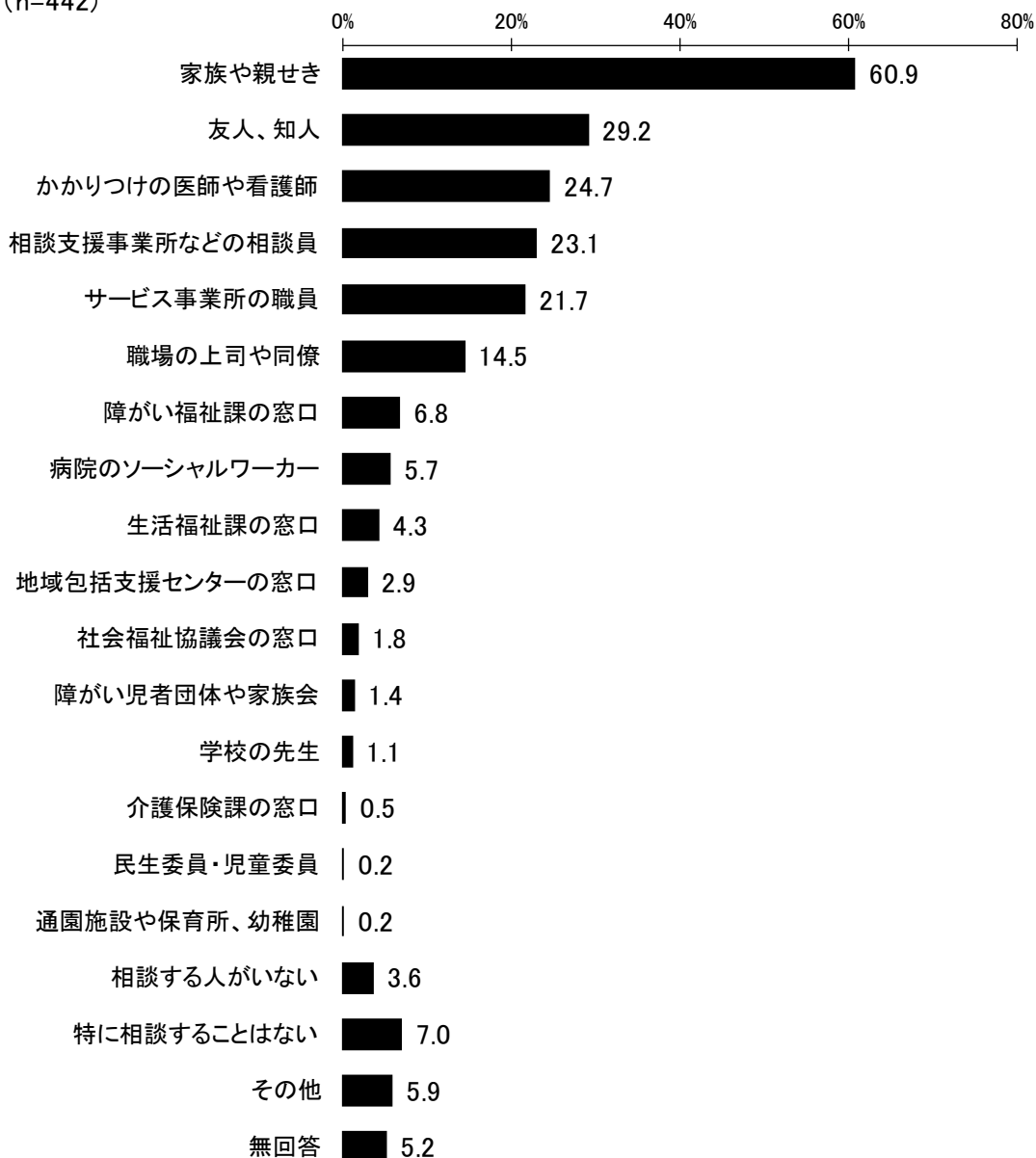
(26) 悩みごとや困ったことの相談先

問26 あなたは普段、悩みごとや困ったことをどなたに相談しますか。【複数回答】

悩みごとや困ったことの相談先については、全体では「家族や親せき」の割合が60.9%で最も高く、次いで「友人、知人」(29.2%)、「かかりつけの医師や看護師」(24.7%)などの順となっています。

■ 全体

(n=442)



【複数回答】

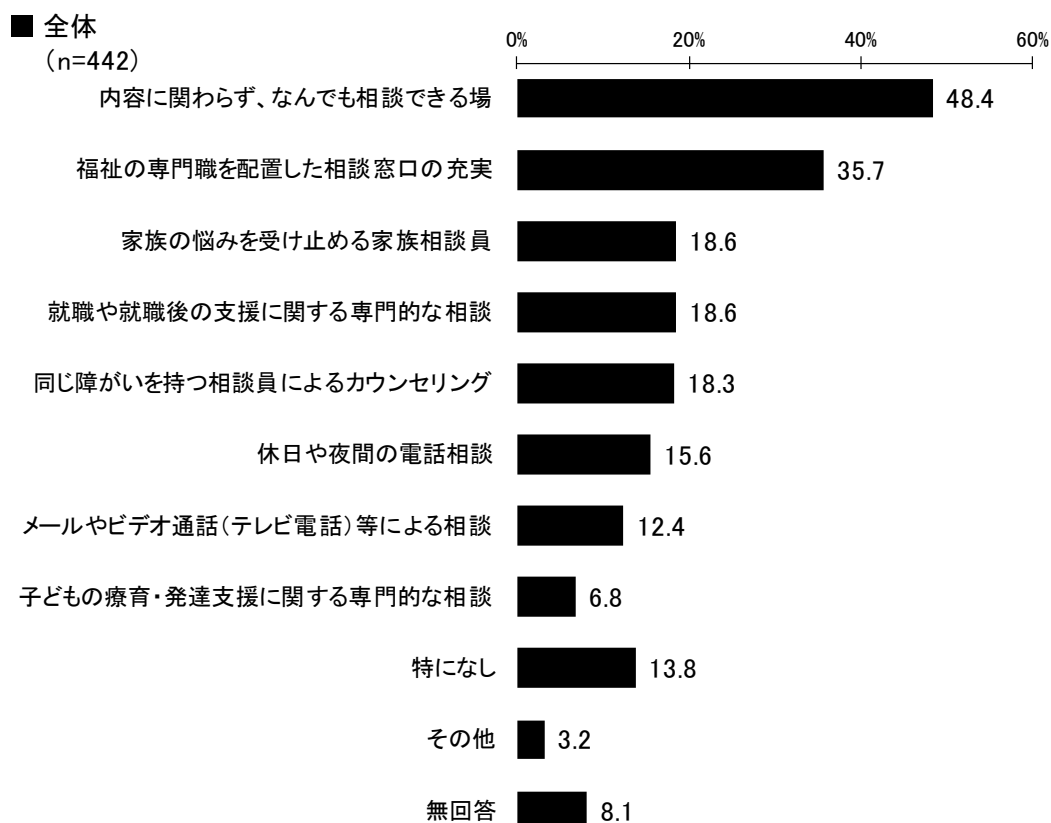
	%	合計 (人)	家族や親せき	友人、知人	職場の上司 や同僚	サービス事 業所の職員	障がい児者 団体や家族 会	かかりつけの 医師や看護 師	病院のソ シャルワ ーカー	民生委員・ 児童委員	通園施設や 保育所、幼 稚園	学校の先生
全体		442	60.9	29.2	14.5	21.7	1.4	24.7	5.7	0.2	0.2	1.1
年齢	18歳～29歳	69	75.4	30.4	15.9	21.7	0.0	11.6	0.0	0.0	0.0	2.9
	30歳代	46	69.6	41.3	26.1	37.0	8.7	39.1	6.5	0.0	0.0	0.0
	40歳代	96	56.3	25.0	11.5	18.8	1.0	32.3	3.1	0.0	0.0	0.0
	50歳代	124	56.5	29.8	14.5	16.9	0.0	23.4	8.1	0.0	0.8	0.8
	60歳～64歳	65	55.4	26.2	10.8	21.5	1.5	23.1	9.2	1.5	0.0	0.0
	65歳以上	27	48.1	14.8	7.4	37.0	0.0	14.8	3.7	0.0	0.0	0.0
性別	男性	220	56.4	23.2	12.7	20.5	1.4	21.4	5.9	0.5	0.0	0.9
	女性	197	64.0	34.5	15.2	24.9	1.5	27.4	3.6	0.0	0.5	0.0
	回答しない	7	85.7	42.9	28.6	14.3	0.0	57.1	28.6	0.0	0.0	0.0
障がいの種類	身体障がい者手帳	224	61.2	34.8	15.2	22.8	2.2	21.9	4.5	0.0	0.4	1.3
	療育手帳	149	57.0	15.4	12.1	34.9	2.7	12.1	2.0	0.0	0.0	1.3
	精神障がい者保健福祉手帳	125	61.6	32.8	14.4	15.2	0.0	40.0	12.8	0.0	0.8	0.0
	自立支援医療認定	155	60.0	30.3	13.5	22.6	0.0	40.6	12.3	0.6	0.6	0.6
	発達障がい	100	71.0	28.0	23.0	20.0	1.0	22.0	3.0	0.0	0.0	2.0
	高次脳機能障がい	19	63.2	21.1	5.3	26.3	0.0	26.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	難病認定	38	63.2	39.5	23.7	28.9	7.9	26.3	5.3	0.0	0.0	0.0

	%	合計 (人)	相談支援事 業所などの相 談員	障がい福祉 課の窓口	生活福祉課 の窓口	介護保険課 の窓口	地域包括支 援センターの 窓口	社会福祉協 議会の窓口	相談する人 がない	特に相談す ることはない	その他	無回答
全体		442	23.1	6.8	4.3	0.5	2.9	1.8	3.6	7.0	5.9	5.2
年齢	18歳～29歳	69	24.6	4.3	1.4	0.0	2.9	0.0	2.9	5.8	2.9	4.3
	30歳代	46	45.7	8.7	8.7	0.0	6.5	4.3	2.2	0.0	6.5	2.2
	40歳代	96	18.8	8.3	1.0	0.0	3.1	1.0	6.3	9.4	8.3	3.1
	50歳代	124	16.1	4.8	5.6	0.8	1.6	4.0	4.0	9.7	7.3	7.3
	60歳～64歳	65	20.0	9.2	4.6	1.5	3.1	0.0	3.1	3.1	4.6	7.7
	65歳以上	27	37.0	11.1	3.7	0.0	3.7	0.0	0.0	11.1	3.7	3.7
性別	男性	220	24.1	9.1	5.0	0.5	2.7	1.8	3.2	6.8	7.7	5.5
	女性	197	22.3	4.6	3.0	0.5	3.0	1.5	4.6	7.1	4.1	5.1
	回答しない	7	28.6	14.3	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0
障がいの種類	身体障がい者手帳	224	20.1	6.3	4.5	0.9	2.7	0.9	3.1	6.3	4.5	4.9
	療育手帳	149	36.9	8.7	3.4	0.0	4.7	1.3	2.7	5.4	6.7	5.4
	精神障がい者保健福祉手帳	125	22.4	5.6	8.0	0.0	4.0	4.0	4.8	6.4	5.6	6.4
	自立支援医療認定	155	23.2	5.8	8.4	0.0	4.5	3.9	3.9	5.2	7.1	5.8
	発達障がい	100	29.0	8.0	5.0	0.0	4.0	1.0	2.0	5.0	8.0	5.0
	高次脳機能障がい	19	21.1	5.3	5.3	0.0	5.3	0.0	0.0	5.3	10.5	15.8
	難病認定	38	21.1	5.3	5.3	5.3	0.0	0.0	5.3	13.2	0.0	5.3

(27) 相談体制充実に望むこと

問27 相談体制について、どのようなことの充実に望みますか。【複数回答】

相談体制の充実に望むことについては、全体では「内容に関わらず、なんでも相談できる場」の割合が48.4%で最も高く、次いで「福祉の専門職を配置した相談窓口の充実」(35.7%)、「家族の悩みを受け止める家族相談員」と「就職や就職後の支援に関する専門的な相談」(同率18.6%)などの順となっています。



【複数回答】

	合計 (人)	福祉の専門 職を配置した 相談窓口の 充実	同じ障がい を持つ相談 員によるカウ ンセリング	内容に関わ らず、なん でも相談で きる場	休日や夜間 の電話相談	家族の悩み を受け止める 家族相談員	子どもの療 育・発達支 援に関する専 門的な相談	就職や就職 後の支援に 関する専門 的な相談	メールやビデオ 通話(テレビ 電話)等 による相談	特になし	その他	無回答	
全体	442	35.7	18.3	48.4	15.6	18.6	6.8	18.6	12.4	13.8	3.2	8.1	
年齢	18歳～29歳	69	39.1	14.5	53.6	20.3	24.6	13.0	30.4	15.9	13.0	1.4	2.9
	30歳代	46	45.7	28.3	65.2	21.7	37.0	6.5	34.8	19.6	6.5	0.0	2.2
	40歳代	96	34.4	27.1	50.0	20.8	19.8	7.3	21.9	14.6	16.7	3.1	7.3
	50歳代	124	29.8	17.7	41.9	12.9	12.9	4.8	13.7	8.1	18.5	4.8	10.5
	60歳～64歳	65	40.0	10.8	46.2	9.2	9.2	0.0	6.2	12.3	9.2	3.1	15.4
	65歳以上	27	33.3	3.7	51.9	7.4	14.8	3.7	3.7	7.4	7.4	3.7	3.7
性別	男性	220	32.3	18.6	50.9	13.2	19.1	7.7	22.3	11.8	13.2	3.2	8.2
	女性	197	39.6	16.8	47.2	18.8	17.8	4.6	14.7	13.2	15.2	3.0	8.1
	回答しない	7	42.9	57.1	57.1	28.6	28.6	0.0	28.6	14.3	0.0	14.3	0.0
障がいの種類	身体障がい者手帳	224	32.6	14.3	48.7	10.7	11.6	4.0	11.2	11.2	11.2	4.0	9.4
	療育手帳	149	31.5	14.1	57.0	15.4	19.5	10.1	18.1	8.7	12.1	3.4	6.7
	精神障がい者保健福祉手帳	125	42.4	28.0	47.2	23.2	25.6	7.2	29.6	16.0	12.8	4.0	8.8
	自立支援医療認定	155	40.0	25.8	47.1	20.6	22.6	6.5	25.8	17.4	12.9	3.9	8.4
	発達障がい	100	41.0	22.0	58.0	22.0	28.0	12.0	34.0	18.0	11.0	3.0	5.0
	高次脳機能障がい	19	31.6	10.5	47.4	5.3	21.1	0.0	5.3	0.0	10.5	5.3	15.8
難病認定	38	28.9	18.4	44.7	15.8	13.2	5.3	10.5	10.5	23.7	2.6	10.5	

(28) 障がい福祉サービスなどの情報の入手先

問28 あなたは障がい福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。

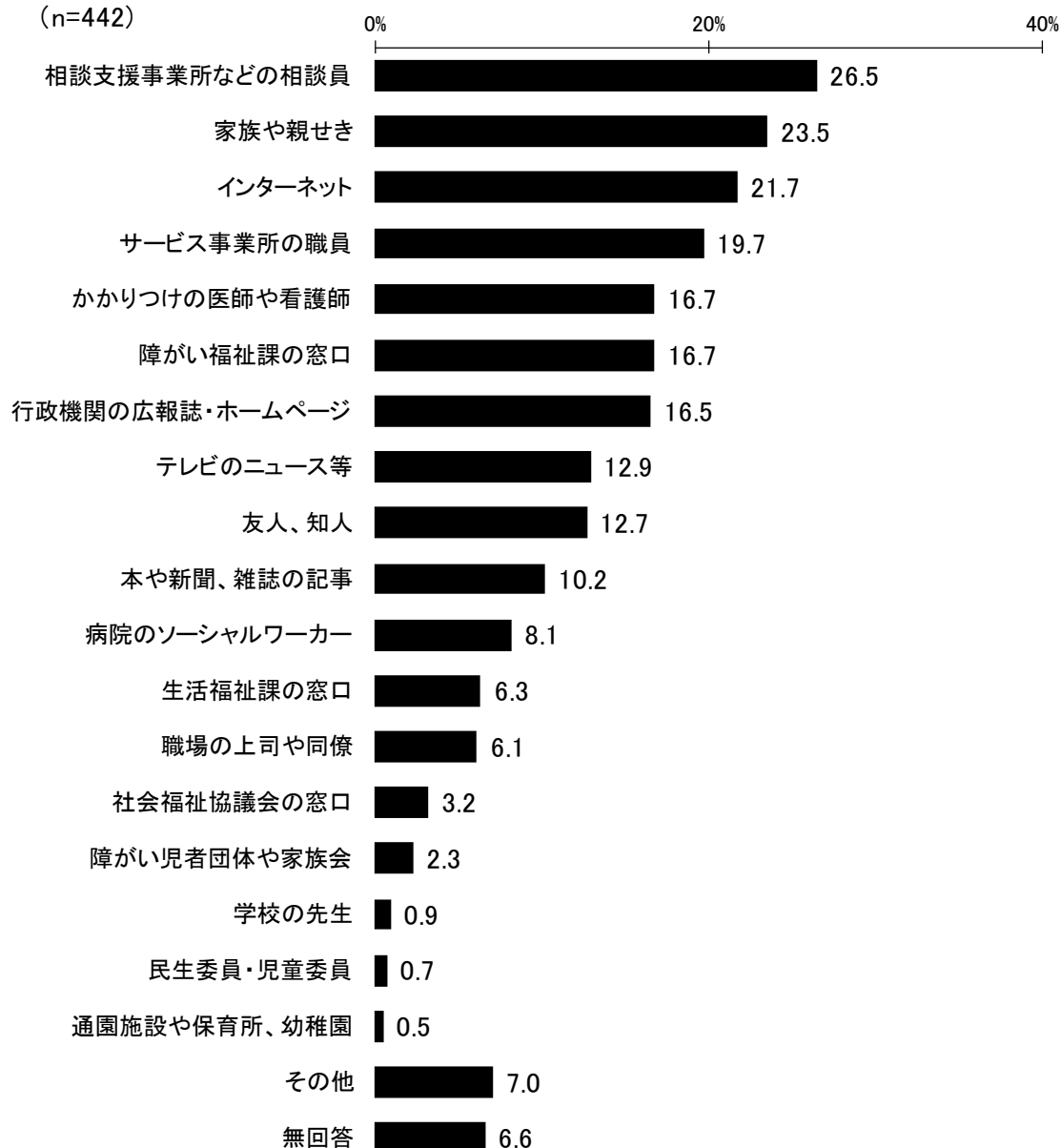
【複数回答】

障がい福祉サービスなどに関する情報の入手先については、全体では「相談支援事業所などの相談員」の割合が26.5%で最も高く、次いで「家族や親せき」(23.5%)、「インターネット」(21.7%)などの順となっています。

年齢別でみると、「インターネット」の割合は40歳代から64歳で高くなっており、30歳代以下では低くなっています。

■ 全体

(n=442)



【複数回答】

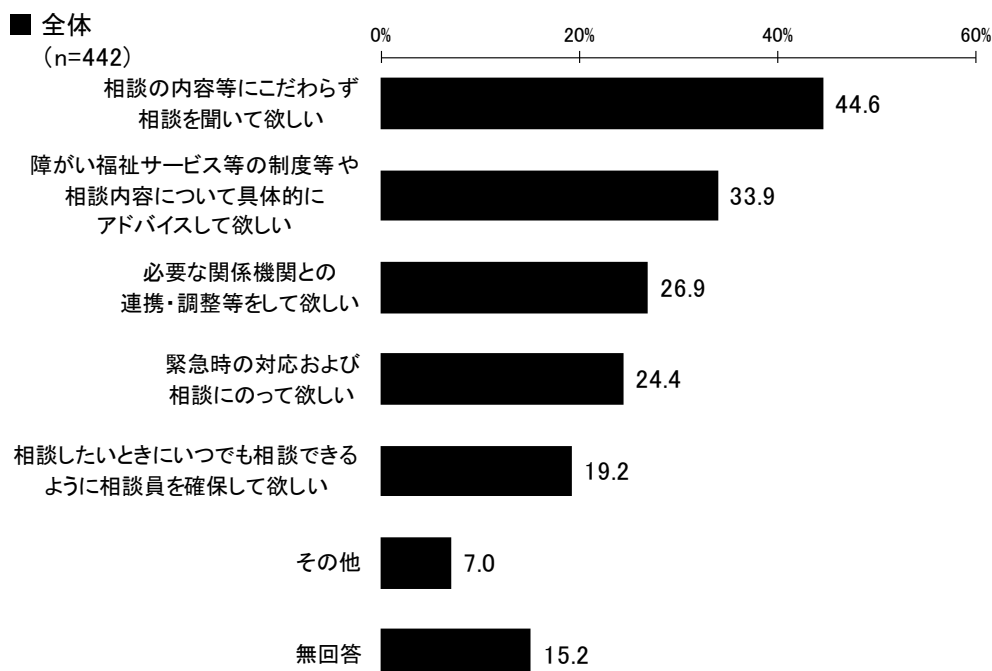
	%	合計 (人)	家族や親せき	友人、知人	職場の上司 や同僚	サービス事 業所の職員	障がい児者 団体や家族 会	かかりつけの 医師や看護 師	病院のソ シャルワ ーカー	民生委員・ 児童委員	通園施設や 保育所、幼 稚園	学校の先生
全体		442	23.5	12.7	6.1	19.7	2.3	16.7	8.1	0.7	0.5	0.9
年齢	18歳～29歳	69	42.0	11.6	5.8	15.9	5.8	5.8	2.9	0.0	0.0	4.3
	30歳代	46	30.4	15.2	2.2	28.3	6.5	30.4	8.7	2.2	2.2	0.0
	40歳代	96	19.8	12.5	7.3	20.8	0.0	17.7	6.3	0.0	0.0	0.0
	50歳代	124	23.4	13.7	8.1	17.7	0.8	21.0	9.7	1.6	0.8	0.0
	60歳～64歳	65	10.8	9.2	4.6	20.0	1.5	12.3	10.8	0.0	0.0	0.0
	65歳以上	27	14.8	14.8	3.7	29.6	3.7	3.7	3.7	0.0	0.0	0.0
性別	男性	220	25.9	11.4	5.5	20.0	3.2	12.7	8.2	0.5	0.0	1.4
	女性	197	22.3	13.7	6.1	20.8	1.5	19.3	6.1	1.0	1.0	0.0
	回答しない	7	0.0	14.3	28.6	28.6	0.0	42.9	28.6	0.0	0.0	14.3
障がいの種類	身体障がい者手帳	224	24.6	13.4	5.4	21.9	3.1	15.6	7.1	0.9	0.4	1.3
	療育手帳	149	28.2	10.1	5.4	32.2	4.7	9.4	3.4	0.7	0.7	1.3
	精神障がい者保健福祉手帳	125	22.4	15.2	6.4	14.4	0.8	28.8	19.2	1.6	0.8	0.0
	自立支援医療認定	155	21.3	14.2	6.5	17.4	0.0	28.4	18.1	1.3	0.6	0.6
	発達障がい	100	32.0	11.0	8.0	19.0	4.0	15.0	6.0	0.0	0.0	3.0
	高次脳機能障がい	19	36.8	10.5	0.0	31.6	10.5	21.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	難病認定	38	18.4	15.8	0.0	13.2	5.3	15.8	0.0	0.0	0.0	2.6

	%	合計 (人)	相談支援事 業所などの相 談員	障がい福祉 課の窓口	生活福祉課 の窓口	社会福祉協 議会の 窓口	行政機関の 広報誌・ホ ムページ	インターネット	本や新聞、 雑誌の記事	テレビの ニュース等	その他	無回答
全体		442	26.5	16.7	6.3	3.2	16.5	21.7	10.2	12.9	7.0	6.6
年齢	18歳～29歳	69	37.7	13.0	5.8	0.0	4.3	14.5	5.8	5.8	0.0	4.3
	30歳代	46	43.5	28.3	15.2	8.7	19.6	21.7	10.9	15.2	6.5	0.0
	40歳代	96	20.8	19.8	3.1	3.1	15.6	25.0	12.5	13.5	11.5	5.2
	50歳代	124	18.5	16.1	6.5	4.0	19.4	25.0	8.1	12.1	8.1	8.9
	60歳～64歳	65	23.1	12.3	3.1	0.0	23.1	23.1	18.5	23.1	4.6	10.8
	65歳以上	27	40.7	7.4	3.7	3.7	14.8	11.1	3.7	7.4	14.8	7.4
性別	男性	220	27.3	18.2	5.9	3.6	15.5	23.6	11.8	15.5	6.4	5.5
	女性	197	26.9	14.2	5.1	2.5	17.8	18.8	8.6	10.7	8.1	8.1
	回答しない	7	28.6	28.6	28.6	0.0	14.3	57.1	14.3	28.6	0.0	0.0
障がいの種類	身体障がい者手帳	224	21.9	15.2	4.0	2.7	21.4	26.8	12.1	14.3	4.5	6.3
	療育手帳	149	45.6	18.8	5.4	4.0	11.4	9.4	7.4	13.4	6.7	5.4
	精神障がい者保健福祉手帳	125	23.2	17.6	9.6	5.6	12.8	22.4	6.4	10.4	7.2	6.4
	自立支援医療認定	155	23.9	20.0	9.7	5.2	11.6	20.0	5.2	7.7	7.7	5.8
	発達障がい	100	39.0	21.0	11.0	2.0	12.0	20.0	10.0	13.0	5.0	5.0
	高次脳機能障がい	19	36.8	21.1	0.0	0.0	5.3	5.3	5.3	5.3	5.3	15.8
	難病認定	38	15.8	26.3	5.3	2.6	26.3	26.3	10.5	15.8	7.9	7.9

(29) 相談支援事業所にして欲しいこと

問29 相談支援事業所にして欲しいことは何ですか。【複数回答 3つまで選択】

相談支援事業所にして欲しいことについては、全体では「相談の内容等にこだわらず相談を聞いて欲しい」の割合が44.6%で最も高く、次いで「障がい福祉サービス等の制度等や相談内容について具体的にアドバイスして欲しい」(33.9%)、「必要な関係機関との連携・調整等をして欲しい」(26.9%)などの順となっています。



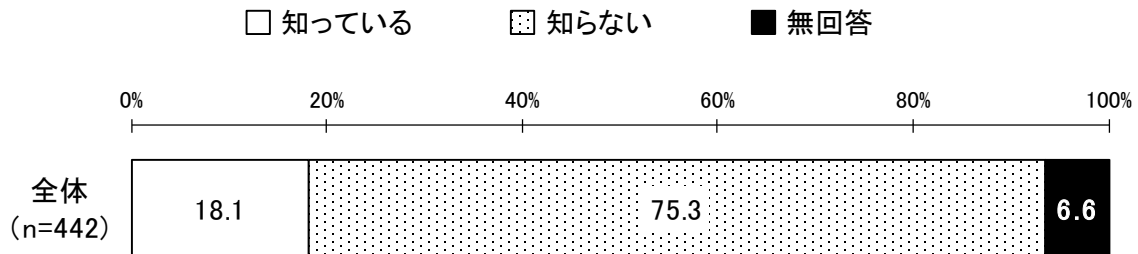
【複数回答】

		合計 (人)	相談の内容等にこだわらず相談を聞いて欲しい	障がい福祉サービス等の制度等や相談内容について具体的にアドバイスして欲しい	必要な関係機関との連携・調整等をして欲しい	緊急時の対応および相談にのって欲しい	相談したいときにいつでも相談できるように相談員を確保して欲しい	その他	無回答
		%							
全体		442	44.6	33.9	26.9	24.4	19.2	7.0	15.2
年齢	18歳～29歳	69	44.9	40.6	24.6	34.8	21.7	5.8	11.6
	30歳代	46	54.3	30.4	34.8	30.4	26.1	6.5	6.5
	40歳代	96	45.8	34.4	34.4	27.1	14.6	6.3	16.7
	50歳代	124	38.7	34.7	27.4	21.8	16.1	8.1	16.9
	60歳～64歳	65	43.1	30.8	23.1	15.4	23.1	3.1	21.5
	65歳以上	27	63.0	25.9	11.1	22.2	25.9	11.1	3.7
性別	男性	220	45.5	35.0	30.0	24.1	19.1	6.4	15.0
	女性	197	45.2	32.0	23.9	25.9	20.3	6.6	14.7
	回答しない	7	42.9	57.1	57.1	28.6	0.0	28.6	0.0
障がいの種類と手帳	身体障がい者手帳	224	41.5	30.8	25.9	20.1	15.2	7.1	17.4
	療育手帳	149	49.0	34.2	22.8	28.2	18.8	7.4	12.8
	精神障がい者保健福祉手帳	125	48.0	38.4	32.0	25.6	22.4	7.2	12.8
	自立支援医療認定	155	48.4	36.8	30.3	26.5	21.3	6.5	12.3
	発達障がい	100	52.0	40.0	29.0	36.0	28.0	8.0	9.0
	高次脳機能障がい	19	31.6	31.6	31.6	21.1	5.3	10.5	26.3
	難病認定	38	42.1	31.6	21.1	28.9	10.5	5.3	21.1

(30) 障害者差別解消法

問30 あなたは、『障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）』について知っていますか。

障害者差別解消法については、全体では「知らない」の割合が 75.3%で、「知っている」(18.1%) を大きく上回っています。



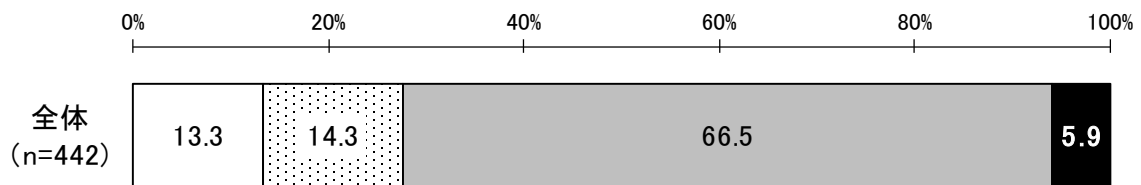
		合計 (人)	知っている	知らない	無回答
		%			
全体		442	18.1	75.3	6.6
年齢	18歳～29歳	69	20.3	73.9	5.8
	30歳代	46	19.6	80.4	0.0
	40歳代	96	16.7	78.1	5.2
	50歳代	124	21.0	69.4	9.7
	60歳～64歳	65	10.8	80.0	9.2
	65歳以上	27	3.7	92.6	3.7
性別	男性	220	17.3	76.4	6.4
	女性	197	17.3	75.6	7.1
	回答しない	7	14.3	85.7	0.0
障害 が 手 帳 と の 種 類	身体障がい者手帳	224	21.0	71.4	7.6
	療育手帳	149	16.8	77.2	6.0
	精神障がい者保健福祉手帳	125	16.0	77.6	6.4
	自立支援医療認定	155	18.7	74.2	7.1
	発達障がい	100	15.0	78.0	7.0
	高次脳機能障がい	19	10.5	73.7	15.8
	難病認定	38	26.3	63.2	10.5

(31) 合理的配慮

問31 あなたは、『合理的配慮』の考え方について知っていますか。

合理的配慮の考え方を知っているかについては、全体では「合理的配慮の考え方については知らない」の割合が66.5%で、「合理的配慮の考え方について知っている」(13.3%)と「合理的配慮という言葉は聞いたことがある」(14.3%)を上回っています。

- 合理的配慮の考え方について知っている
 合理的配慮という言葉は聞いたことがある
 合理的配慮の考え方については知らない
 無回答



		合計 (人)	合理的配慮の考え方について知っている	合理的配慮という言葉は聞いたことがある	合理的配慮の考え方については知らない	無回答
		%				
全体		442	13.3	14.3	66.5	5.9
年齢	18歳～29歳	69	15.9	15.9	65.2	2.9
	30歳代	46	15.2	13.0	71.7	0.0
	40歳代	96	14.6	11.5	66.7	7.3
	50歳代	124	14.5	16.9	62.1	6.5
	60歳～64歳	65	7.7	13.8	70.8	7.7
	65歳以上	27	0.0	7.4	88.9	3.7
性別	男性	220	11.8	13.6	69.5	5.0
	女性	197	14.2	14.2	65.5	6.1
	回答しない	7	14.3	0.0	85.7	0.0
障がいの種類と手帳	身体障がい者手帳	224	15.2	16.1	62.9	5.8
	療育手帳	149	10.7	10.1	73.8	5.4
	精神障がい者保健福祉手帳	125	14.4	16.8	61.6	7.2
	自立支援医療認定	155	16.8	14.2	62.6	6.5
	発達障がい	100	12.0	15.0	66.0	7.0
	高次脳機能障がい	19	0.0	10.5	78.9	10.5
	難病認定	38	10.5	26.3	55.3	7.9

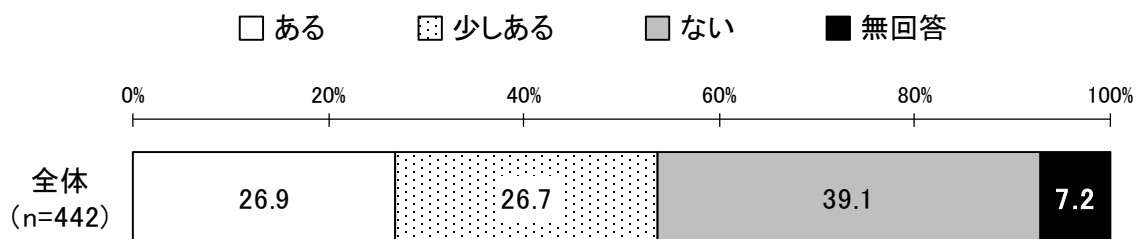
(32) 差別等を受けた経験

問32 あなたは、障がいがあることで、差別を受けたり嫌な思いをしたことがありますか。

差別等を受けた経験については、全体では「ない」の割合が39.1%となっていますが、「ある」(26.9%)と「少しある」(26.7%)を足すと53.6%が何らかの差別や嫌な思いをした経験があります。

年齢別でみると、30歳代まででは「ある」と「少しある」の割合が高くなっています。

手帳と障がいの種類別でみると、発達障がいの「ある」と「少しある」の割合が「ない」よりそれぞれ10ポイント程度高くなっています。



		合計 (人)	ある (%)	少しある (%)	ない (%)	無回答 (%)
全体		442	26.9	26.7	39.1	7.2
年齢	18歳～29歳	69	27.5	37.7	29.0	5.8
	30歳代	46	43.5	26.1	26.1	4.3
	40歳代	96	31.3	28.1	36.5	4.2
	50歳代	124	28.2	21.8	40.3	9.7
	60歳～64歳	65	12.3	24.6	55.4	7.7
	65歳以上	27	14.8	14.8	59.3	11.1
性別	男性	220	26.4	28.2	39.1	6.4
	女性	197	27.4	23.4	41.1	8.1
	回答しない	7	42.9	28.6	28.6	0.0
障がいの種類と手帳	身体障がい者手帳	224	22.3	25.0	46.4	6.3
	療育手帳	149	31.5	28.2	29.5	10.7
	精神障がい者保健福祉手帳	125	32.0	26.4	35.2	6.4
	自立支援医療認定	155	30.3	27.1	36.1	6.5
	発達障がい	100	34.0	33.0	24.0	9.0
	高次脳機能障がい	19	21.1	15.8	47.4	15.8
	難病認定	38	28.9	31.6	31.6	7.9

(32-1) 差別等を受けた場面

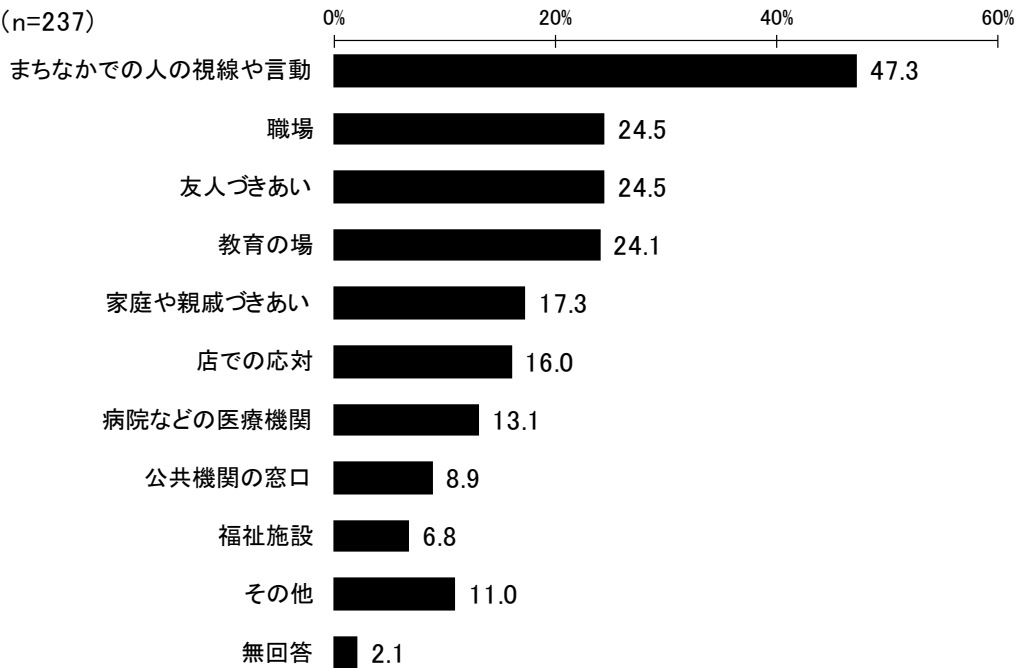
【問32で「ある」「少しある」を選んだ方のみ回答】

問32-1 どのような場面で差別を受けたり嫌な思いをしましたか。【複数回答】

差別を受けたり嫌な思いをした場面については、全体では「まちなかでの人の視線や言動」の割合が47.3%で最も高く、次いで「職場」と「友人づきあい」（同率24.5%）、「教育の場」（24.1%）などの順となっています。

■ 全体

(n=237)



【複数回答】

		合計 (人)	まちなかでの 人の視線や 言動	教育の場	病院などの 医療機関	公共機関の 窓口	職場	福祉施設	店での応対	友人づきあ い	家庭や親戚 づきあい	その他	無回答
		%											
全体		237	47.3	24.1	13.1	8.9	24.5	6.8	16.0	24.5	17.3	11.0	2.1
年齢	18歳～29歳	45	55.6	37.8	8.9	6.7	11.1	2.2	13.3	24.4	6.7	6.7	2.2
	30歳代	32	43.8	40.6	21.9	15.6	18.8	12.5	28.1	31.3	25.0	6.3	0.0
	40歳代	57	47.4	21.1	8.8	7.0	31.6	7.0	8.8	29.8	29.8	8.8	0.0
	50歳代	62	46.8	12.9	14.5	6.5	30.6	6.5	17.7	22.6	14.5	16.1	3.2
	60歳～64歳	24	41.7	12.5	20.8	20.8	33.3	4.2	25.0	16.7	12.5	8.3	4.2
	65歳以上	8	37.5	25.0	12.5	0.0	12.5	12.5	0.0	25.0	12.5	37.5	0.0
性別	男性	120	48.3	19.2	11.7	8.3	25.8	5.8	15.0	24.2	17.5	13.3	1.7
	女性	100	48.0	30.0	16.0	9.0	21.0	8.0	18.0	27.0	19.0	9.0	1.0
	回答しない	5	40.0	20.0	20.0	20.0	60.0	0.0	20.0	40.0	20.0	0.0	20.0
障がいの種類	身体障がい者手帳	106	52.8	17.9	12.3	8.5	23.6	7.5	21.7	19.8	10.4	14.2	1.9
	療育手帳	89	57.3	34.8	11.2	5.6	14.6	4.5	14.6	23.6	15.7	6.7	2.2
	精神障がい者保健福祉手帳	73	38.4	17.8	19.2	11.0	30.1	11.0	12.3	28.8	32.9	11.0	2.7
	自立支援医療認定	89	37.1	22.5	18.0	10.1	30.3	11.2	12.4	29.2	27.0	7.9	3.4
	発達障がい	67	46.3	41.8	11.9	7.5	25.4	4.5	10.4	29.9	17.9	3.0	4.5
	高次脳機能障がい 難病認定	7 23	57.1 52.2	14.3 13.0	14.3 8.7	0.0 8.7	57.1 34.8	0.0 17.4	0.0 13.0	0.0 21.7	14.3 13.0	0.0 4.3	14.3 4.3

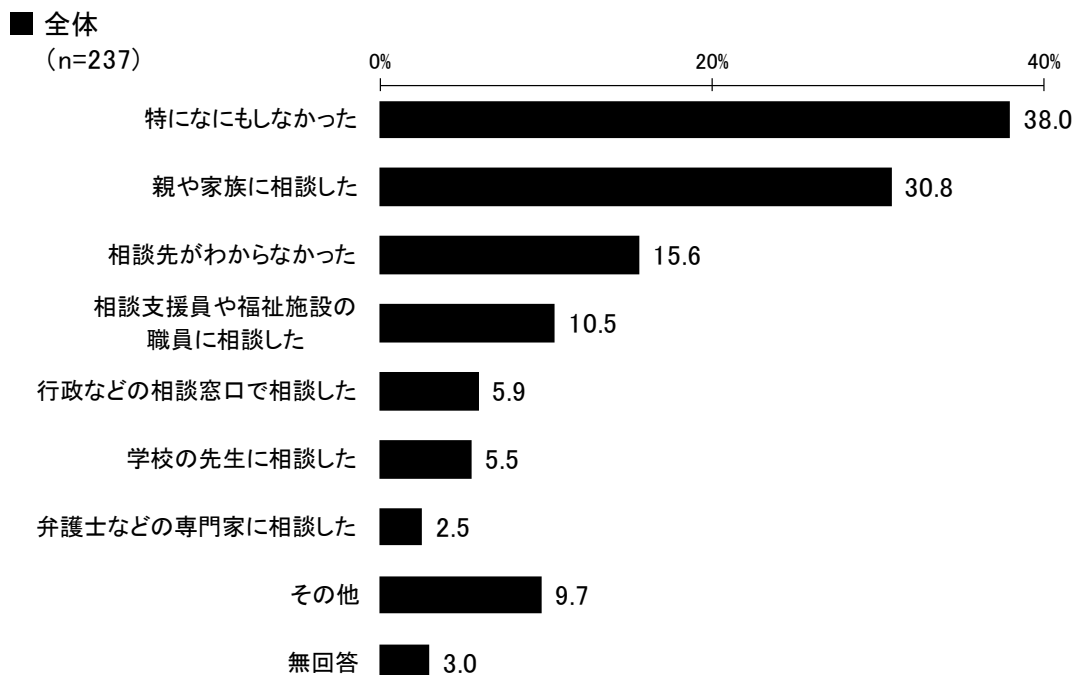
(32-2) 差別等を受けたときの対応

【問32で「ある」「少しある」を選んだ方のみ回答】

問32-2 そのとき、あなたはどのような対応をされましたか。【複数回答】

差別を受けたり嫌な思いをした時の対応については、全体では「特になにもしなかった」の割合が38.0%で最も高く、次いで「親や家族に相談した」(30.8%)、「相談先がわからなかった」(15.6%)などの順となっています。

「親や家族に相談した」の割合をみると、年齢別では30歳代以下、性別では女性、手帳と障がいの種類別では精神障がい者保健福祉手帳・発達障がいで高くなっています。



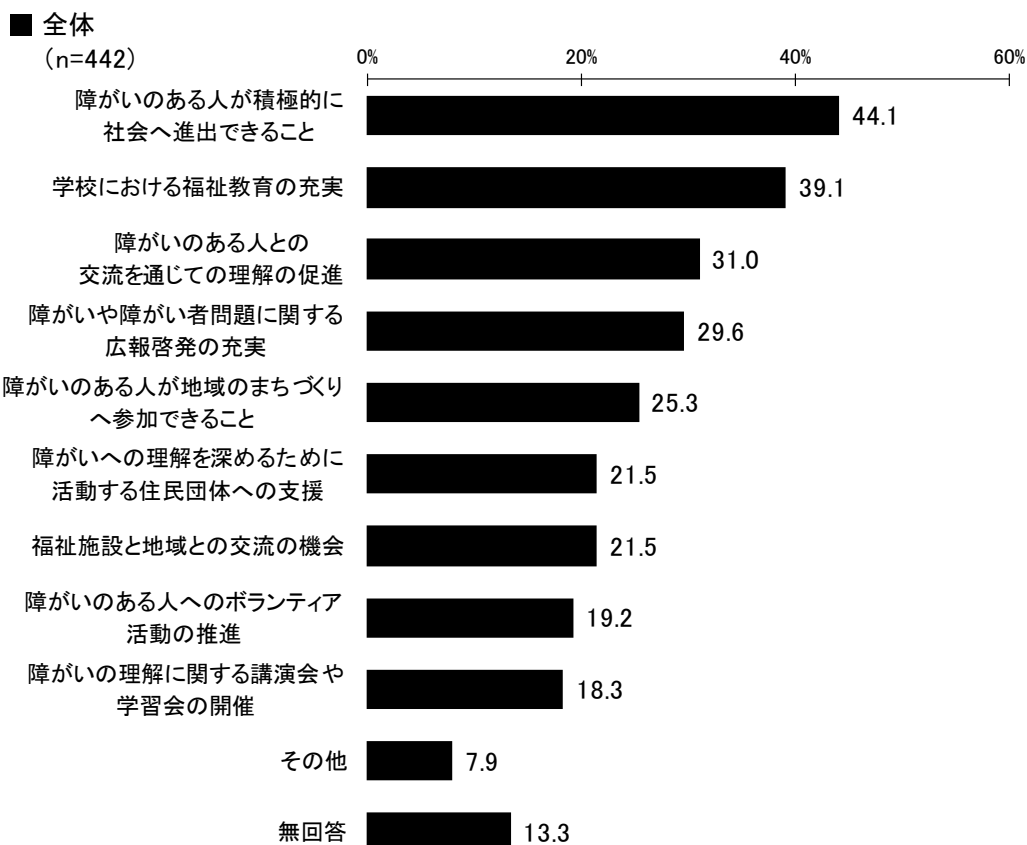
【複数回答】

	合計 (人)	親や家族に相談した	相談支援員や福祉施設の職員に相談した	学校の先生に相談した	行政などの相談窓口で相談した	弁護士などの専門家に相談した	相談先がわからなかった	特になにもしなかった	その他	無回答
全体	237	30.8	10.5	5.5	5.9	2.5	15.6	38.0	9.7	3.0
年齢	18歳～29歳	45	53.3	6.7	20.0	0.0	17.8	28.9	4.4	0.0
	30歳代	32	37.5	15.6	6.3	12.5	3.1	15.6	37.5	15.6
	40歳代	57	22.8	17.5	0.0	5.3	3.5	19.3	42.1	8.8
	50歳代	62	25.8	4.8	1.6	6.5	3.2	14.5	41.9	9.7
	60歳～64歳	24	16.7	8.3	0.0	8.3	0.0	8.3	41.7	16.7
	65歳以上	8	12.5	25.0	12.5	0.0	0.0	25.0	25.0	12.5
性別	男性	120	24.2	10.0	5.0	5.8	2.5	16.7	40.8	10.0
	女性	100	39.0	12.0	6.0	4.0	1.0	16.0	35.0	10.0
	回答しない	5	20.0	20.0	0.0	20.0	20.0	20.0	40.0	20.0
障がいの種類と手帳	身体障がい者手帳	106	30.2	8.5	3.8	8.5	1.9	6.6	41.5	12.3
	療育手帳	89	33.7	13.5	10.1	4.5	0.0	18.0	37.1	4.5
	精神障がい者保健福祉手帳	73	30.1	12.3	1.4	6.8	5.5	23.3	27.4	15.1
	自立支援医療認定	89	30.3	15.7	0.0	5.6	4.5	20.2	32.6	12.4
	発達障がい	67	37.3	13.4	11.9	4.5	1.5	25.4	29.9	7.5
	高次脳機能障がい	7	57.1	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	14.3	14.3
	難病認定	23	26.1	13.0	4.3	0.0	0.0	17.4	34.8	4.3

(33) 障がいへの理解を深めるためには

問33 障がいへの理解を深めるためには、あなたは何が必要だと考えますか。【複数回答】

障がいへの理解を深めるために必要だと思うことについては、全体では「障がいのある人が積極的に社会へ進出できること」の割合が44.1%で最も高く、次いで「学校における福祉教育の充実」(39.1%)、「障がいのある人との交流を通じての理解の促進」(31.0%)などの順となっています。



【複数回答】

		合計 (人)	障がいや障がい者問題に関する広報啓発の充実	障がいへの理解を深めるために活動する住民団体への支援	障がいのある人へのボランティア活動の推進	学校における福祉教育の充実	障がいのある人との交流を通じての理解の促進	障がいへの理解に関する講演会や学習会の開催	福祉施設と地域との交流の機会	障がいのある人が積極的に社会へ進出できること	障がいのある人が地域のまちづくりへ参加できること	その他	無回答
全体		442	29.6	21.5	19.2	39.1	31.0	18.3	21.5	44.1	25.3	7.9	13.3
年齢	18歳～29歳	69	26.1	27.5	21.7	50.7	36.2	30.4	21.7	50.7	26.1	8.7	4.3
	30歳代	46	32.6	26.1	28.3	47.8	37.0	19.6	34.8	47.8	34.8	8.7	4.3
	40歳代	96	29.2	25.0	21.9	39.6	30.2	12.5	21.9	43.8	25.0	7.3	15.6
	50歳代	124	29.0	17.7	14.5	34.7	28.2	19.4	21.0	42.7	25.0	8.1	18.5
	60歳～64歳	65	36.9	13.8	16.9	38.5	27.7	12.3	12.3	44.6	16.9	3.1	15.4
	65歳以上	27	29.6	18.5	22.2	18.5	37.0	18.5	22.2	29.6	29.6	14.8	11.1
性別	男性	220	35.5	23.2	20.5	41.4	31.8	15.9	21.8	46.8	27.3	8.6	12.7
	女性	197	22.3	18.8	18.3	35.0	30.5	19.8	20.8	42.1	22.3	6.6	13.7
	回答しない	7	71.4	28.6	28.6	71.4	42.9	42.9	28.6	28.6	28.6	28.6	14.3
障がいの種類と手帳	身体障がい者手帳	224	29.9	20.5	19.6	37.5	32.6	15.6	18.3	42.9	25.0	5.4	13.8
	療育手帳	149	24.2	22.8	22.1	38.3	38.9	18.1	26.2	38.9	26.8	8.1	10.1
	精神障がい者保健福祉手帳	125	33.6	24.8	19.2	42.4	29.6	23.2	24.8	49.6	26.4	8.8	11.2
	自立支援医療認定	155	32.3	24.5	20.6	38.7	29.7	22.6	27.7	48.4	25.8	7.1	11.6
	発達障がい	100	25.0	22.0	18.0	51.0	37.0	26.0	29.0	49.0	29.0	9.0	10.0
	高次脳機能障がい	19	47.4	26.3	15.8	57.9	26.3	5.3	5.3	47.4	21.1	5.3	5.3
	難病認定	38	28.9	21.1	23.7	34.2	21.1	15.8	21.1	36.8	26.3	10.5	23.7

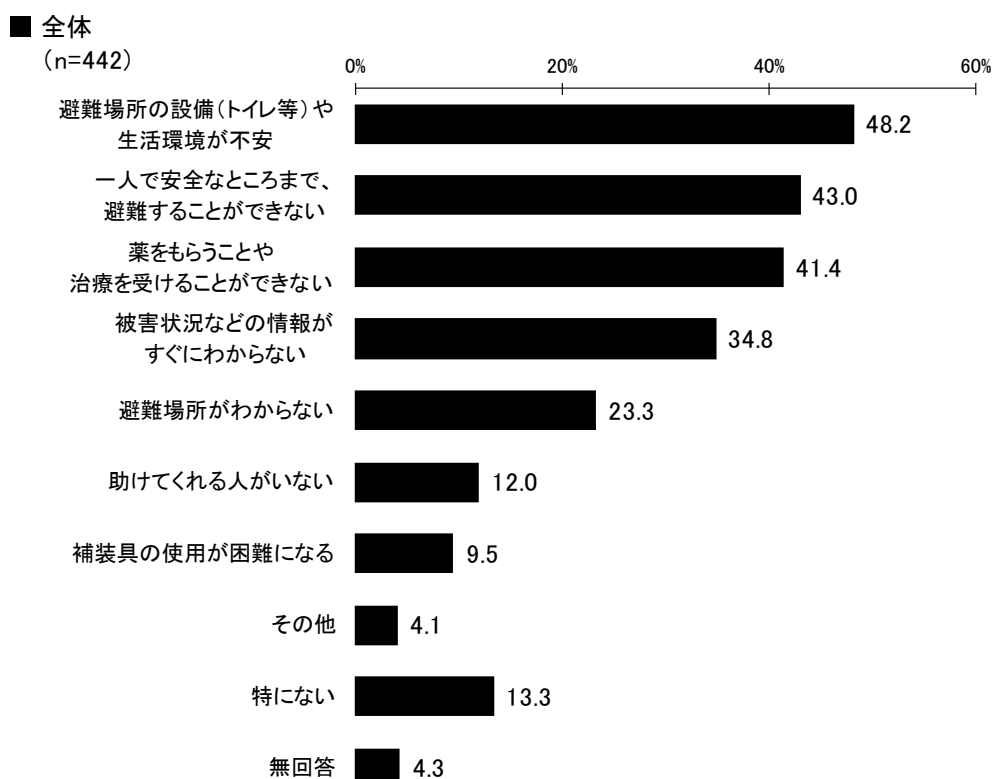
(34) 災害時に困ること

問34 あなたが地震等の災害時に困ることは何ですか。【複数回答】

災害時に困ることについては、全体では「避難場所の設備（トイレ等）や生活環境が不安」の割合が 48.2%で最も高く、次いで「一人で安全なところまで、避難することができない」（43.0%）、「薬をもらうことや治療を受けることができない」（41.4%）などの順となっています。

年齢別でみると、30歳代までと65歳以上では「一人で安全なところまで、避難することができない」の割合が高くなっています。

手帳と障がいの種類別でみると、療育手帳と高次脳機能障がいでは「一人で安全なところまで、避難することができない」、精神障がい者保健福祉手帳・自立支援医療認定・難病認定では「薬をもらうことや治療を受けることができない」の割合がそれぞれ高くなっています。



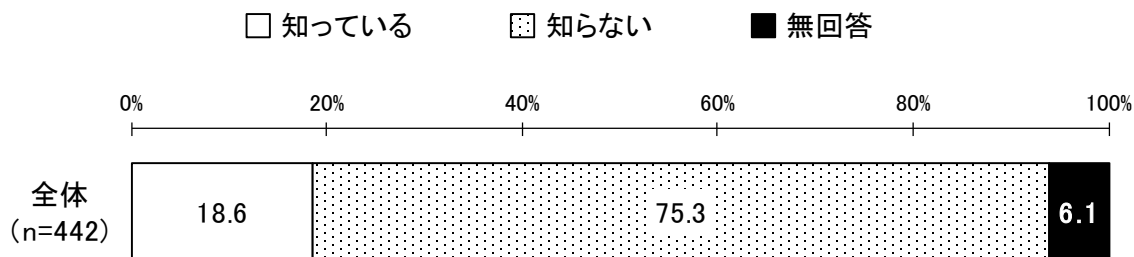
【複数回答】

		合計 (人)	一人で安全なところまで、避難することができない	被害状況などの情報がすぐにわからない	避難場所がわからない	避難場所の設備（トイレ等）や生活環境が不安	薬をもらうことや治療を受けることができない	補装具の使用が困難になる	助けてくれる人がいない	その他	特にない	無回答
		%										
全体		442	43.0	34.8	23.3	48.2	41.4	9.5	12.0	4.1	13.3	4.3
年齢	18歳～29歳	69	52.2	47.8	33.3	46.4	30.4	5.8	5.8	2.9	11.6	2.9
	30歳代	46	56.5	43.5	21.7	45.7	34.8	15.2	13.0	13.0	8.7	2.2
	40歳代	96	34.4	31.3	24.0	50.0	49.0	6.3	12.5	2.1	8.3	4.2
	50歳代	124	36.3	31.5	21.0	50.0	41.9	8.1	12.9	4.0	16.1	4.8
	60歳～64歳	65	43.1	30.8	16.9	52.3	50.8	12.3	12.3	3.1	16.9	6.2
	65歳以上	27	70.4	44.4	33.3	48.1	37.0	22.2	22.2	3.7	7.4	3.7
性別	男性	220	44.5	37.3	24.1	46.8	39.1	10.9	10.9	3.2	15.5	3.2
	女性	197	43.7	35.0	22.8	51.3	44.2	8.6	13.7	5.1	8.6	5.6
	回答しない	7	28.6	28.6	42.9	57.1	71.4	0.0	14.3	14.3	28.6	0.0
障がいの種類	身体障がい者手帳	224	47.3	31.7	16.5	50.9	39.7	16.5	11.6	5.4	13.8	3.6
	療育手帳	149	64.4	46.3	35.6	49.0	30.2	4.7	11.4	3.4	10.7	4.7
	精神障がい者保健福祉手帳	125	26.4	28.0	24.0	44.8	53.6	0.8	16.0	3.2	13.6	4.0
	自立支援医療認定	155	32.3	33.5	25.2	43.9	56.1	2.6	14.8	2.6	11.6	5.2
	発達障がい	100	40.0	41.0	28.0	46.0	37.0	2.0	14.0	3.0	13.0	8.0
	高次脳機能障がい	19	68.4	26.3	26.3	52.6	63.2	21.1	5.3	15.8	0.0	5.3
	難病認定	38	39.5	18.4	15.8	47.4	57.9	10.5	5.3	7.9	10.5	2.6

(35) まちぐるみ支援制度

問35 あなたは、まちぐるみ支援制度（避難行動要支援者支援プラン）をご存じですか。

まちぐるみ支援制度を知っているかについては、全体では「知らない」の割合が75.3%と「知っている」（18.6%）を大きく上回っています。



		合計 (人)	知っている	知らない	無回答
		%			
全体		442	18.6	75.3	6.1
年齢	18歳～29歳	69	26.1	73.9	0.0
	30歳代	46	28.3	65.2	6.5
	40歳代	96	17.7	78.1	4.2
	50歳代	124	15.3	77.4	7.3
	60歳～64歳	65	12.3	76.9	10.8
	65歳以上	27	14.8	81.5	3.7
性別	男性	220	21.8	72.7	5.5
	女性	197	15.2	79.2	5.6
	回答しない	7	14.3	85.7	0.0
障が い 手 帳 と 種 類	身体障がい者手帳	224	19.2	74.6	6.3
	療育手帳	149	26.2	66.4	7.4
	精神障がい者保健福祉手帳	125	12.0	81.6	6.4
	自立支援医療認定	155	14.2	78.7	7.1
	発達障がい	100	19.0	73.0	8.0
	高次脳機能障がい	19	21.1	73.7	5.3
	難病認定	38	31.6	63.2	5.3

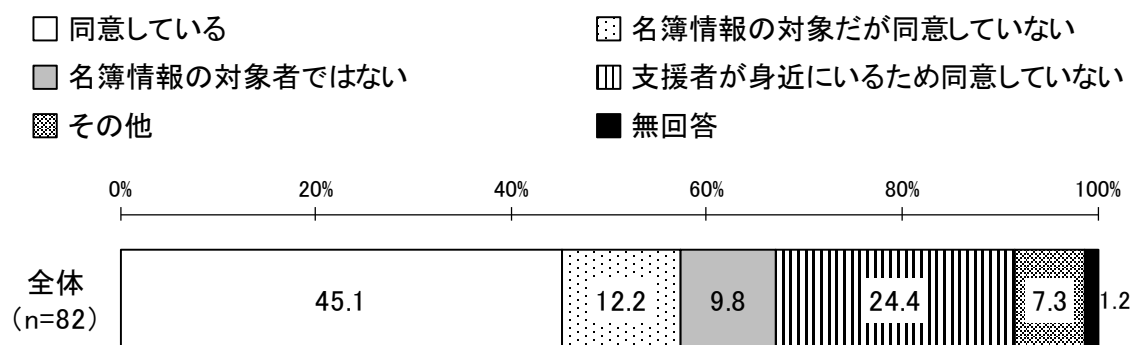
(35-1) 避難行動要支援者名簿情報の提供

【問35で「知っている」を選んだ方のみ回答】

問35-1 避難行動要支援者名簿情報の提供に同意されていますか。

避難行動要支援者名簿情報の提供に同意しているかについては、全体では「同意している」の割合が45.1%で最も高く、次いで「支援者が身近にいるため同意していない」(24.4%)、「名簿情報の対象だが同意していない」(12.2%)などの順となっています。

手帳と障がいの種類別でみると、精神障がい者保健福祉手帳と自立支援医療認定では「支援者が身近にいるため同意していない」の割合が高くなっています。

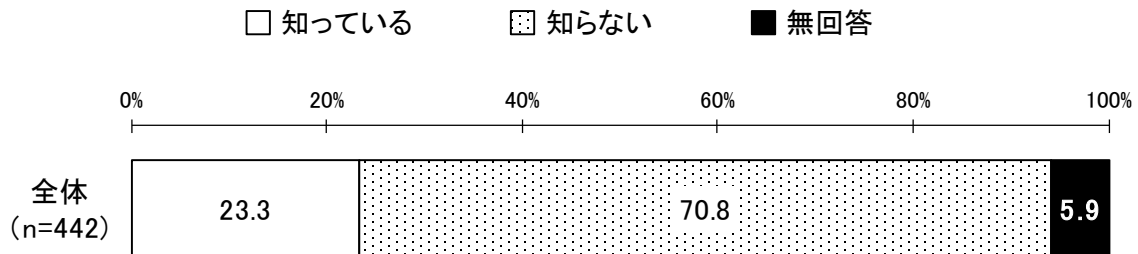


	合計 (人)	%						
		同意している	名簿情報の対象だが同意していない	名簿情報の対象者ではない	支援者が身近にいるため同意していない	その他	無回答	
全体	82	45.1	12.2	9.8	24.4	7.3	1.2	
年齢	18歳～29歳	18	50.0	5.6	5.6	38.9	0.0	0.0
	30歳代	13	46.2	15.4	7.7	15.4	7.7	7.7
	40歳代	17	47.1	11.8	17.6	23.5	0.0	0.0
	50歳代	19	47.4	15.8	10.5	21.1	5.3	0.0
	60歳～64歳	8	50.0	12.5	12.5	12.5	12.5	0.0
	65歳以上	4	0.0	25.0	0.0	25.0	50.0	0.0
性別	男性	48	45.8	10.4	6.3	25.0	10.4	2.1
	女性	30	46.7	16.7	16.7	20.0	0.0	0.0
	回答しない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
障がいの種類と手帳の種類	身体障がい者手帳	43	48.8	11.6	7.0	20.9	9.3	2.3
	療育手帳	39	56.4	5.1	5.1	23.1	7.7	2.6
	精神障がい者保健福祉手帳	15	20.0	20.0	20.0	40.0	0.0	0.0
	自立支援医療認定	22	18.2	13.6	22.7	31.8	13.6	0.0
	発達障がい	19	47.4	10.5	10.5	26.3	5.3	0.0
	高次脳機能障がい	4	75.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	難病認定	12	50.0	8.3	8.3	16.7	16.7	0.0

(36) 日常生活自立支援事業

問36 あなたは、日常生活自立支援事業について知っていますか。

日常生活自立支援事業について知っているかについては、全体では「知らない」の割合が70.8%で、「知っている」(23.3%)を大きく上回っています。

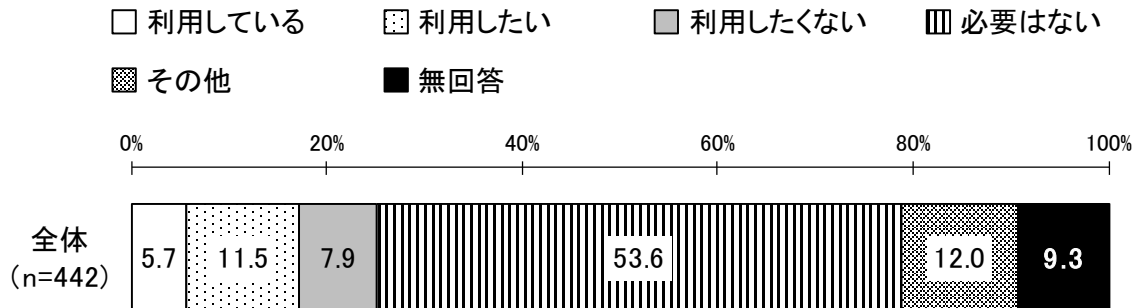


		合計 (人)	知っている	知らない	無回答
		%			
全体		442	23.3	70.8	5.9
年齢	18歳～29歳	69	20.3	79.7	0.0
	30歳代	46	23.9	67.4	8.7
	40歳代	96	22.9	71.9	5.2
	50歳代	124	27.4	65.3	7.3
	60歳～64歳	65	15.4	75.4	9.2
	65歳以上	27	25.9	70.4	3.7
性別	男性	220	23.6	70.9	5.5
	女性	197	21.8	72.1	6.1
	回答しない	7	28.6	57.1	14.3
障がい手帳の種類	身体障がい者手帳	224	23.7	70.5	5.8
	療育手帳	149	26.2	67.8	6.0
	精神障がい者保健福祉手帳	125	20.0	73.6	6.4
	自立支援医療認定	155	24.5	68.4	7.1
	発達障がい	100	23.0	71.0	6.0
	高次脳機能障がい	19	15.8	78.9	5.3
	難病認定	38	26.3	65.8	7.9

(37) 日常生活自立支援事業の利用

問37 あなたは、日常生活自立支援事業を利用したいと思いますか。

日常生活自立支援事業の利用については、全体では「必要はない」の割合が53.6%で最も高く、次いで「その他」(12.0%)、「利用したい」(11.5%)などの順となっています。



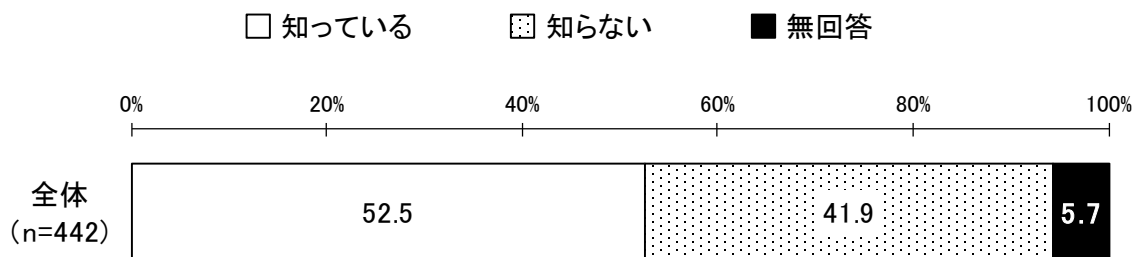
		合計 (人)	利用している	利用したい	利用したくない	必要はない	その他	無回答
		%						
全体		442	5.7	11.5	7.9	53.6	12.0	9.3
年齢	18歳～29歳	69	1.4	13.0	8.7	52.2	18.8	5.8
	30歳代	46	10.9	19.6	4.3	43.5	13.0	8.7
	40歳代	96	6.3	6.3	8.3	52.1	17.7	9.4
	50歳代	124	7.3	16.1	5.6	51.6	8.1	11.3
	60歳～64歳	65	4.6	6.2	7.7	67.7	3.1	10.8
	65歳以上	27	3.7	7.4	18.5	48.1	14.8	7.4
性別	男性	220	6.8	11.4	7.3	54.1	11.8	8.6
	女性	197	4.6	12.2	8.1	52.3	12.7	10.2
	回答しない	7	0.0	14.3	14.3	42.9	14.3	14.3
障がいの種類	身体障がい者手帳	224	4.5	9.4	7.6	61.2	8.9	8.5
	療育手帳	149	8.1	15.4	5.4	43.0	17.4	10.7
	精神障がい者保健福祉手帳	125	4.8	16.8	8.0	47.2	12.0	11.2
	自立支援医療認定	155	9.7	16.1	8.4	40.0	12.9	12.9
	発達障がい	100	8.0	17.0	7.0	40.0	19.0	9.0
	高次脳機能障がい	19	10.5	5.3	5.3	47.4	21.1	10.5
	難病認定	38	7.9	5.3	7.9	57.9	10.5	10.5

(38) 成年後見制度

問38 あなたは、成年後見制度について知っていますか。

成年後見制度について知っているかについては、全体では「知っている」の割合が52.5%で、「知らない」(41.9%)を上回っています。

年齢別で見ると、18歳～29歳と65歳以上では「知らない」の割合が高くなっています。

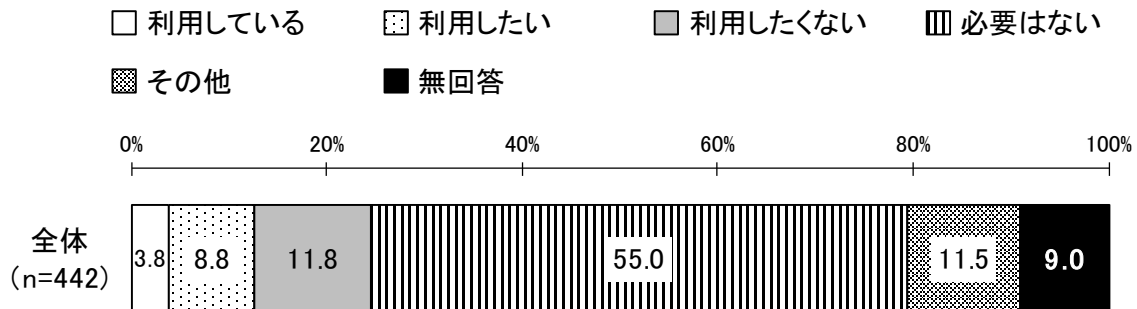


		合計 (人)	知っている	知らない	無回答
		%			
全体		442	52.5	41.9	5.7
年齢	18歳～29歳	69	42.0	58.0	0.0
	30歳代	46	56.5	37.0	6.5
	40歳代	96	46.9	45.8	7.3
	50歳代	124	57.3	37.9	4.8
	60歳～64歳	65	61.5	29.2	9.2
	65歳以上	27	44.4	48.1	7.4
性別	男性	220	50.5	45.0	4.5
	女性	197	53.3	40.1	6.6
	回答しない	7	71.4	14.3	14.3
障が い 手 帳 と 種 類	身体障がい者手帳	224	56.7	37.9	5.4
	療育手帳	149	46.3	46.3	7.4
	精神障がい者保健福祉手帳	125	48.8	44.0	7.2
	自立支援医療認定	155	47.1	43.9	9.0
	発達障がい	100	45.0	46.0	9.0
	高次脳機能障がい	19	52.6	42.1	5.3
	難病認定	38	60.5	34.2	5.3

(39) 成年後見制度の利用

問39 あなたは、成年後見制度を利用したいと思いますか。

成年後見制度を利用したいかについては、全体では「必要はない」の割合が55.0%で最も高く、次いで「利用したくない」(11.8%)、「その他」(11.5%)などの順となっています。

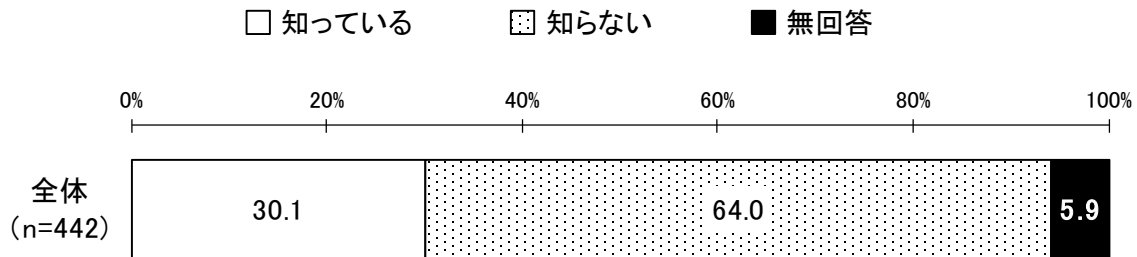


		合計 (人)	利用している	利用したい	利用したくない	必要はない	その他	無回答
		%						
全体		442	3.8	8.8	11.8	55.0	11.5	9.0
年齢	18歳～29歳	69	1.4	14.5	13.0	49.3	17.4	4.3
	30歳代	46	6.5	10.9	4.3	52.2	15.2	10.9
	40歳代	96	1.0	9.4	13.5	58.3	7.3	10.4
	50歳代	124	5.6	4.8	10.5	56.5	13.7	8.9
	60歳～64歳	65	6.2	4.6	7.7	64.6	4.6	12.3
	65歳以上	27	3.7	18.5	29.6	25.9	14.8	7.4
性別	男性	220	4.1	8.6	13.2	53.6	11.4	9.1
	女性	197	4.1	9.1	9.6	56.3	11.7	9.1
	回答しない	7	0.0	0.0	28.6	42.9	14.3	14.3
障がいの種類と手帳の種類	身体障がい者手帳	224	4.5	7.6	8.9	62.5	7.1	9.4
	療育手帳	149	6.7	14.8	9.4	38.3	18.8	12.1
	精神障がい者保健福祉手帳	125	0.8	8.0	14.4	58.4	10.4	8.0
	自立支援医療認定	155	2.6	10.3	13.5	49.7	12.9	11.0
	発達障がい	100	4.0	14.0	9.0	45.0	18.0	10.0
	高次脳機能障がい	19	15.8	5.3	5.3	42.1	15.8	15.8
	難病認定	38	0.0	7.9	7.9	65.8	10.5	7.9

(40) 障害者虐待防止法

問40 あなたは、『障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律（障害者虐待防止法）』について知っていますか。

障害者虐待防止法について知っているかは、全体では「知らない」の割合が64.0%で、「知っている」(30.1%)を上回っています。

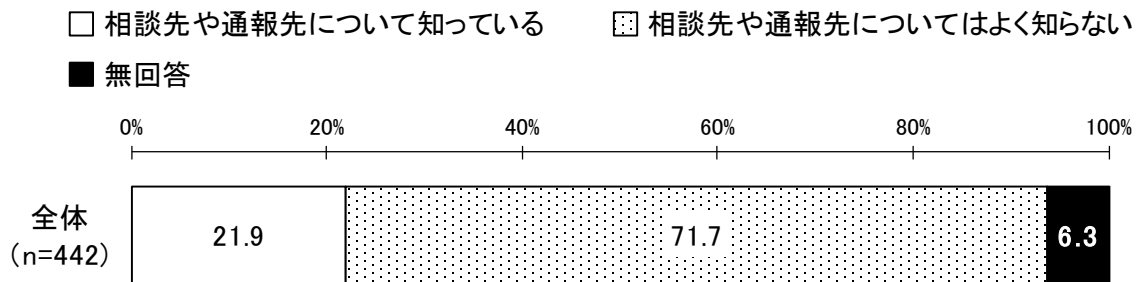


		合計 (人)	知っている	知らない	無回答
		%			
全体		442	30.1	64.0	5.9
年齢	18歳～29歳	69	30.4	69.6	0.0
	30歳代	46	28.3	65.2	6.5
	40歳代	96	25.0	69.8	5.2
	50歳代	124	36.3	57.3	6.5
	60歳～64歳	65	35.4	55.4	9.2
	65歳以上	27	11.1	81.5	7.4
性別	男性	220	31.4	64.5	4.1
	女性	197	29.4	63.5	7.1
	回答しない	7	14.3	71.4	14.3
障害 が い の 手 帳 と 種 類	身体障がい者手帳	224	32.6	61.6	5.8
	療育手帳	149	30.2	63.1	6.7
	精神障がい者保健福祉手帳	125	25.6	67.2	7.2
	自立支援医療認定	155	28.4	63.2	8.4
	発達障がい	100	27.0	67.0	6.0
	高次脳機能障がい	19	15.8	78.9	5.3
	難病認定	38	31.6	63.2	5.3

(41) 虐待等の相談や通報先

問41 あなたは、虐待等にあった場合の相談や通報先（障がい福祉課）があるのを知っていますか。

虐待等にあった場合の相談や通報先を知っているかについては、全体では「相談先や通報先についてはよく知らない」の割合が71.7%で、「相談先や通報先について知っている」(21.9%)を大きく上回っています。



		合計 (人)	相談先や通 報先について 知っている	相談先や通 報先について はよく知らない	無回答
		%			
全体		442	21.9	71.7	6.3
年齢	18歳～29歳	69	29.0	71.0	0.0
	30歳代	46	23.9	69.6	6.5
	40歳代	96	16.7	77.1	6.3
	50歳代	124	26.6	65.3	8.1
	60歳～64歳	65	16.9	72.3	10.8
	65歳以上	27	7.4	88.9	3.7
性別	男性	220	20.0	75.0	5.0
	女性	197	24.4	68.5	7.1
	回答しない	7	14.3	71.4	14.3
障がいの種類	身体障がい者手帳	224	24.1	69.2	6.7
	療育手帳	149	24.2	69.1	6.7
	精神障がい者保健福祉手帳	125	19.2	74.4	6.4
	自立支援医療認定	155	23.2	67.7	9.0
	発達障がい	100	22.0	72.0	6.0
	高次脳機能障がい	19	15.8	78.9	5.3
	難病認定	38	28.9	65.8	5.3

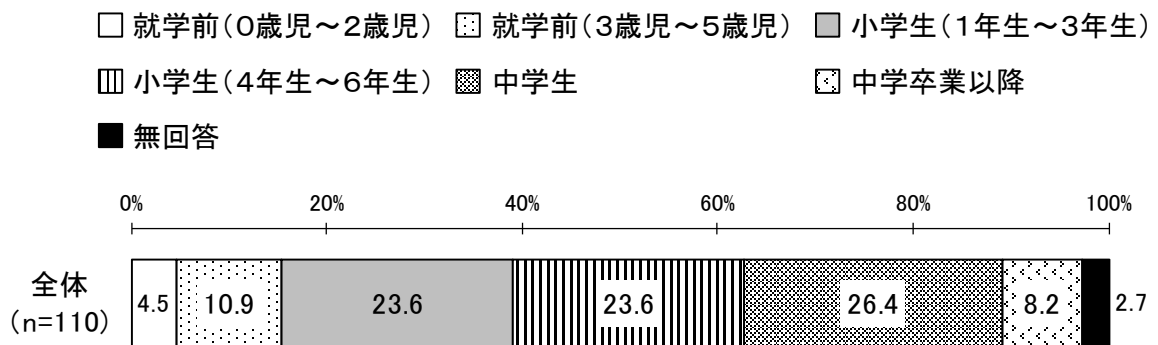
Ⅲ. 障がい児調査結果

1. 子どもについて

(1) 学齢

問1 お子さんの学齢をお答えください。(令和5年3月1日現在)

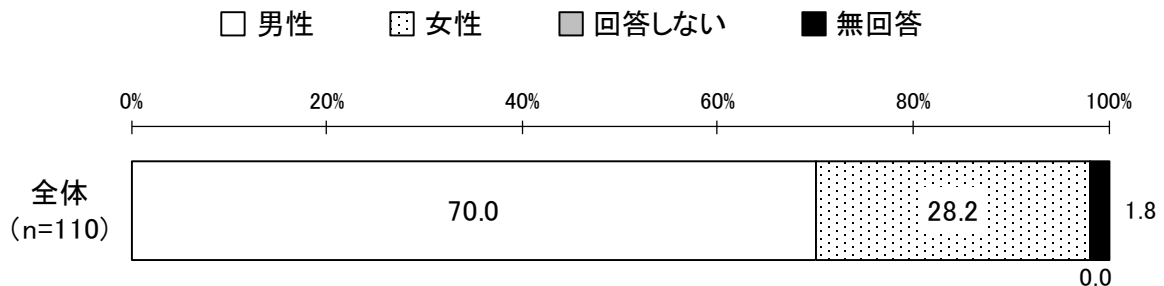
学齢については、「中学生」の割合が26.4%、「小学生(1年生～3年生)」と「小学生(4年生～6年生)」(同率23.6%)などとなっています。



(2) 性別

問2 お子さんの性別をお答えください。

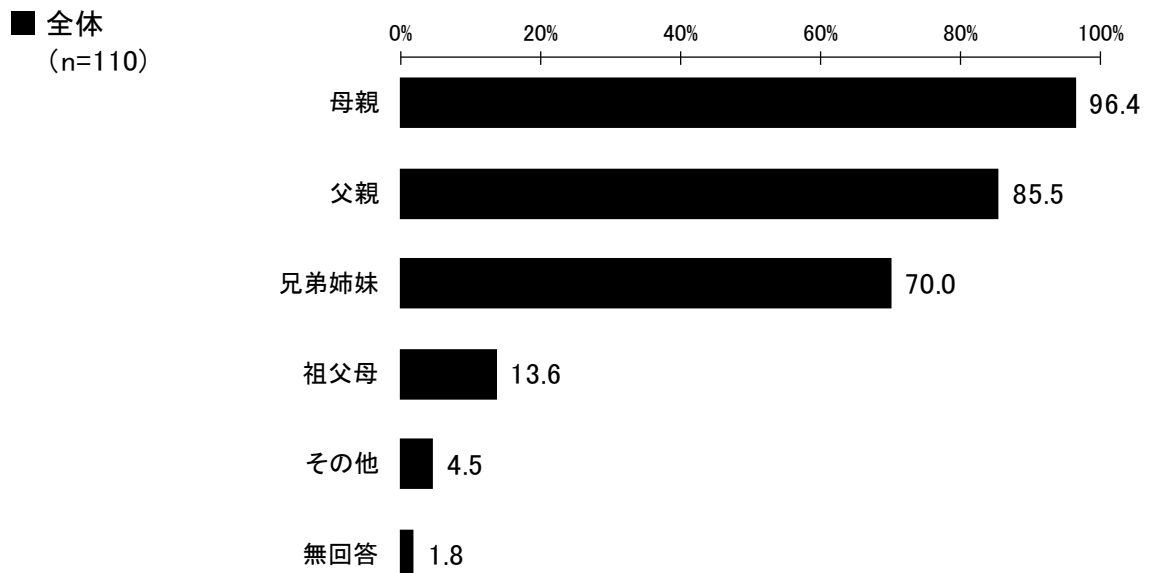
性別については、「男性」の割合が70.0%、「女性」の割合が28.2%となっています。



(3) 同居者

問3 現在、お子さんが一緒に暮らしている人は、どなたですか。【複数回答】

同居者については、「母親」の割合が96.4%で最も高く、次いで「父親」(85.5%)、「兄弟姉妹」(70.0%)などの順となっています。



【複数回答】

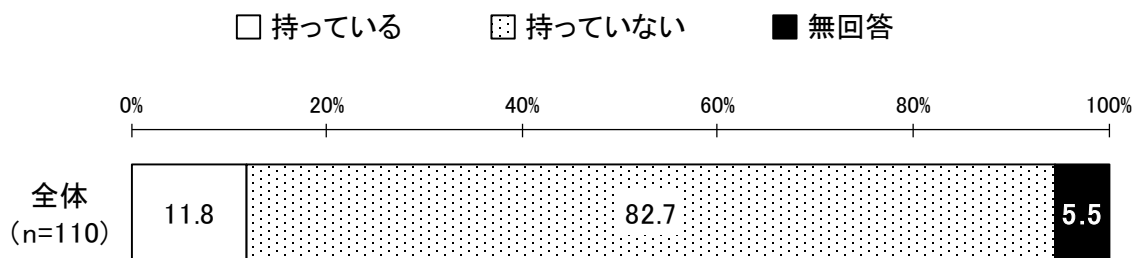
		合計 (人)	父親	母親	祖父母	兄弟姉妹	その他	無回答
%								
全体		110	85.5	96.4	13.6	70.0	4.5	1.8
学 齢	就学前 (0歳児～2歳児)	5	100.0	100.0	20.0	60.0	0.0	0.0
	就学前 (3歳児～5歳児)	12	100.0	100.0	0.0	83.3	0.0	0.0
	小学生 (1年生～3年生)	26	92.3	100.0	15.4	69.2	3.8	0.0
	小学生 (4年生～6年生)	26	80.8	100.0	15.4	65.4	3.8	0.0
	中学生	29	82.8	93.1	17.2	79.3	10.3	0.0
	中学卒業以降	9	77.8	100.0	11.1	66.7	0.0	0.0
性 別	男性	77	85.7	98.7	13.0	77.9	2.6	0.0
	女性	31	90.3	96.8	16.1	54.8	9.7	0.0
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	13	92.3	100.0	7.7	61.5	0.0	0.0
	療育手帳	63	87.3	98.4	14.3	81.0	4.8	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳	10	70.0	100.0	10.0	60.0	0.0	0.0
	自立支援医療認定	11	63.6	100.0	9.1	54.5	0.0	0.0
	発達障がい	69	81.2	95.7	18.8	69.6	5.8	2.9
	難病認定	4	100.0	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0

2. 子どもの手帳や診断の状況について

(4) 障がい者手帳

問4 お子さんは身体障がい者手帳をお持ちですか。

身体障がい者手帳を持っているかについては、「持っている」の割合が11.8%、「持っていない」の割合が82.7%となっています。

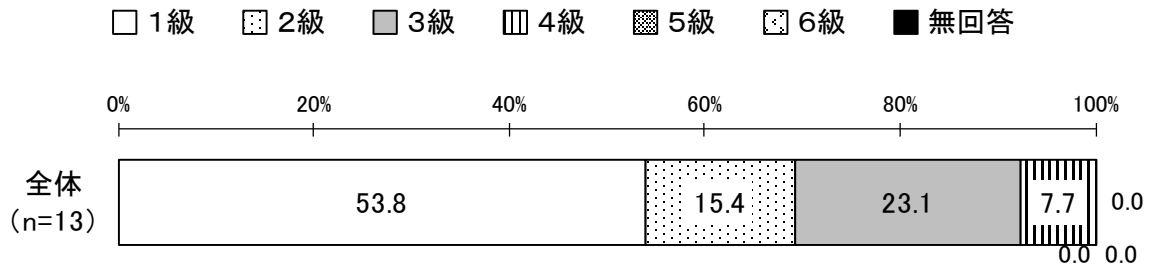


		合計 (人)	持っている	持っていない	無回答
		%			
全体		110	11.8	82.7	5.5
学 齢	就学前 (0歳児～2歳児)	5	60.0	40.0	0.0
	就学前 (3歳児～5歳児)	12	16.7	75.0	8.3
	小学生 (1年生～3年生)	26	3.8	96.2	0.0
	小学生 (4年生～6年生)	26	11.5	76.9	11.5
	中学生	29	10.3	89.7	0.0
	中学卒業以降	9	11.1	88.9	0.0
性 別	男性	77	14.3	80.5	5.2
	女性	31	6.5	93.5	0.0
障 が い 手 帳 と 種 類	身体障がい者手帳	13	100.0	0.0	0.0
	療育手帳	63	6.3	88.9	4.8
	精神障がい者保健福祉手帳	10	0.0	90.0	10.0
	自立支援医療認定	11	0.0	90.9	9.1
	発達障がい	69	1.4	91.3	7.2
	難病認定	4	50.0	50.0	0.0

【問4において「持っている」を選んだ方のみ回答】

該当する等級について

該当する等級について、全体では「1級」の割合が53.8%で最も高く、次いで「3級」(23.1%)、「2級」(15.4%)などの順となっています。



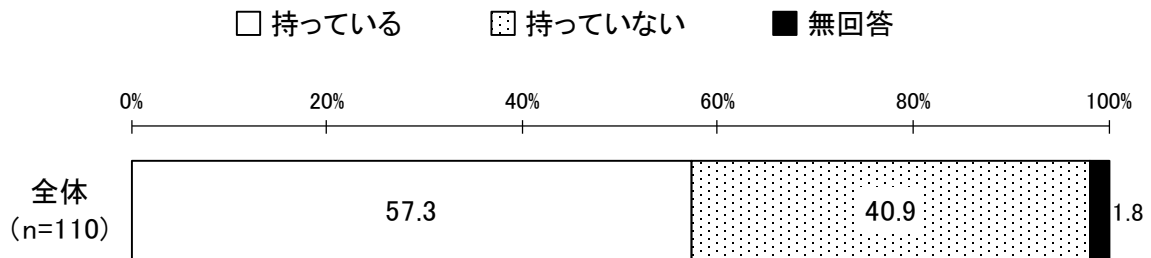
		合計 (人)	1級	2級	3級	4級	5級	6級	無回答
%									
全体		13	53.8	15.4	23.1	7.7	0.0	0.0	0.0
学 齢	就学前 (0歳児～2歳児)	3	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	就学前 (3歳児～5歳児)	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	小学生 (1年生～3年生)	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	小学生 (4年生～6年生)	3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	中学生	3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	中学卒業以降	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
性 別	男性	11	54.5	18.2	18.2	9.1	0.0	0.0	0.0
	女性	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	13	53.8	15.4	23.1	7.7	0.0	0.0	0.0
	療育手帳	4	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	自立支援医療認定	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	発達障がい	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	難病認定	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(5) 療育手帳

問5 お子さんは療育手帳をお持ちですか。

療育手帳の所持については、全体では「持っている」の割合が57.3%、「持っていない」の割合が40.9%となっています。

手帳と障がいの種類別でみると、発達障がいでは「持っている」の割合が63.8%となっています。

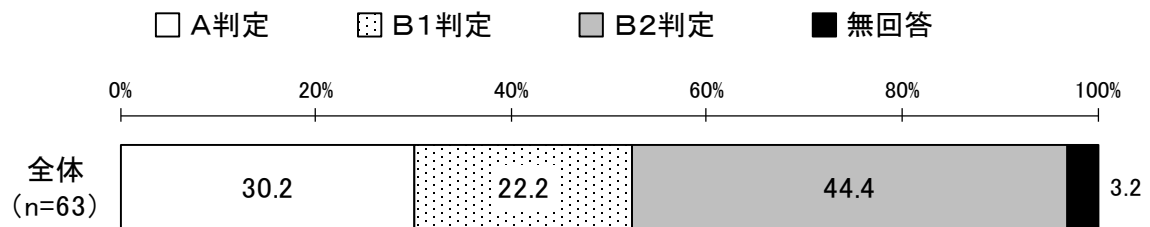


		合計 (人)	持っている	持っていない	無回答
%					
全体		110	57.3	40.9	1.8
学 齢	就学前 (0歳児～2歳児)	5	0.0	100.0	0.0
	就学前 (3歳児～5歳児)	12	83.3	16.7	0.0
	小学生 (1年生～3年生)	26	42.3	57.7	0.0
	小学生 (4年生～6年生)	26	57.7	42.3	0.0
	中学生	29	72.4	27.6	0.0
	中学卒業以降	9	66.7	33.3	0.0
性別	男性	77	57.1	42.9	0.0
	女性	31	61.3	38.7	0.0
障 が い の 種 類 と 手 帳	身体障がい者手帳	13	30.8	69.2	0.0
	療育手帳	63	100.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳	10	10.0	90.0	0.0
	自立支援医療認定	11	54.5	45.5	0.0
	発達障がい	69	63.8	33.3	2.9
	難病認定	4	50.0	50.0	0.0

【問5において「持っている」を選んだ方のみ回答】

該当する判定について

該当する判定について、全体では「B2判定」の割合が44.4%で最も高く、次いで「A判定」(30.2%)、「B1判定」(22.2%)の順となっています。

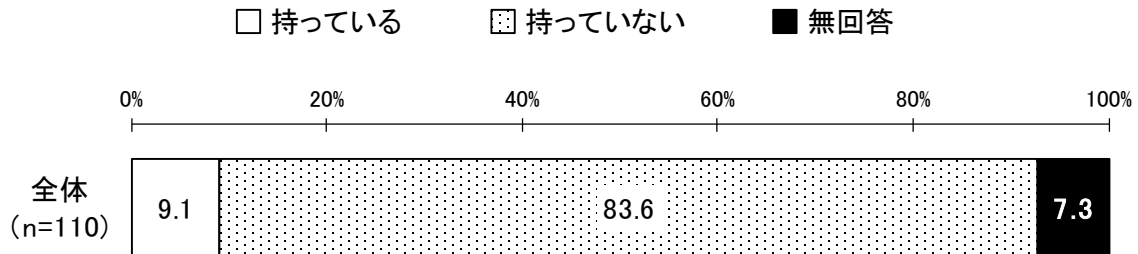


		合計 (人)	A判定	B1判定	B2判定	無回答
		%				
全体		63	30.2	22.2	44.4	3.2
学 齢	就学前 (0歳児～2歳児)	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	就学前 (3歳児～5歳児)	10	40.0	40.0	10.0	10.0
	小学生 (1年生～3年生)	11	36.4	18.2	45.5	0.0
	小学生 (4年生～6年生)	15	40.0	20.0	40.0	0.0
	中学生	21	9.5	19.0	66.7	4.8
	中学卒業以降	6	50.0	16.7	33.3	0.0
性別	男性	44	29.5	25.0	40.9	4.5
	女性	19	31.6	15.8	52.6	0.0
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	4	100.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳	63	30.2	22.2	44.4	3.2
	精神障がい者保健福祉手帳	1	0.0	0.0	100.0	0.0
	自立支援医療認定	6	66.7	16.7	16.7	0.0
	発達障がい	44	29.5	15.9	50.0	4.5
	難病認定	2	50.0	0.0	50.0	0.0

(6) 精神障がい者保健福祉手帳

問6 お子さんは精神障がい者保健福祉手帳をお持ちですか。

精神障がい者保健福祉手帳の所持については、全体では「持っている」の割合が9.1%、「持っていない」の割合が83.6%となっています。

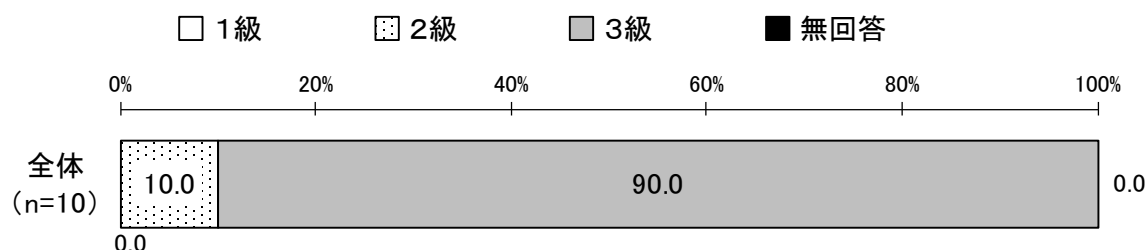


		合計 (人)	持っている	持っていない	無回答
		%			
全体		110	9.1	83.6	7.3
学 齢	就学前 (0歳児～2歳児)	5	0.0	100.0	0.0
	就学前 (3歳児～5歳児)	12	0.0	91.7	8.3
	小学生 (1年生～3年生)	26	11.5	88.5	0.0
	小学生 (4年生～6年生)	26	11.5	80.8	7.7
	中学生	29	6.9	79.3	13.8
	中学卒業以降	9	22.2	66.7	11.1
性 別	男性	77	11.7	81.8	6.5
	女性	31	3.2	87.1	9.7
障 が い 手 帳 の 種 類	身体障がい者手帳	13	0.0	92.3	7.7
	療育手帳	63	1.6	90.5	7.9
	精神障がい者保健福祉手帳	10	100.0	0.0	0.0
	自立支援医療認定	11	45.5	45.5	9.1
	発達障がい	69	13.0	84.1	2.9
	難病認定	4	0.0	100.0	0.0

【問6において「持っている」を選んだ方のみ回答】

該当する等級について

該当する等級について、全体では「3級」の割合が90.0%で最も高く、次いで「2級」(10.0%)の順となっています。

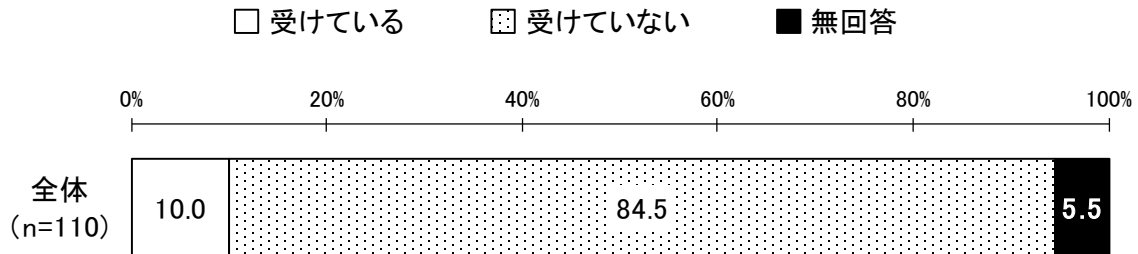


		合計 (人)	1級	2級	3級	無回答
全体		10	0.0	10.0	90.0	0.0
学 齢	就学前 (0歳児～2歳児)	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	就学前 (3歳児～5歳児)	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	小学生 (1年生～3年生)	3	0.0	0.0	100.0	0.0
	小学生 (4年生～6年生)	3	0.0	0.0	100.0	0.0
	中学生	2	0.0	0.0	100.0	0.0
	中学卒業以降	2	0.0	50.0	50.0	0.0
性 別	男性	9	0.0	11.1	88.9	0.0
	女性	1	0.0	0.0	100.0	0.0
障 が い の 手 帳 と 種 類	身体障がい者手帳	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳	1	0.0	0.0	100.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳	10	0.0	10.0	90.0	0.0
	自立支援医療認定	5	0.0	20.0	80.0	0.0
	発達障がい	9	0.0	11.1	88.9	0.0
	難病認定	0	0.0	0.0	0.0	0.0

(7) 自立支援医療認定

問7 お子さんは自立支援医療（精神通院）の認定を受けていますか。

自立支援医療認定については、全体では「受けている」の割合が10.0%、「受けていない」の割合が84.5%となっています。



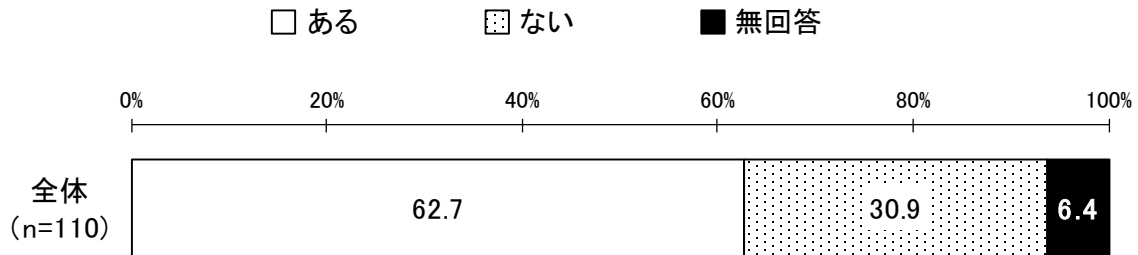
		合計 (人)	受けている	受けて いない	無回答
		%			
全体		110	10.0	84.5	5.5
学 齢	就学前（0歳児～2歳児）	5	0.0	100.0	0.0
	就学前（3歳児～5歳児）	12	16.7	75.0	8.3
	小学生（1年生～3年生）	26	7.7	92.3	0.0
	小学生（4年生～6年生）	26	11.5	84.6	3.8
	中学生	29	3.4	86.2	10.3
	中学卒業以降	9	33.3	55.6	11.1
性 別	男性	77	11.7	83.1	5.2
	女性	31	6.5	87.1	6.5
障 が い 手 帳 と の 種 類	身体障がい者手帳	13	0.0	92.3	7.7
	療育手帳	63	9.5	85.7	4.8
	精神障がい者保健福祉手帳	10	50.0	50.0	0.0
	自立支援医療認定	11	100.0	0.0	0.0
	発達障がい	69	14.5	84.1	1.4
	難病認定	4	0.0	100.0	0.0

(8) 発達障がい

問8 お子さんは発達障がいと診断されたことがありますか。

発達障がいの診断については、全体では「ある」の割合が62.7%、「ない」の割合が30.9%となっています。

手帳と障がいの種類別でみると、身体障がい者手帳以外で「ある」の割合が高くなっています。

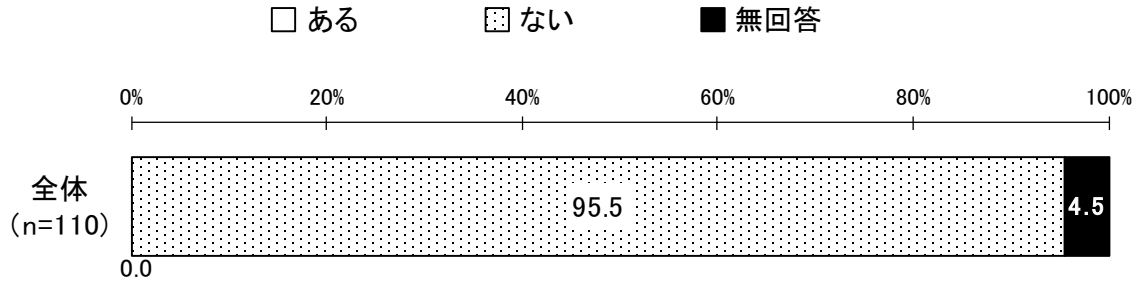


		合計 (人)	ある	ない	無回答
		%			
全体		110	62.7	30.9	6.4
学 齢	就学前 (0歳児～2歳児)	5	20.0	80.0	0.0
	就学前 (3歳児～5歳児)	12	50.0	50.0	0.0
	小学生 (1年生～3年生)	26	61.5	38.5	0.0
	小学生 (4年生～6年生)	26	69.2	19.2	11.5
	中学生	29	65.5	24.1	10.3
	中学卒業以降	9	66.7	22.2	11.1
性 別	男性	77	63.6	31.2	5.2
	女性	31	58.1	32.3	9.7
障 が い の 手 帳 と 種 類	身体障がい者手帳	13	7.7	84.6	7.7
	療育手帳	63	69.8	25.4	4.8
	精神障がい者保健福祉手帳	10	90.0	10.0	0.0
	自立支援医療認定	11	90.9	9.1	0.0
	発達障がい	69	100.0	0.0	0.0
	難病認定	4	50.0	50.0	0.0

(9) 高次脳機能障がい

問9 お子さんは高次脳機能障がいと診断されたことがありますか。

高次脳機能障がい診断については、全体では「ある」の割合が0.0%、「ない」の割合が95.5%となっています。

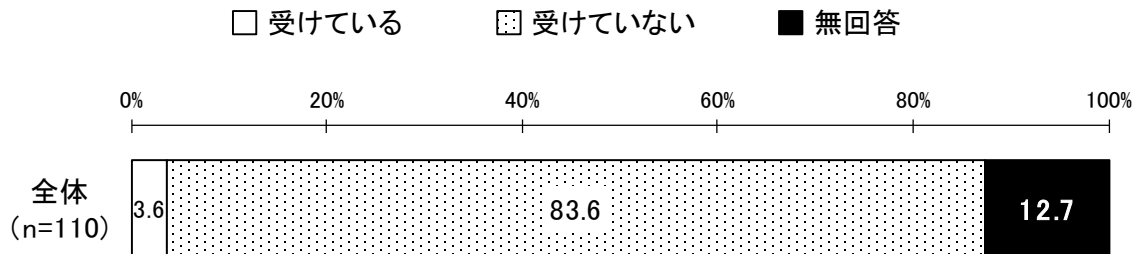


		合計 (人)	ある	ない	無回答
		%			
全体		110	0.0	95.5	4.5
学 齢	就学前 (0歳児～2歳児)	5	0.0	100.0	0.0
	就学前 (3歳児～5歳児)	12	0.0	100.0	0.0
	小学生 (1年生～3年生)	26	0.0	100.0	0.0
	小学生 (4年生～6年生)	26	0.0	96.2	3.8
	中学生	29	0.0	89.7	10.3
	中学卒業以降	9	0.0	88.9	11.1
性 別	男性	77	0.0	96.1	3.9
	女性	31	0.0	93.5	6.5
障 が い 手 帳 と 種 類	身体障がい者手帳	13	0.0	92.3	7.7
	療育手帳	63	0.0	96.8	3.2
	精神障がい者保健福祉手帳	10	0.0	100.0	0.0
	自立支援医療認定	11	0.0	100.0	0.0
	発達障がい	69	0.0	100.0	0.0
	難病認定	4	0.0	100.0	0.0

(10) 難病認定

問10 お子さんは難病の認定を受けていますか。

難病の認定については、全体では「受けている」の割合が3.6%、「受けていない」の割合が83.6%となっています。

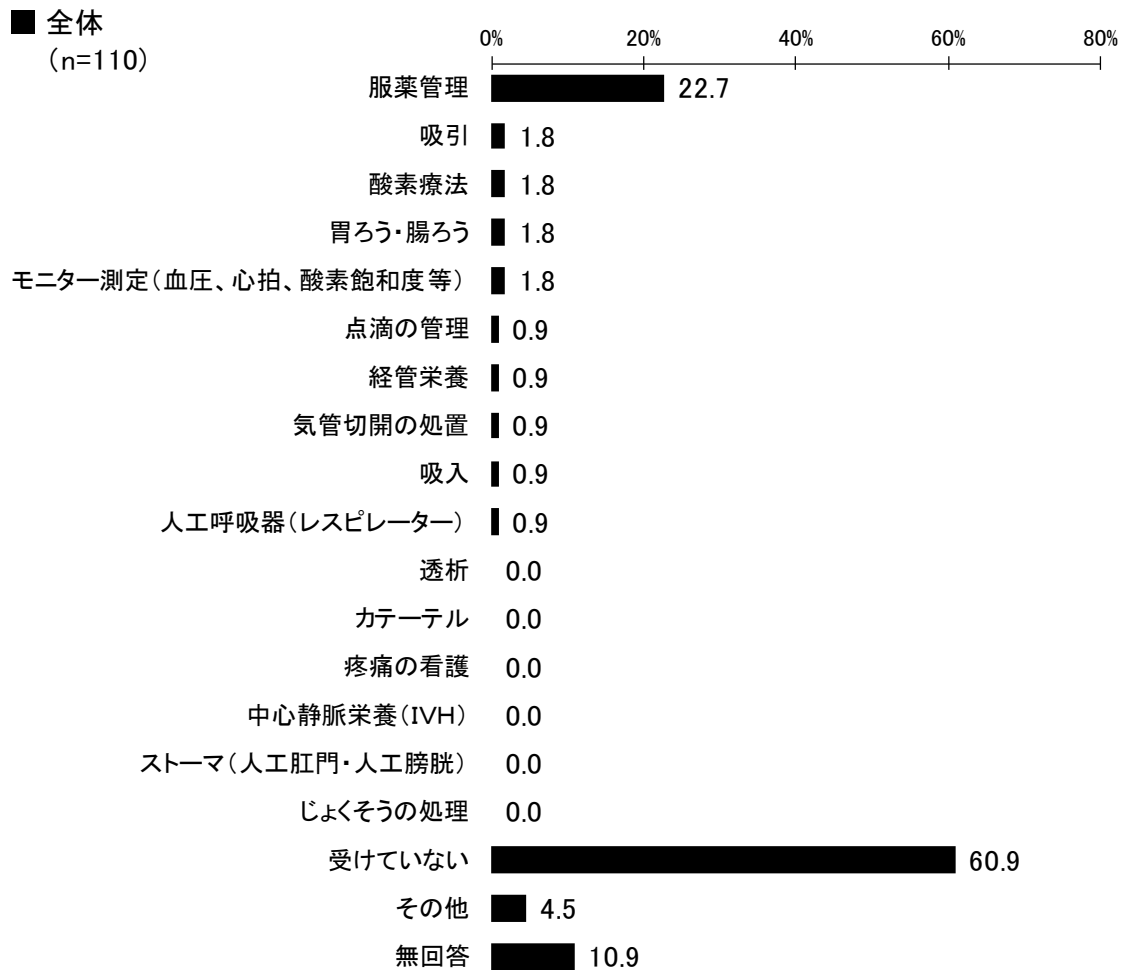


		合計 (人)	受けている	受けて いない	無回答
		%			
全体		110	3.6	83.6	12.7
学 齢	就学前 (0歳児～2歳児)	5	0.0	100.0	0.0
	就学前 (3歳児～5歳児)	12	8.3	66.7	25.0
	小学生 (1年生～3年生)	26	7.7	84.6	7.7
	小学生 (4年生～6年生)	26	3.8	80.8	15.4
	中学生	29	0.0	86.2	13.8
	中学卒業以降	9	0.0	88.9	11.1
性別	男性	77	3.9	84.4	11.7
	女性	31	3.2	80.6	16.1
障 が い 手 帳 と の 種 類	身体障がい者手帳	13	15.4	76.9	7.7
	療育手帳	63	3.2	85.7	11.1
	精神障がい者保健福祉手帳	10	0.0	100.0	0.0
	自立支援医療認定	11	0.0	90.9	9.1
	発達障がい	69	2.9	91.3	5.8
	難病認定	4	100.0	0.0	0.0

(11) 医療的ケア

問11 お子さんは現在医療的ケアを受けていますか。【複数回答】

現在医療的ケアを受けているかについては、全体では「受けていない」の割合が60.9%で最も高く、次いで「服薬管理」(22.7%)、「その他」(4.5%)などの順となっています。



【複数回答】

		合計 (人)	服薬管理	透析	点滴の管理	経管栄養	気管切開の 処置	吸入	吸引	カテーテル	人工呼吸器 (レスピレー ター)	酸素療法
%												
全体		110	22.7	0.0	0.9	0.9	0.9	0.9	1.8	0.0	0.9	1.8
学 齢	就学前 (0歳児～2歳児)	5	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	20.0
	就学前 (3歳児～5歳児)	12	16.7	0.0	0.0	8.3	8.3	0.0	8.3	0.0	0.0	8.3
	小学生 (1年生～3年生)	26	23.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	小学生 (4年生～6年生)	26	23.1	0.0	3.8	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0
	中学生	29	27.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	中学卒業以降	9	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
性 別	男性	77	23.4	0.0	1.3	1.3	1.3	1.3	2.6	0.0	1.3	2.6
	女性	31	22.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	13	23.1	0.0	7.7	7.7	0.0	0.0	7.7	0.0	7.7	7.7
	療育手帳	63	22.2	0.0	0.0	0.0	1.6	1.6	1.6	0.0	0.0	1.6
	精神障がい者保健福祉手帳	10	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	自立支援医療認定	11	36.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	発達障がい	69	24.6	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0
	難病認定	4	50.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

		合計 (人)	疼痛の看護	中心静脈栄 養 (I V H)	胃ろう・ 腸ろう	ストーマ (人工肛 門・人工膀 胱)	じょくそうの 処理	モニター測定 (血圧、心 拍、酸素飽 和度等)	受けて いない	その他	無回答
%											
全体		110	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	1.8	60.9	4.5	10.9
学 齢	就学前 (0歳児～2歳児)	5	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	40.0	20.0	0.0
	就学前 (3歳児～5歳児)	12	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	8.3	58.3	8.3	8.3
	小学生 (1年生～3年生)	26	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	73.1	0.0	3.8
	小学生 (4年生～6年生)	26	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	61.5	7.7	7.7
	中学生	29	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	55.2	3.4	13.8
	中学卒業以降	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	22.2
性 別	男性	77	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	2.6	61.0	5.2	7.8
	女性	31	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	64.5	3.2	12.9
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	13	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	15.4	46.2	15.4	7.7
	療育手帳	63	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	65.1	3.2	9.5
	精神障がい者保健福祉手帳	10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	自立支援医療認定	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	63.6	0.0	0.0
	発達障がい	69	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	65.2	2.9	8.7
	難病認定	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0

3. 日常生活での介助や支援の状況について

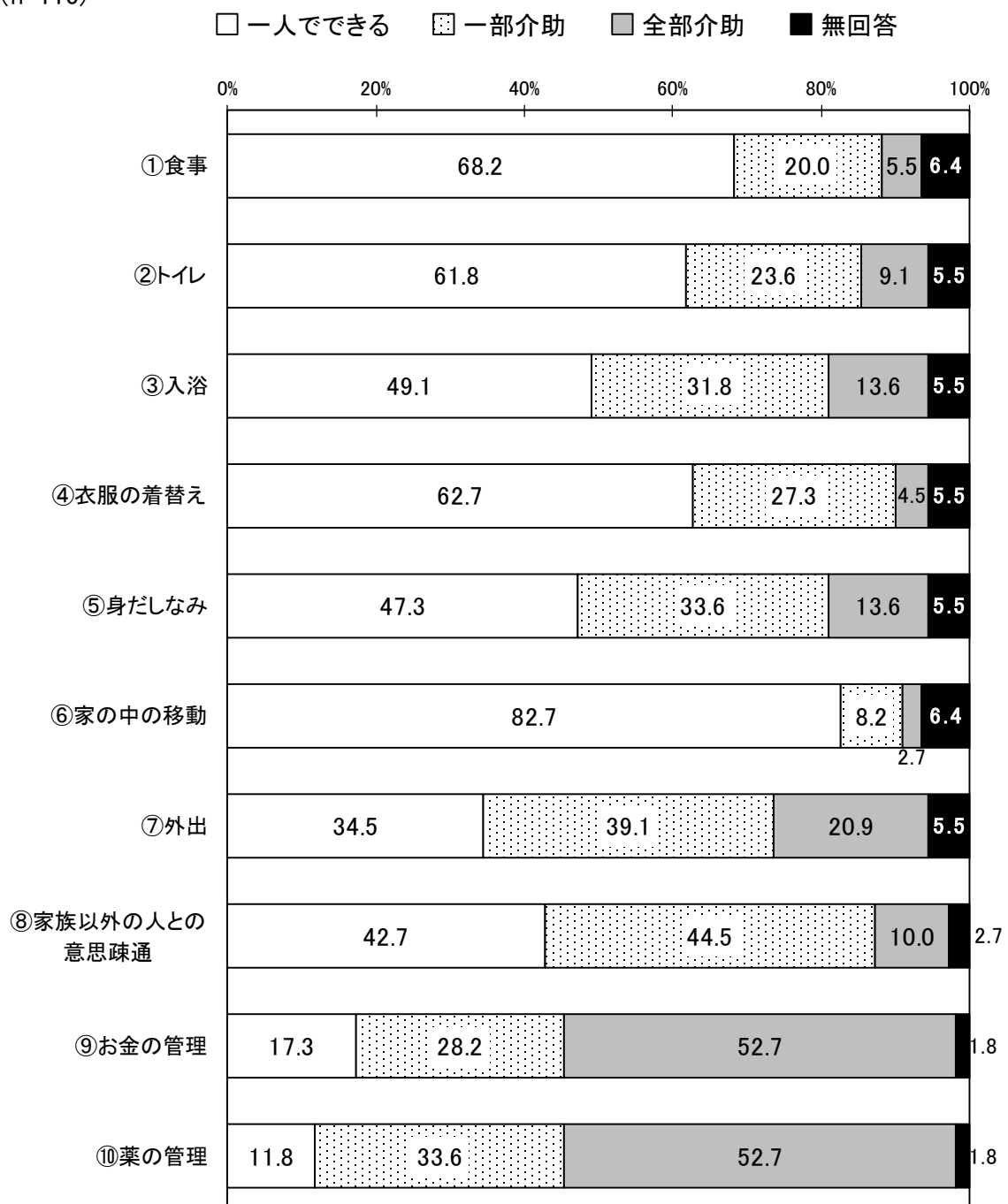
(12) 日常生活における介助

問12 日常生活で、次のことはどのような状態ですか。

日常生活における介助について、全体では①から⑥まで「一人でできる」の割合が最も高くなっています。

「⑨お金の管理」と「⑩薬の管理」では、「全部介助」の割合がそれぞれ52.7%と最も高くなっています。

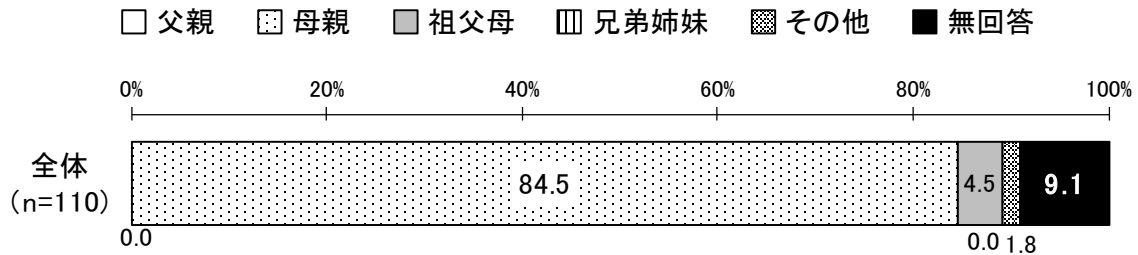
全体
(n=110)



(13) 主な介助者

問13 主にお子さんを介助している方は誰ですか。

主な介助者については、全体では「母親」の割合が84.5%で最も高く、次いで「祖父母」(4.5%)、「その他」(1.8%)などの順となっています。



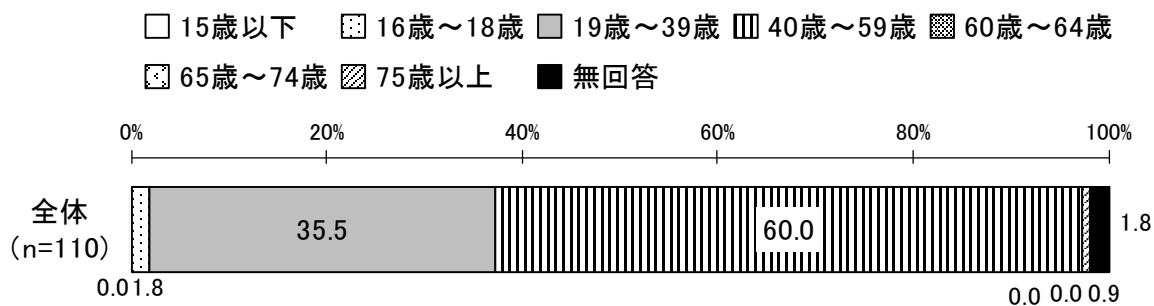
		合計 (人)	父親	母親	祖父母	兄弟姉妹	その他	無回答
		%						
全体		110	0.0	84.5	4.5	0.0	1.8	9.1
学 齢	就学前 (0歳児～2歳児)	5	0.0	80.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	就学前 (3歳児～5歳児)	12	0.0	75.0	16.7	0.0	0.0	8.3
	小学生 (1年生～3年生)	26	0.0	92.3	3.8	0.0	0.0	3.8
	小学生 (4年生～6年生)	26	0.0	76.9	0.0	0.0	3.8	19.2
	中学生	29	0.0	89.7	6.9	0.0	0.0	3.4
	中学卒業以降	9	0.0	77.8	0.0	0.0	11.1	11.1
性 別	男性	77	0.0	80.5	5.2	0.0	2.6	11.7
	女性	31	0.0	93.5	3.2	0.0	0.0	3.2
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	13	0.0	76.9	7.7	0.0	0.0	15.4
	療育手帳	63	0.0	87.3	6.3	0.0	1.6	4.8
	精神障がい者保健福祉手帳	10	0.0	70.0	0.0	0.0	0.0	30.0
	自立支援医療認定	11	0.0	72.7	0.0	0.0	0.0	27.3
	発達障がい	69	0.0	85.5	1.4	0.0	1.4	11.6
	難病認定	4	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(14) 主な介助者の年齢など

問14 主にお子さんを介助している家族の方の年齢、性別、健康状態、就労状況をお答えください。

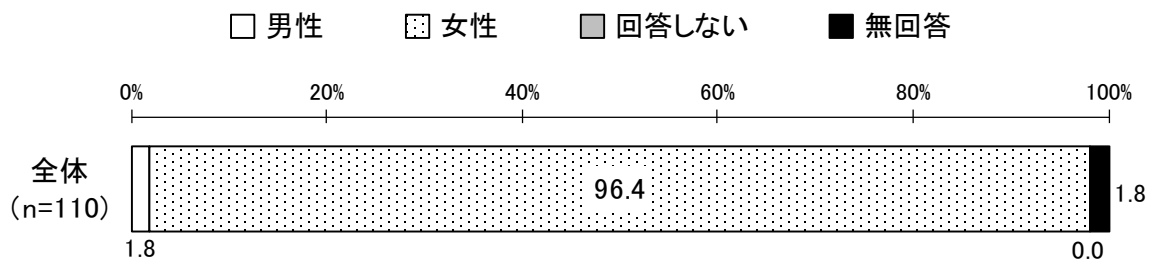
①年齢（令和5年3月1日現在）

主な介助者の年齢については、全体では「40歳～59歳」の割合が60.0%と最も高く、次いで「19歳～39歳」（35.5%）、「16歳～18歳」（1.8%）などの順となっています。



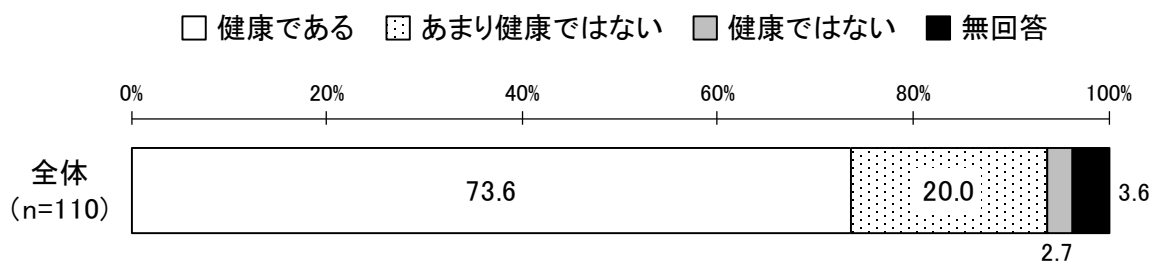
②性別

主な介助者の性別については、全体では「男性」の割合が1.8%、「女性」の割合が96.4%となっています。



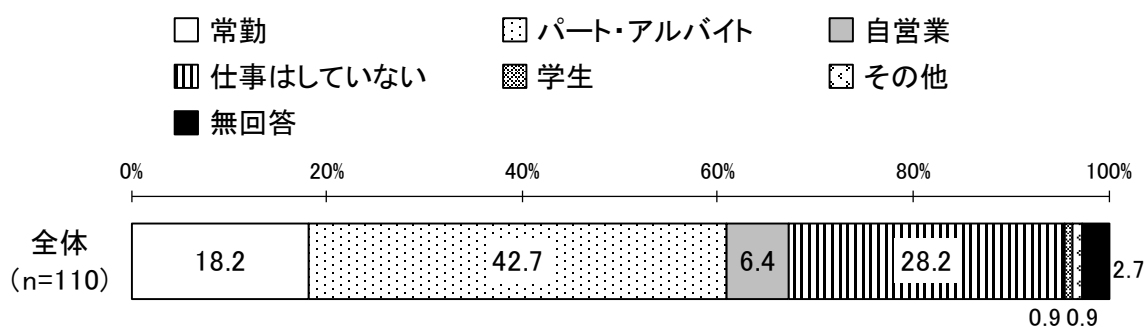
③健康状態

主な介助者の健康状態については、全体では「健康である」の割合が73.6%と最も高く、次いで「あまり健康ではない」(20.0%)、「健康ではない」(2.7%)の順となっています。



④仕事の状況

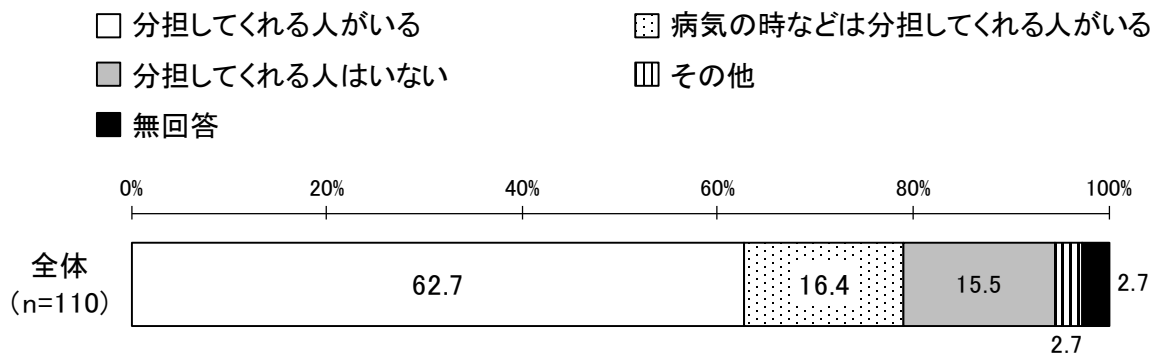
主な介助者の仕事の状況については、全体では「パート・アルバイト」の割合が42.7%と最も高く、次いで「仕事はしていない」(28.2%)、「常勤」(18.2%)などの順となっています。



(15) 介助を分担してくれる方

問15 お子さんの介助を主に行っている方以外に介助を分担してくれる方はいますか。

介助を分担してくれる方については、全体では「分担してくれる人がいる」の割合が62.7%で最も高く、次いで「病気の時などは分担してくれる人がいる」(16.4%)、「分担してくれる人はいない」(15.5%)などの順となっています。

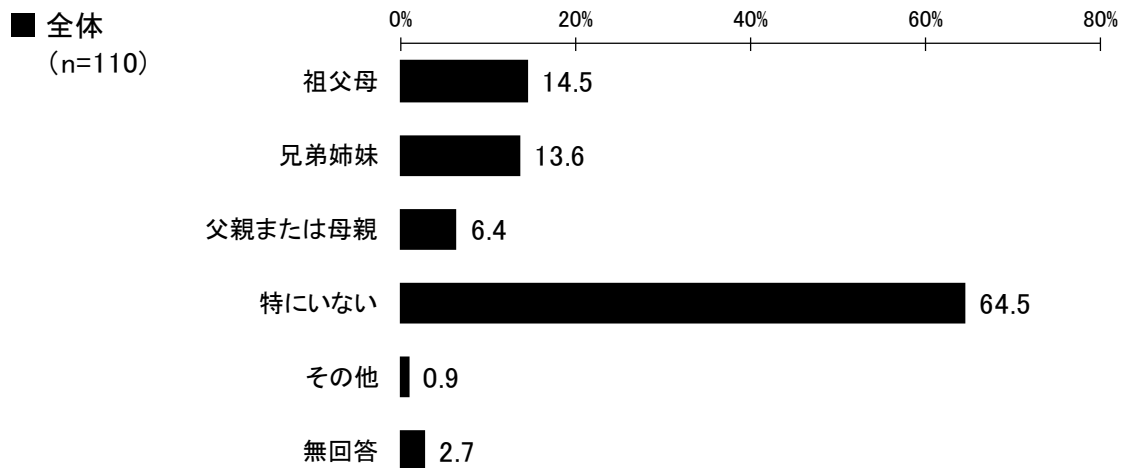


		合計 (人)	分担してく れる人が いる	病気の時な どは分担し てくれる 人がい る	分担してく る人は いない	その他	無回答
		%					
全体		110	62.7	16.4	15.5	2.7	2.7
学 齢	就学前 (0歳児～2歳児)	5	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	就学前 (3歳児～5歳児)	12	58.3	0.0	16.7	16.7	8.3
	小学生 (1年生～3年生)	26	53.8	19.2	26.9	0.0	0.0
	小学生 (4年生～6年生)	26	57.7	26.9	7.7	0.0	7.7
	中学生	29	69.0	17.2	13.8	0.0	0.0
	中学卒業以降	9	66.7	11.1	22.2	0.0	0.0
性 別	男性	77	64.9	14.3	14.3	2.6	3.9
	女性	31	58.1	22.6	19.4	0.0	0.0
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	13	76.9	0.0	15.4	7.7	0.0
	療育手帳	63	60.3	19.0	14.3	3.2	3.2
	精神障がい者保健福祉手帳	10	70.0	10.0	20.0	0.0	0.0
	自立支援医療認定	11	45.5	9.1	45.5	0.0	0.0
	発達障がい	69	56.5	20.3	17.4	2.9	2.9
	難病認定	4	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0

(16) 子ども以外に介助が必要な方

問16 お子さん以外に兄弟姉妹、祖父母などの中で病気や障がい、高齢などの理由で介助が必要な方はいますか。【複数回答】

お子さん以外に介助が必要な方がいるかについては、全体では「特にない」の割合が64.5%で最も高く、次いで「祖父母」(14.5%)、「兄弟姉妹」(13.6%)などの順となっています。



【複数回答】

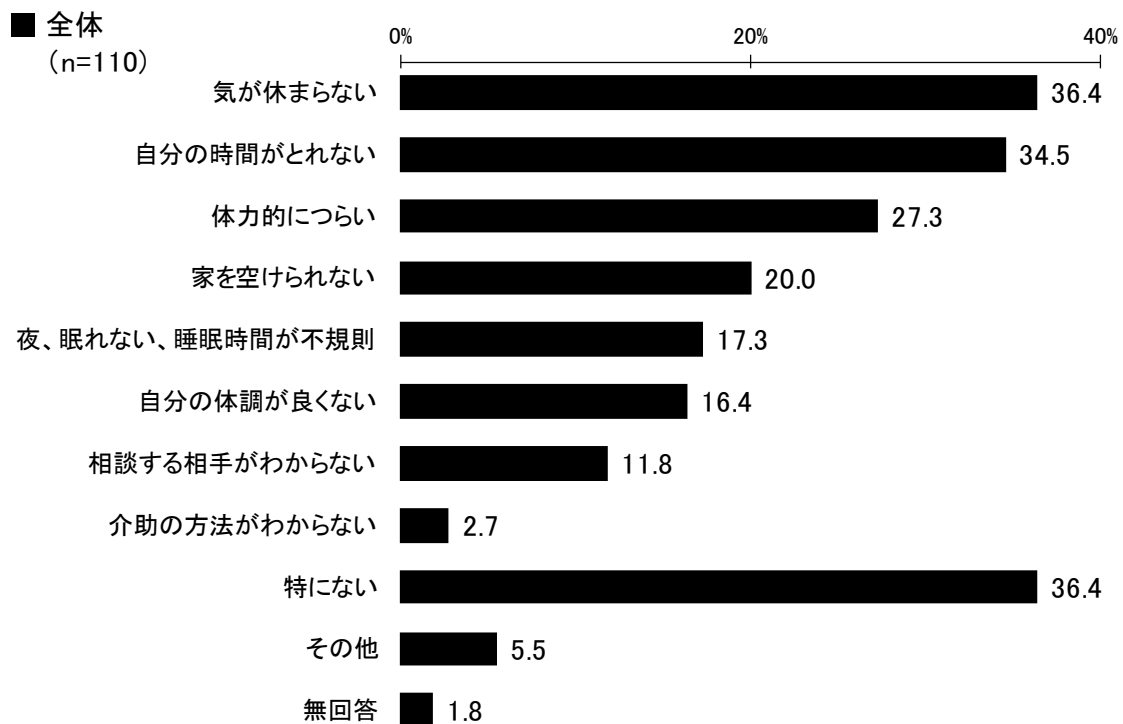
		合計 (人)	父親または 母親	祖父母	兄弟姉妹	特にない	その他	無回答
		%						
全体		110	6.4	14.5	13.6	64.5	0.9	2.7
学 齢	就学前 (0歳児～2歳児)	5	0.0	0.0	20.0	80.0	0.0	0.0
	就学前 (3歳児～5歳児)	12	8.3	8.3	16.7	66.7	8.3	0.0
	小学生 (1年生～3年生)	26	3.8	7.7	11.5	76.9	0.0	0.0
	小学生 (4年生～6年生)	26	11.5	7.7	15.4	57.7	0.0	11.5
	中学生	29	0.0	27.6	13.8	62.1	0.0	0.0
	中学卒業以降	9	11.1	33.3	11.1	44.4	0.0	0.0
性 別	男性	77	7.8	6.5	15.6	68.8	1.3	3.9
	女性	31	0.0	35.5	9.7	54.8	0.0	0.0
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	13	7.7	15.4	0.0	76.9	0.0	0.0
	療育手帳	63	7.9	17.5	14.3	61.9	1.6	1.6
	精神障がい者保健福祉手帳	10	0.0	10.0	30.0	60.0	0.0	0.0
	自立支援医療認定	11	0.0	9.1	36.4	54.5	0.0	0.0
	発達障がい	69	4.3	11.6	18.8	65.2	0.0	2.9
	難病認定	4	0.0	25.0	0.0	75.0	0.0	0.0

(17) 支援・介助を行う上での心配ごとなど

問17 ご家族の方が支援・介助を行う上での心配ごとや悩みごとなど気になることは何ですか。【複数回答】

支援・介助を行う上での心配ごとなどについては、「気が休まらない」と「特にない」の割合がそれぞれ 36.4%で最も高く、次いで「自分の時間がとれない」(34.5%)、「体力的につらい」(27.3%)などの順となっています。

学齢別でみると、就学前(3歳児～5歳児)では「体力的につらい」の割合が高くなっています。



【複数回答】

		合計 (人)	自分の時間 がとれない	体力的に つらい	家を空けら れない	自分の体調 が良くない	気が休まら ない	夜、眠れな い、睡眠時 間が不規則	相談する相 手がわから ない	介助の方法 がわからない
%										
全体		110	34.5	27.3	20.0	16.4	36.4	17.3	11.8	2.7
学 齢	就学前（0歳児～2歳児）	5	40.0	20.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	20.0
	就学前（3歳児～5歳児）	12	58.3	75.0	25.0	25.0	58.3	50.0	8.3	0.0
	小学生（1年生～3年生）	26	34.6	26.9	23.1	23.1	38.5	15.4	7.7	7.7
	小学生（4年生～6年生）	26	26.9	19.2	19.2	15.4	30.8	11.5	23.1	0.0
	中学生	29	34.5	20.7	13.8	3.4	34.5	10.3	0.0	0.0
	中学卒業以降	9	33.3	22.2	22.2	22.2	33.3	11.1	33.3	0.0
性別	男性	77	32.5	28.6	13.0	18.2	39.0	20.8	10.4	3.9
	女性	31	41.9	25.8	32.3	9.7	29.0	6.5	12.9	0.0
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	13	30.8	23.1	15.4	23.1	23.1	15.4	0.0	15.4
	療育手帳	63	38.1	34.9	25.4	19.0	36.5	22.2	12.7	1.6
	精神障がい者保健福祉手帳	10	60.0	40.0	20.0	10.0	60.0	10.0	20.0	0.0
	自立支援医療認定	11	45.5	45.5	9.1	27.3	63.6	18.2	18.2	0.0
	発達障がい	69	40.6	31.9	26.1	18.8	44.9	24.6	14.5	1.4
	難病認定	4	25.0	50.0	25.0	50.0	50.0	50.0	25.0	0.0

		合計 (人)	特にな い	その他	無回答
%					
全体		110	36.4	5.5	1.8
学 齢	就学前（0歳児～2歳児）	5	60.0	20.0	0.0
	就学前（3歳児～5歳児）	12	16.7	8.3	0.0
	小学生（1年生～3年生）	26	42.3	3.8	0.0
	小学生（4年生～6年生）	26	34.6	7.7	7.7
	中学生	29	37.9	3.4	0.0
	中学卒業以降	9	33.3	0.0	0.0
性別	男性	77	33.8	7.8	2.6
	女性	31	45.2	0.0	0.0
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	13	30.8	15.4	0.0
	療育手帳	63	36.5	4.8	1.6
	精神障がい者保健福祉手帳	10	20.0	0.0	0.0
	自立支援医療認定	11	27.3	0.0	0.0
	発達障がい	69	33.3	5.8	1.4
	難病認定	4	25.0	0.0	0.0

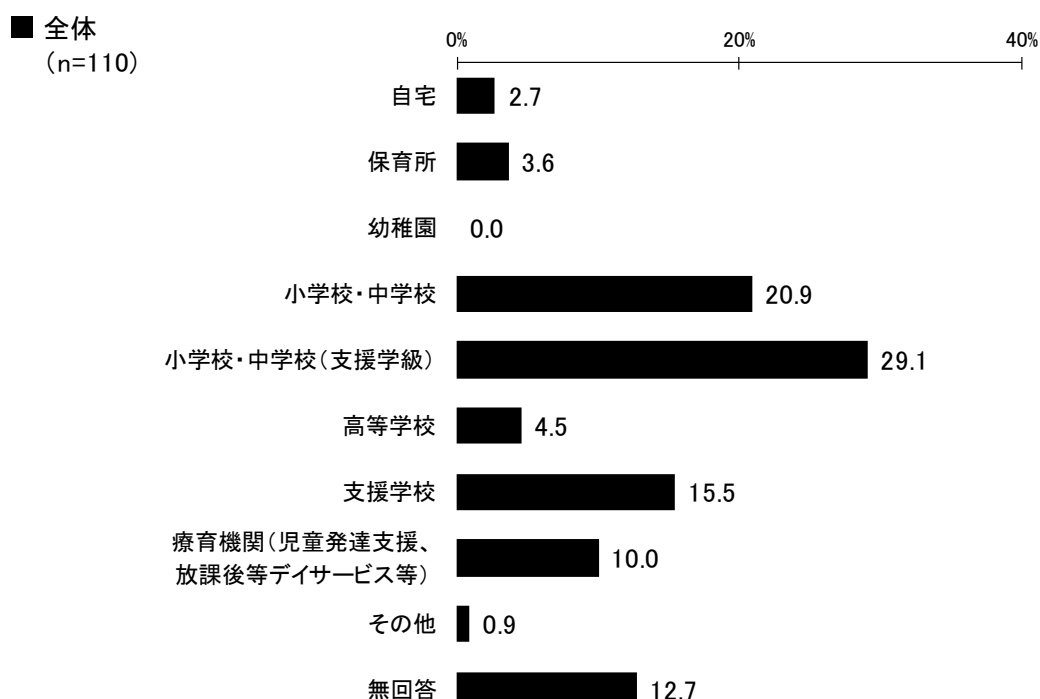
4. 子どもの暮らしについて

(18) 日中の活動の場

問18 お子さんの日中活動の場を教えてください。

日中の活動の場については、全体では「小学校・中学校（支援学級）」の割合が29.1%で最も高く、次いで「小学校・中学校」（20.9%）、「支援学校」（15.5%）などの順となっています。

手帳と障がいの種類別でみると、療育手帳・自立支援医療認定・発達障がいでは、「小学校・中学校（支援学校）」の割合が高くなっています。



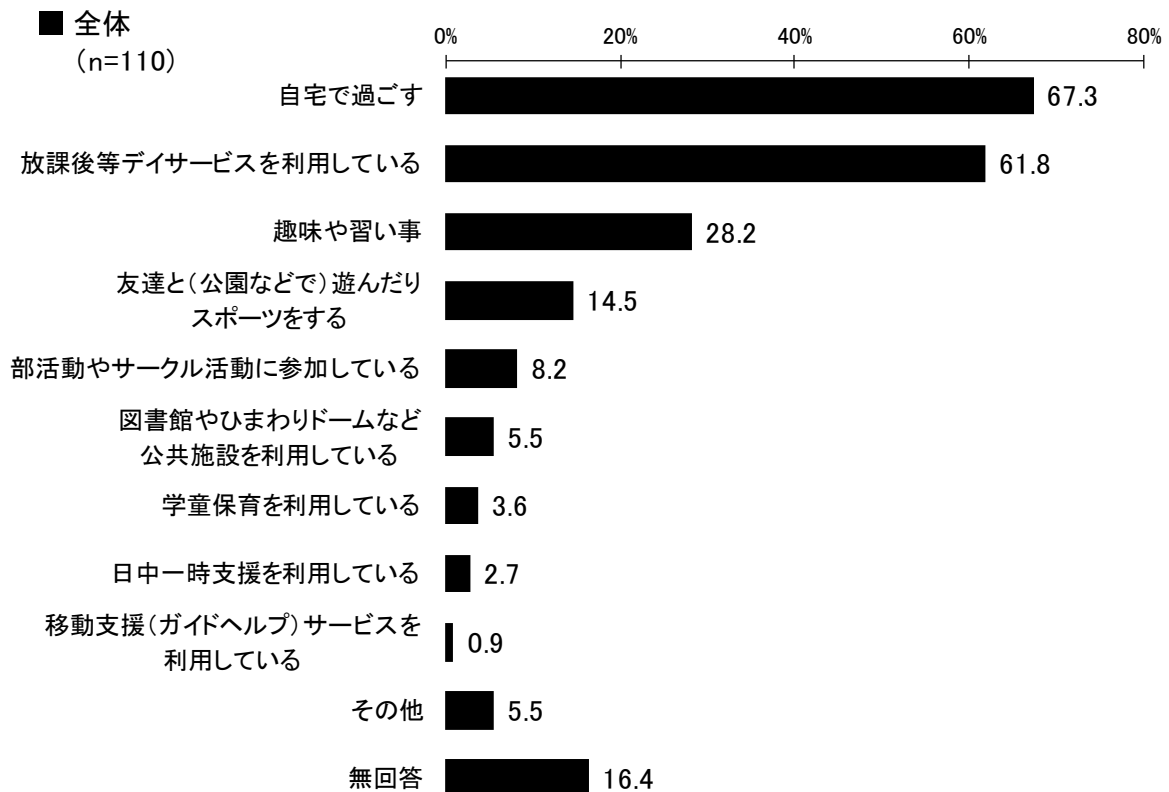
【項目が多いため、棒グラフで表記している】

	合計 (人)	自宅	保育所	幼稚園	小学校・ 中学校	小学校・中 学校(支援 学級)	高等学校	支援学校	療育機関 (児童発達 支援、放課 後等デイサ ービス等)	その他	無回答
全体	110	2.7	3.6	0.0	20.9	29.1	4.5	15.5	10.0	0.9	12.7
学 齢	就学前(0歳児～2歳児)	5	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0
	就学前(3歳児～5歳児)	12	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	16.7
	小学生(1年生～3年生)	26	0.0	0.0	0.0	53.8	11.5	0.0	15.4	3.8	0.0
	小学生(4年生～6年生)	26	3.8	0.0	0.0	15.4	57.7	0.0	7.7	0.0	0.0
	中学生	29	3.4	0.0	0.0	17.2	44.8	0.0	27.6	0.0	3.4
	中学卒業以降	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	55.6	33.3	0.0	0.0
性 別	男性	77	1.3	3.9	0.0	27.3	19.5	5.2	18.2	11.7	1.3
	女性	31	6.5	3.2	0.0	6.5	54.8	3.2	9.7	6.5	0.0
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	13	7.7	7.7	0.0	23.1	7.7	7.7	23.1	23.1	0.0
	療育手帳	63	3.2	3.2	0.0	9.5	30.2	4.8	25.4	11.1	1.6
	精神障がい者保健福祉手帳	10	0.0	0.0	0.0	40.0	30.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	自立支援医療認定	11	0.0	9.1	0.0	18.2	27.3	18.2	9.1	9.1	0.0
	発達障がい	69	1.4	1.4	0.0	20.3	34.8	5.8	14.5	8.7	1.4
	難病認定	4	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0

(19) 放課後、休日の過ごし方

問19 放課後、休日をどのようにお過ごしですか。【複数回答 3つまで】

放課後や休日の過ごし方については、全体では「自宅で過ごす」の割合が67.3%で最も高く、次いで「放課後等デイサービスを利用している」(61.8%)、「趣味や習い事」(28.2%)などの順となっています。



【複数回答】

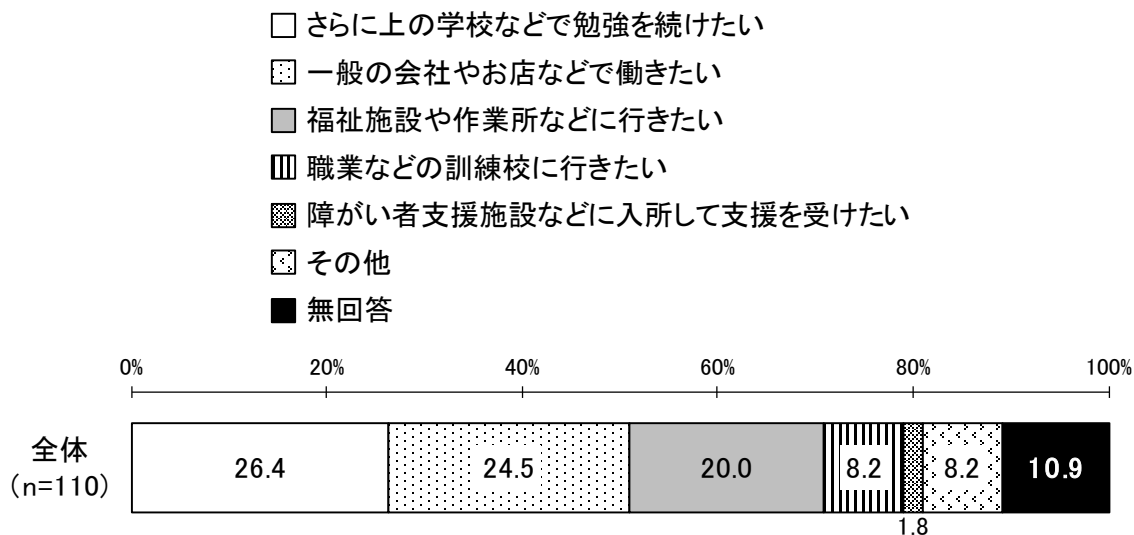
	合計(人)	趣味や習い事	部活動やサークル活動に参加している	学童保育を利用している	友達と(公園などで)遊んだりスポーツをする	図書館やひまわりドームなど公共施設を利用している	自宅で過ごす	放課後等デイサービスを利用している	移動支援(ガイドヘルプ)サービスを利用している	日中一時支援を利用している	その他	無回答	
全体	110	28.2	8.2	3.6	14.5	5.5	67.3	61.8	0.9	2.7	5.5	16.4	
学 齢	就学前(0歳児~2歳児)	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
	就学前(3歳児~5歳児)	12	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	91.7	
	小学生(1年生~3年生)	26	30.8	0.0	7.7	11.5	7.7	84.6	84.6	0.0	0.0	15.4	7.7
	小学生(4年生~6年生)	26	50.0	0.0	7.7	15.4	7.7	80.8	69.2	0.0	7.7	3.8	0.0
	中学生	29	27.6	20.7	0.0	27.6	6.9	79.3	69.0	0.0	0.0	3.4	0.0
	中学卒業以降	9	22.2	33.3	0.0	11.1	0.0	66.7	66.7	11.1	11.1	0.0	0.0
性 別	男性	77	31.2	6.5	3.9	14.3	5.2	68.8	58.4	1.3	2.6	2.6	18.2
	女性	31	22.6	12.9	3.2	16.1	6.5	64.5	71.0	0.0	3.2	12.9	12.9
障 がい 手 帳 と 種 類	身体障がい者手帳	13	15.4	7.7	7.7	15.4	0.0	46.2	30.8	0.0	7.7	0.0	38.5
	療育手帳	63	22.2	4.8	3.2	12.7	7.9	73.0	58.7	1.6	4.8	9.5	15.9
	精神障がい者保健福祉手帳	10	50.0	20.0	0.0	40.0	10.0	50.0	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	自立支援医療認定	11	27.3	9.1	0.0	27.3	0.0	63.6	54.5	0.0	0.0	0.0	9.1
	発達障がい	69	30.4	8.7	1.4	14.5	5.8	73.9	65.2	0.0	1.4	4.3	11.6
	難病認定	4	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	75.0	0.0	0.0	25.0	25.0

(20) 卒業後の進路や生活

問18 中学校・高等学校などの卒業後の進路や生活はどのようにお考えですか。

卒業後の進路や生活については、全体では「さらに上の学校などで勉強を続けたい」の割合が 26.4%で最も高く、次いで「一般の会社やお店などで働きたい」(24.5%)、「福祉施設や作業所などに行きたい」(20.0%)などの順となっています。

手帳と障がいの種類別でみると、発達障がいでは「一般の会社やお店などで働きたい」の割合が高くなっています。



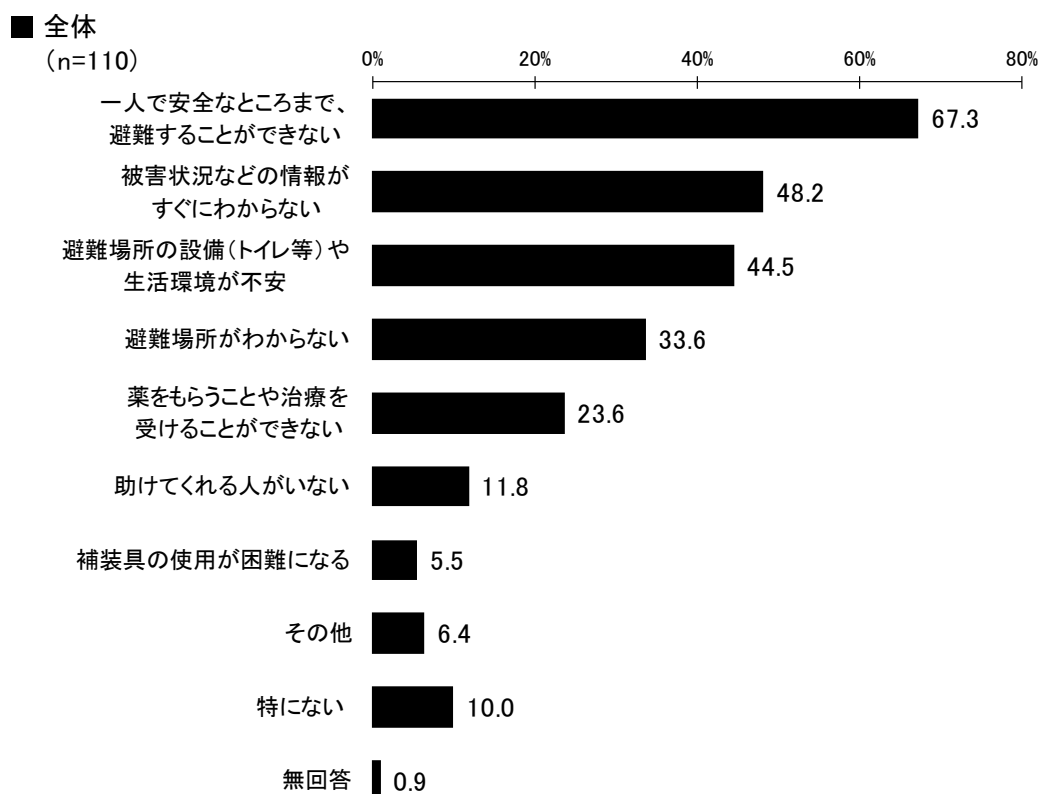
		合計 (人)	さらに上の学 校などで勉 強を続けた い	一般の会社 やお店など で働きたい	福祉施設や 作業所など に行きたい	職業などの 訓練校に行 きたい	障がい者支 援施設など に入所して 支援を受け たい	その他	無回答
		%							
全体		110	26.4	24.5	20.0	8.2	1.8	8.2	10.9
学 齢	就学前 (0歳児～2歳児)	5	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	60.0
	就学前 (3歳児～5歳児)	12	8.3	0.0	41.7	0.0	0.0	0.0	50.0
	小学生 (1年生～3年生)	26	23.1	26.9	23.1	11.5	0.0	3.8	11.5
	小学生 (4年生～6年生)	26	23.1	23.1	19.2	15.4	3.8	15.4	0.0
	中学生	29	37.9	31.0	13.8	6.9	3.4	6.9	0.0
	中学卒業以降	9	33.3	33.3	22.2	0.0	0.0	11.1	0.0
性 別	男性	77	27.3	27.3	20.8	10.4	1.3	2.6	10.4
	女性	31	25.8	12.9	19.4	3.2	3.2	22.6	12.9
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	13	38.5	7.7	15.4	0.0	0.0	7.7	30.8
	療育手帳	63	9.5	25.4	34.9	11.1	0.0	9.5	9.5
	精神障がい者保健福祉手帳	10	60.0	10.0	0.0	20.0	10.0	0.0	0.0
	自立支援医療認定	11	36.4	18.2	36.4	9.1	0.0	0.0	0.0
	発達障がい	69	20.3	29.0	21.7	11.6	1.4	7.2	8.7
	難病認定	4	25.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	25.0

(21) 災害時に困ること

問21 地震等の災害時に困ることは何ですか。【複数回答】

災害時に困ることについては、全体では「一人で安全なところまで、避難することができない」の割合が67.3%で最も高く、次いで「被害状況などの情報がすぐにわからない」(48.2%)、「避難場所の設備(トイレ等)や生活環境が不安」(44.5%)などの順となっています。

手帳と障がいの種類別で見ると、身体障がい者手帳では「避難場所の設備(トイレ等)や生活環境が不安」の割合が高くなっています。



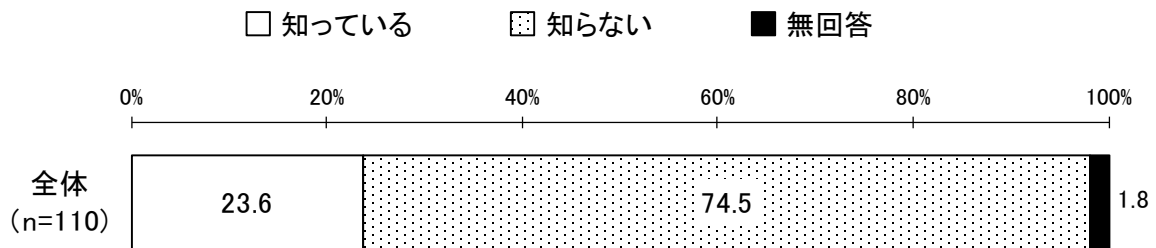
【複数回答】

	合計 (人)	一人で安全なところまで、避難することができない	被害状況などの情報がすぐにわからない	避難場所がわからない	避難場所の設備(トイレ等)や生活環境が不安	薬をもらうことや治療を受けることができない	補装具の使用が困難になる	助けてくれる人がいない	その他	特にない	無回答	
全体	110	67.3	48.2	33.6	44.5	23.6	5.5	11.8	6.4	10.0	0.9	
学 齢	就学前 (0歳児～2歳児)	5	80.0	60.0	40.0	40.0	0.0	40.0	0.0	20.0	0.0	8.3
	就学前 (3歳児～5歳児)	12	75.0	33.3	33.3	66.7	8.3	0.0	8.3	0.0	0.0	8.3
	小学生 (1年生～3年生)	26	65.4	53.8	23.1	50.0	30.8	3.8	15.4	3.8	11.5	0.0
	小学生 (4年生～6年生)	26	73.1	46.2	30.8	46.2	26.9	3.8	11.5	19.2	3.8	0.0
	中学生	29	55.2	48.3	41.4	31.0	24.1	6.9	10.3	0.0	24.1	0.0
	中学卒業以降	9	66.7	66.7	55.6	55.6	33.3	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0
性 別	男性	77	64.9	50.6	33.8	42.9	23.4	7.8	11.7	7.8	9.1	1.3
	女性	31	71.0	45.2	35.5	51.6	25.8	0.0	12.9	3.2	12.9	0.0
障 が い の 種 類 と 手 帳	身体障がい者手帳	13	53.8	46.2	30.8	69.2	15.4	30.8	15.4	15.4	0.0	0.0
	療育手帳	63	74.6	50.8	41.3	47.6	23.8	6.3	15.9	4.8	9.5	1.6
	精神障がい者保健福祉手帳	10	60.0	50.0	40.0	40.0	20.0	0.0	10.0	0.0	30.0	0.0
	自立支援医療認定	11	54.5	54.5	36.4	54.5	9.1	0.0	9.1	0.0	18.2	0.0
	発達障がい	69	72.5	49.3	36.2	40.6	24.6	2.9	13.0	4.3	11.6	1.4
	難病認定	4	75.0	25.0	0.0	50.0	25.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0

(22) まちぐるみ支援制度

問22 あなたは、まちぐるみ支援制度（避難行動要支援者支援プラン）をご存じですか。

まちぐるみ支援制度を知っているかについては、全体では「知らない」の割合が74.5%で「知っている」(23.6%)を大きく上回っています。



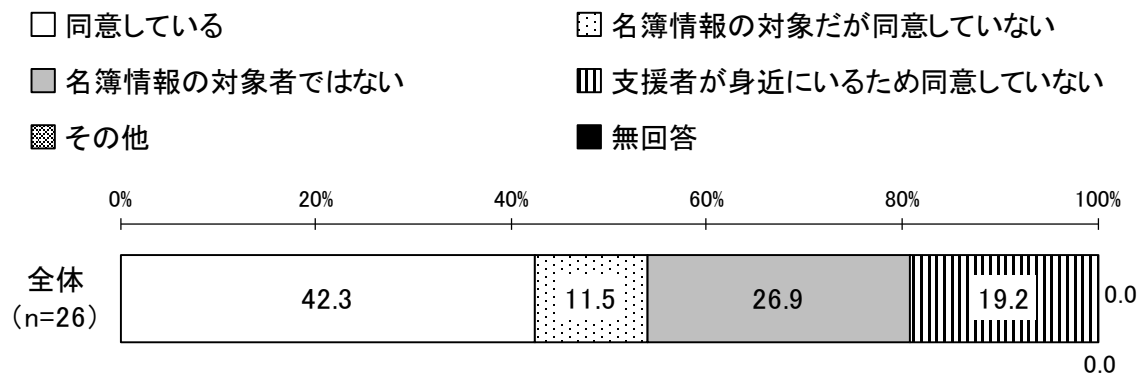
		合計 (人)	知っている	知らない	無回答
		%			
全体		110	23.6	74.5	1.8
学 齢	就学前（0歳児～2歳児）	5	0.0	100.0	0.0
	就学前（3歳児～5歳児）	12	50.0	50.0	0.0
	小学生（1年生～3年生）	26	15.4	80.8	3.8
	小学生（4年生～6年生）	26	26.9	73.1	0.0
	中学生	29	17.2	79.3	3.4
	中学卒業以降	9	22.2	77.8	0.0
性 別	男性	77	20.8	77.9	1.3
	女性	31	29.0	67.7	3.2
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	13	53.8	46.2	0.0
	療育手帳	63	31.7	66.7	1.6
	精神障がい者保健福祉手帳	10	0.0	100.0	0.0
	自立支援医療認定	11	27.3	72.7	0.0
	発達障がい	69	21.7	76.8	1.4
	難病認定	4	50.0	50.0	0.0

(22-1) 避難行動要支援者名簿情報の提供

【問22で「知っている」を選んだ方のみ回答】

問22-1 避難行動要支援者名簿情報の提供に同意されていますか。

避難行動要支援者名簿情報の提供に同意しているかについては、全体では「同意している」の割合が42.3%で最も高く、次いで「名簿情報の対象者ではない」(26.9%)、「支援者が身近にいるため同意していない」(19.2%)などの順となっています。



		合計 (人)	同意している	名簿情報の 対象だが同 意していない	名簿情報の 対象者では ない	支援者が身 近にいるため 同意していな い	その他	無回答
		%						
全体		26	42.3	11.5	26.9	19.2	0.0	0.0
学 齢	就学前 (0歳児～2歳児)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	就学前 (3歳児～5歳児)	6	33.3	33.3	16.7	16.7	0.0	0.0
	小学生 (1年生～3年生)	4	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0
	小学生 (4年生～6年生)	7	42.9	0.0	28.6	28.6	0.0	0.0
	中学生	5	40.0	0.0	60.0	0.0	0.0	0.0
	中学卒業以降	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
性 別	男性	16	43.8	18.8	18.8	18.8	0.0	0.0
	女性	9	44.4	0.0	44.4	11.1	0.0	0.0
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	7	57.1	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0
	療育手帳	20	45.0	15.0	25.0	15.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	自立支援医療認定	3	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0
	発達障がい	15	26.7	13.3	33.3	26.7	0.0	0.0
	難病認定	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

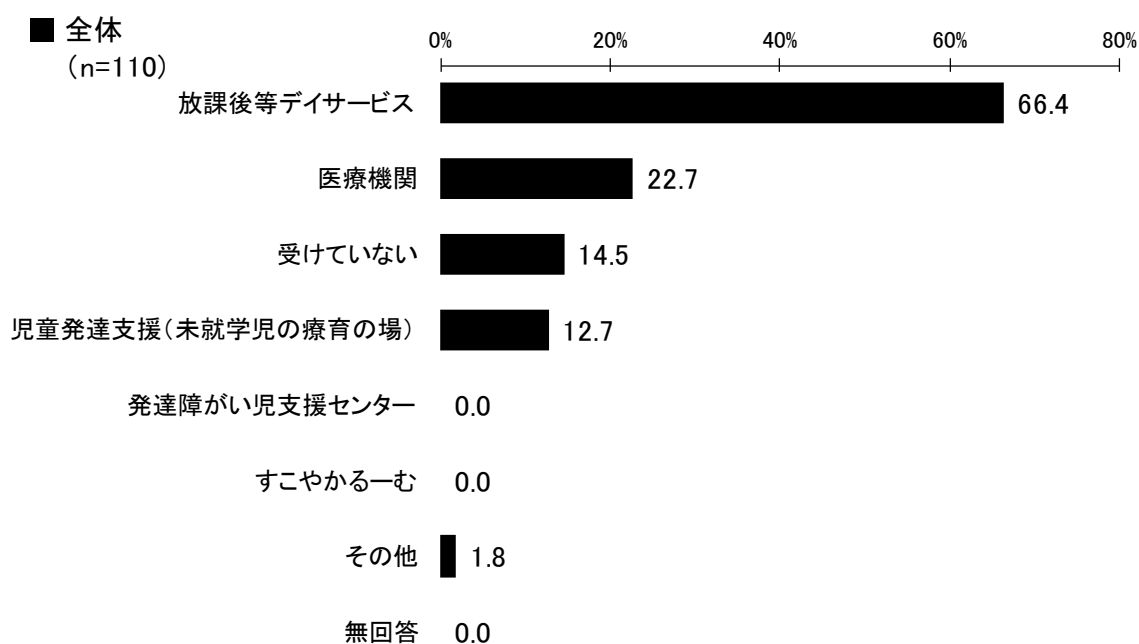
5. 子どもの療育について

(23) 療育を受けている場所

問23 令和5年3月1日現在の状況でお答えください。どこで療育を受けていますか。

【複数回答】

療育を受けている場所については、全体では「放課後等デイサービス」の割合が66.4%で最も高く、次いで「医療機関」(22.7%)、「受けていない」(14.5%)などの順となっています。



【複数回答】

		合計 (人)	児童発達支援 (未就学 児の療育の 場)	放課後等 デイサービス	発達障がい 児支援 センター	すこやか かるーむ	医療機関	受けて いない	その他	無回答
全体		110	12.7	66.4	0.0	0.0	22.7	14.5	1.8	0.0
学 齢	就学前(0歳児～2歳児)	5	80.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0
	就学前(3歳児～5歳児)	12	83.3	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	8.3	0.0
	小学生(1年生～3年生)	26	0.0	84.6	0.0	0.0	26.9	7.7	0.0	0.0
	小学生(4年生～6年生)	26	0.0	76.9	0.0	0.0	34.6	11.5	0.0	0.0
	中学生	29	0.0	69.0	0.0	0.0	20.7	20.7	3.4	0.0
	中学卒業以降	9	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
性 別	男性	77	14.3	63.6	0.0	0.0	26.0	16.9	1.3	0.0
	女性	31	9.7	71.0	0.0	0.0	16.1	6.5	3.2	0.0
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	13	30.8	30.8	0.0	0.0	23.1	30.8	0.0	0.0
	療育手帳	63	12.7	61.9	0.0	0.0	28.6	14.3	3.2	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳	10	0.0	80.0	0.0	0.0	50.0	10.0	0.0	0.0
	自立支援医療認定	11	18.2	54.5	0.0	0.0	45.5	9.1	0.0	0.0
	発達障がい 難病認定	69	10.1	69.6	0.0	0.0	26.1	15.9	0.0	0.0
	4	25.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	

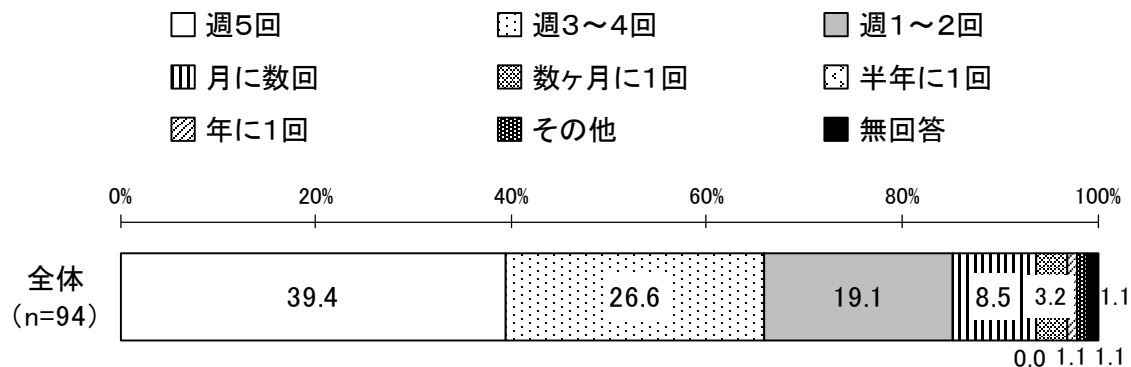
(24) 療育を受けている利用頻度

【問23で「児童発達支援」～「医療機関」を選んだ方のみ回答】

問24 その療育を受けている利用頻度はどのくらいですか。

療育を受けている頻度については、全体では「週5回」の割合が39.4%で最も高く、次いで「週3～4回」(26.6%)、「週1～2回」(19.1%)などの順となっています。

手帳と障がいの種類別でみると、療育手帳では「週5回」の割合が高くなっています。

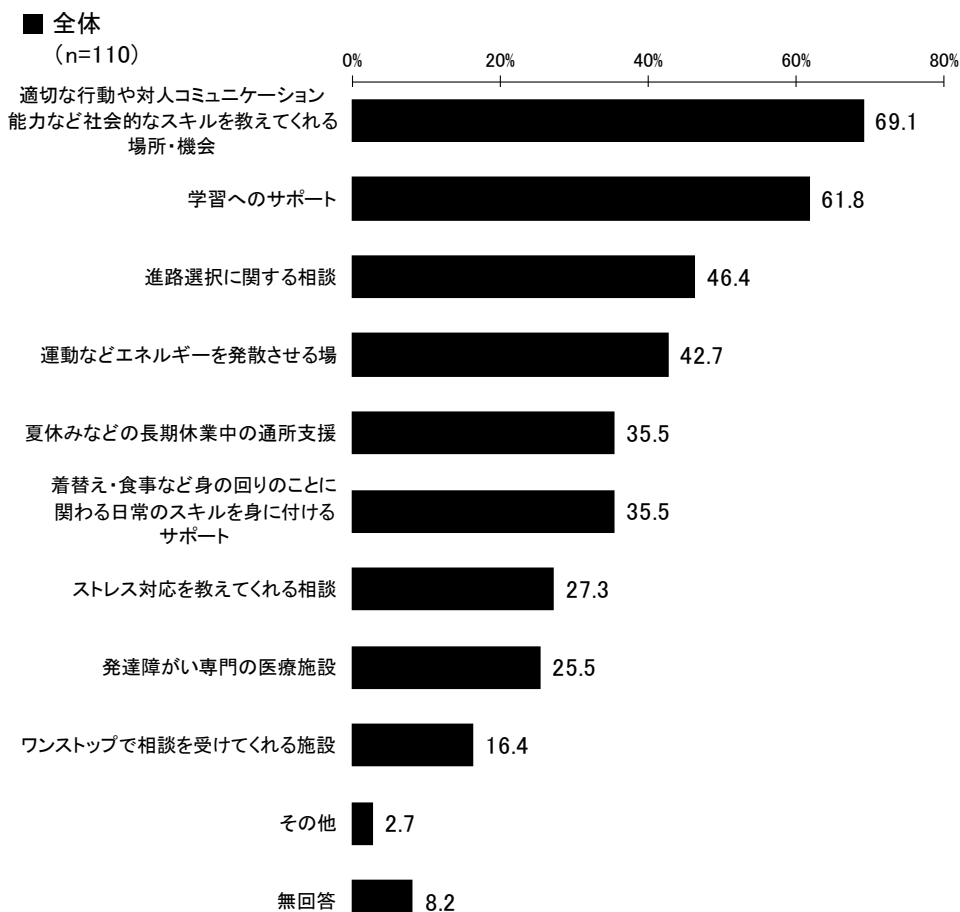


		合計 (人)	週5回	週3～ 4回	週1～ 2回	月に数回	数ヶ月に1回	半年に1回	年に1回	その他	無回答
全体		94	39.4	26.6	19.1	8.5	3.2	0.0	1.1	1.1	1.1
学 齢	就学前 (0歳児～2歳児)	4	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	就学前 (3歳児～5歳児)	12	66.7	8.3	8.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	小学生 (1年生～3年生)	24	45.8	29.2	8.3	4.2	4.2	0.0	0.0	4.2	4.2
	小学生 (4年生～6年生)	23	34.8	34.8	17.4	8.7	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	中学生	22	22.7	27.3	31.8	9.1	4.5	0.0	4.5	0.0	0.0
	中学卒業以降	6	50.0	16.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
性 別	男性	64	43.8	26.6	17.2	10.9	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性	28	32.1	25.0	25.0	0.0	7.1	0.0	3.6	3.6	3.6
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	9	22.2	33.3	33.3	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳	53	47.2	20.8	15.1	9.4	3.8	0.0	1.9	1.9	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳	9	11.1	55.6	22.2	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	自立支援医療認定	10	50.0	20.0	10.0	0.0	10.0	0.0	10.0	0.0	0.0
	発達障がい	59	35.6	35.6	15.3	6.8	3.4	0.0	1.7	0.0	1.7
	難病認定	4	0.0	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(25) 療育に関する支援

問25 お子さんに受けさせたい療育に関する支援は何ですか。【複数回答】

子どもに受けさせたい療育に関する支援については、全体では「適切な行動や対人コミュニケーション能力など社会的なスキルを教えてくれる場所・機会」の割合が69.1%で最も高く、次いで「学習へのサポート」(61.8%)、「進路選択に関する相談」(46.4%)などの順となっています。



【複数回答】

		合計 (人)	学習へのサ ポート	夏休みなど の長期休業 中の通所支 援	発達障がい 専門の医療 施設	ワンストップで 相談を受けて くれる施設	進路選択に 関する相談	ストレス対応 を教えてくれ る相談	運動などエ ネルギーを発 散させる場	着替え・食事 など身の回り のことに関わ る日常のスキ ルを身に付け るサポート	適切な行動 や対人コミュ ニケーション能 力など社会的 なスキルを 教えてくれる 場所・機会	その他	無回答
											%		
全体		110	61.8	35.5	25.5	16.4	46.4	27.3	42.7	35.5	69.1	2.7	8.2
学 齢	就学前 (0歳児～2歳児)	5	40.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	80.0	60.0	40.0	0.0	20.0
	就学前 (3歳児～5歳児)	12	50.0	33.3	33.3	33.3	41.7	33.3	50.0	83.3	83.3	8.3	8.3
	小学生 (1年生～3年生)	26	69.2	57.7	30.8	15.4	50.0	26.9	46.2	42.3	69.2	3.8	7.7
	小学生 (4年生～6年生)	26	61.5	30.8	23.1	19.2	42.3	34.6	57.7	19.2	76.9	3.8	7.7
	中学生	29	65.5	24.1	17.2	13.8	51.7	24.1	24.1	20.7	69.0	0.0	10.3
	中学卒業以降	9	55.6	33.3	22.2	0.0	66.7	22.2	33.3	33.3	55.6	0.0	0.0
性別	男性	77	58.4	37.7	29.9	15.6	50.6	29.9	45.5	33.8	68.8	3.9	10.4
	女性	31	67.7	29.0	9.7	19.4	38.7	22.6	38.7	38.7	74.2	0.0	3.2
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	13	15.4	23.1	0.0	0.0	7.7	0.0	23.1	46.2	53.8	0.0	30.8
	療育手帳	63	60.3	34.9	28.6	20.6	47.6	27.0	49.2	46.0	74.6	1.6	4.8
	精神障がい者保健福祉手帳	10	80.0	40.0	40.0	0.0	60.0	30.0	40.0	20.0	50.0	10.0	0.0
	自立支援医療認定	11	63.6	36.4	36.4	18.2	36.4	36.4	36.4	18.2	27.3	9.1	0.0
	発達障がい	69	66.7	34.8	37.7	20.3	50.7	33.3	44.9	30.4	68.1	2.9	5.8
	難病認定	4	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0	50.0	75.0	0.0	0.0

6. 障がい福祉サービス等の利用について

(26) 障がい福祉サービス等の利用希望

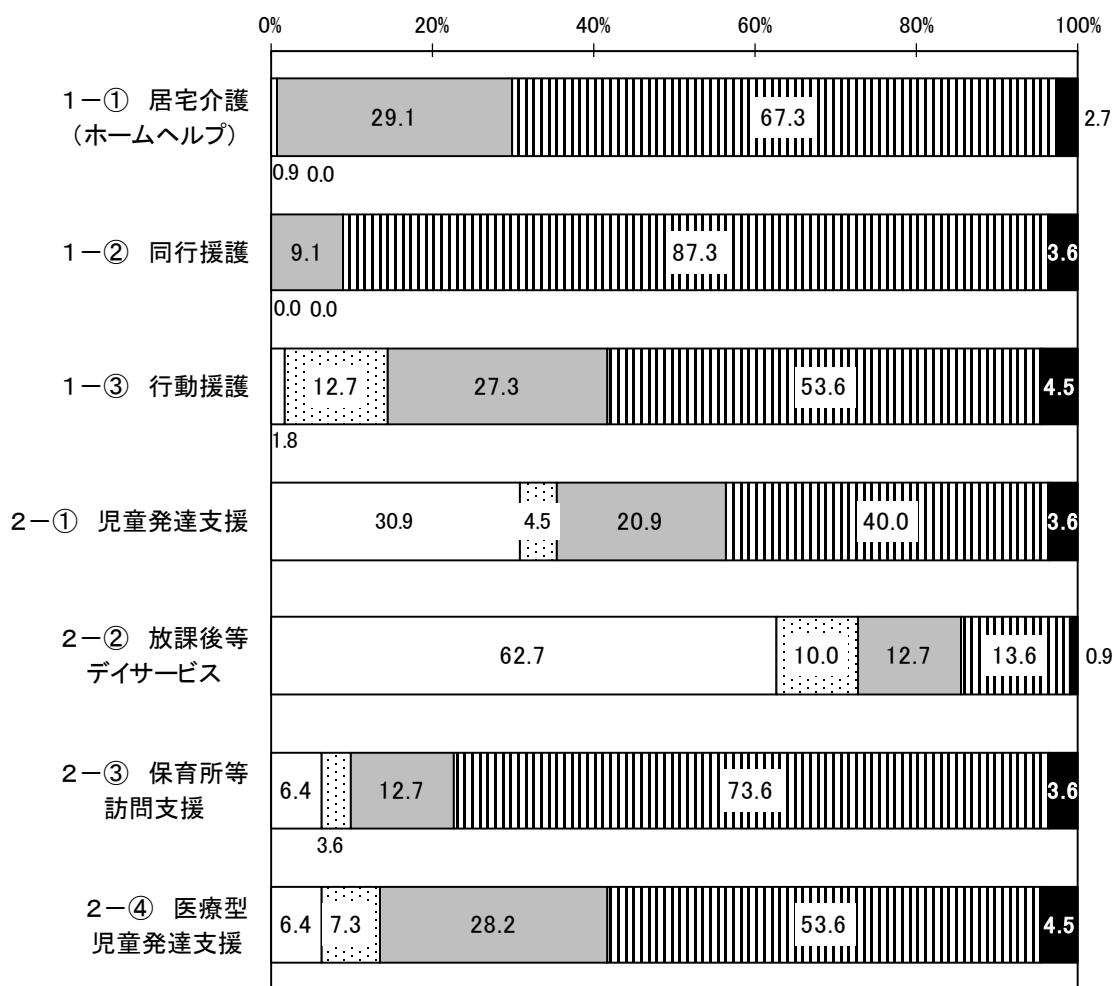
問26 「1-①」から「6-⑤」のサービスの利用希望等について、あてはまる番号を○で囲んで回答してください

障がい福祉サービス等の今後の利用希望については、全体では「2-② 放課後等デイサービス」と「4-① 相談支援」で「今後も利用したい」の割合が高くなっています。

また、「1-③ 行動援護」「2-② 放課後等デイサービス」「3-① 短期入所（ショートステイ）」「6-③ 地域活動支援センター」「6-④ 移動支援」「6-⑤ 日中一時支援」の「これから利用したい」の割合が10%台となっています。

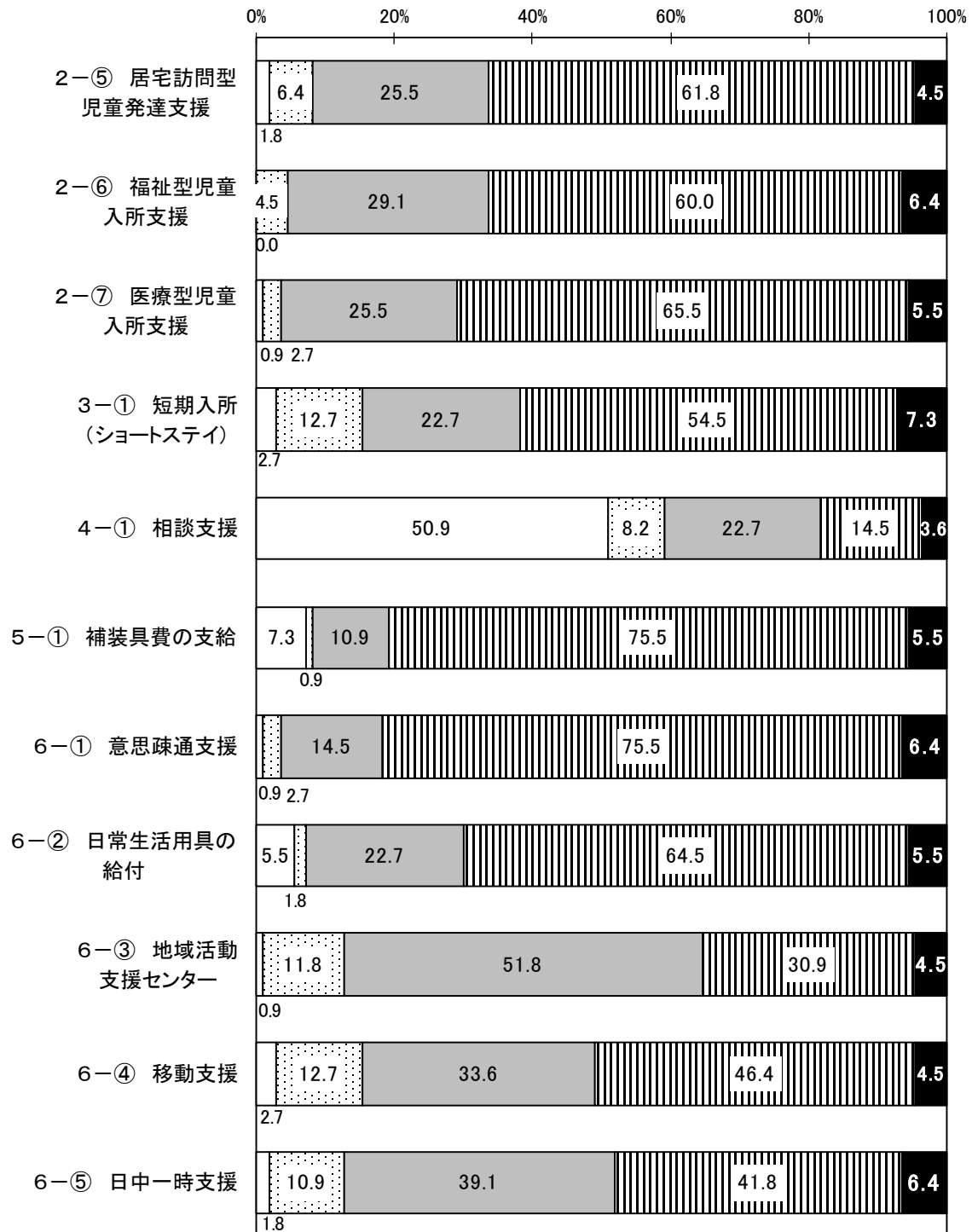
全体
(n=110)

- 今後も利用したい
- 必要になれば利用したい
- ▨ これから利用したい
- ▩ 利用する必要はない
- 無回答



全体
(n=110)

- 今後も利用したい
- ▨ これから利用したい
- 必要になれば利用したい
- ▤ 利用する必要はない
- 無回答



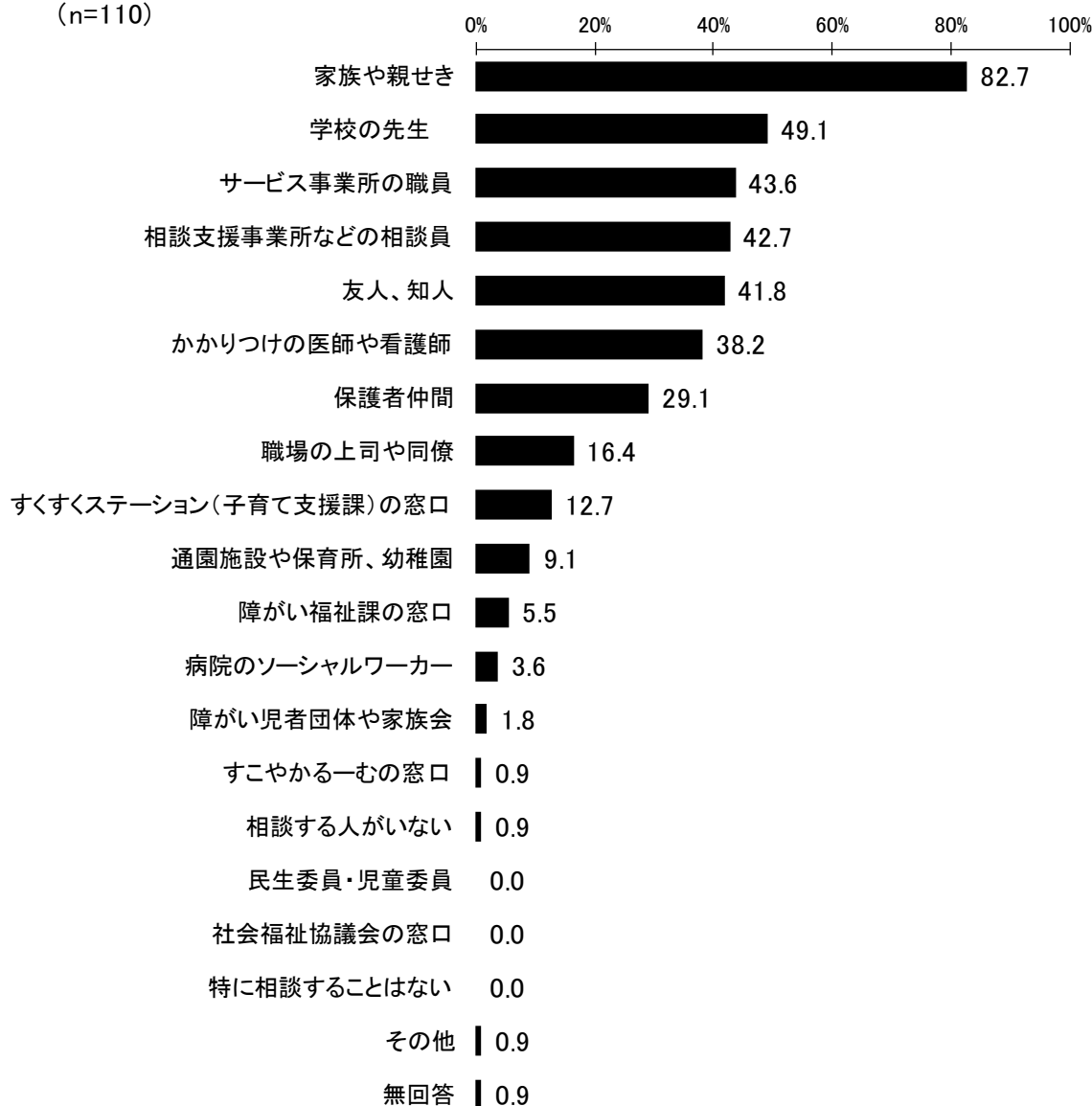
7. 相談相手について

(27) 悩みごとや困ったことの相談先

問27 あなたは、普段、悩みや困ったことをどなたに相談しますか。【複数回答】

悩みや困ったことの相談先については、全体では「家族や親せき」の割合が82.7%で最も高く、次いで「学校の先生」(49.1%)、「サービス事業所の職員」(43.6%)などの順となっています。

■ 全体
(n=110)



【複数回答】

		合計 (人)	家族や親せき	友人、知人	保護者 仲間	職場の上司 や同僚	サービス事業 所の職員	障がい児者 団体や家族 会	かかりつけの 医師や看護 師	病院のソー シャルワ ーカー	民生委員・ 児童委員	通園施設や 保育所、 幼稚園
%												
全体		110	82.7	41.8	29.1	16.4	43.6	1.8	38.2	3.6	0.0	9.1
学 齢	就学前（0歳児～2歳児）	5	100.0	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	60.0	0.0	0.0	80.0
	就学前（3歳児～5歳児）	12	83.3	33.3	33.3	16.7	25.0	8.3	33.3	8.3	0.0	50.0
	小学生（1年生～3年生）	26	80.8	53.8	38.5	19.2	61.5	0.0	30.8	3.8	0.0	0.0
	小学生（4年生～6年生）	26	80.8	42.3	38.5	15.4	42.3	0.0	53.8	7.7	0.0	0.0
	中学生	29	79.3	44.8	17.2	17.2	41.4	0.0	41.4	0.0	0.0	0.0
	中学卒業以降	9	88.9	33.3	22.2	11.1	44.4	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0
性 別	男性	77	79.2	39.0	28.6	18.2	37.7	1.3	39.0	5.2	0.0	10.4
	女性	31	90.3	51.6	29.0	12.9	58.1	3.2	38.7	0.0	0.0	6.5
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	13	84.6	23.1	15.4	15.4	23.1	15.4	61.5	0.0	0.0	30.8
	療育手帳	63	87.3	44.4	36.5	11.1	46.0	3.2	38.1	4.8	0.0	9.5
	精神障がい者保健福祉手帳	10	70.0	60.0	30.0	20.0	30.0	0.0	20.0	10.0	0.0	0.0
	自立支援医療認定	11	63.6	45.5	9.1	9.1	18.2	0.0	27.3	27.3	0.0	9.1
	発達障がい	69	81.2	42.0	26.1	15.9	43.5	1.4	34.8	5.8	0.0	5.8
	難病認定	4	100.0	25.0	25.0	0.0	50.0	0.0	75.0	0.0	0.0	0.0

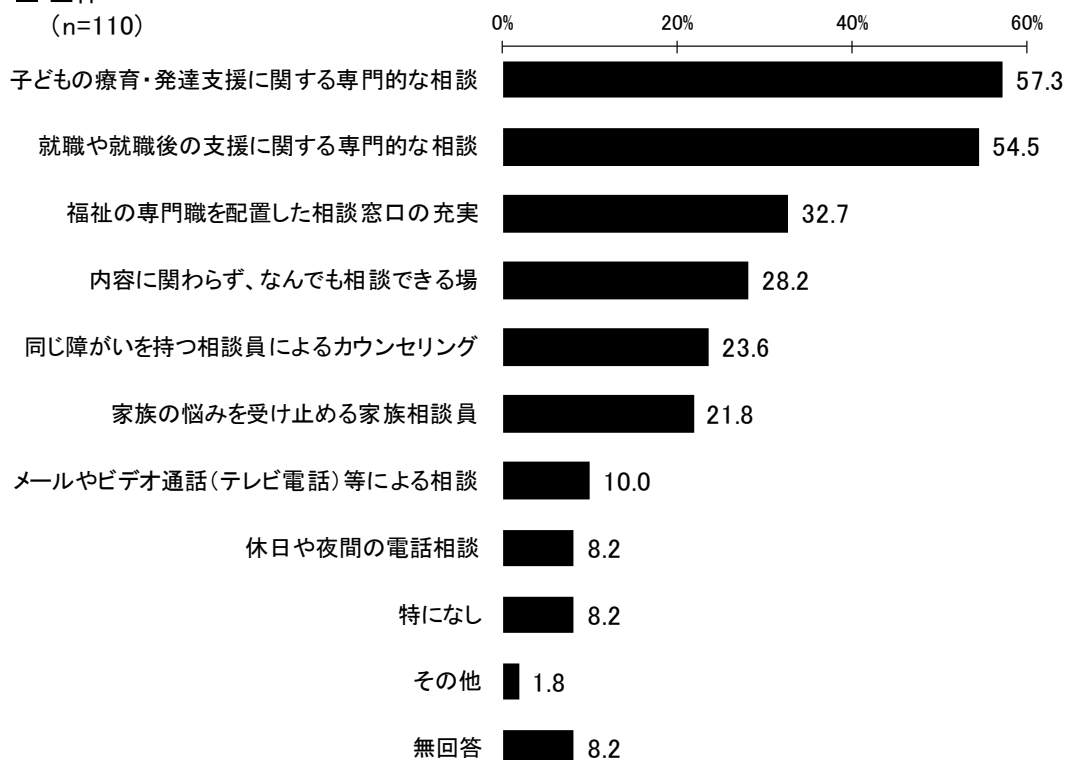
		合計 (人)	学校の先生	相談支援事 業所などの 相談員	障がい福祉 課の窓口	社会福祉協 議会の窓口	すくすステ ーション（子 育て支援課） の窓口	すこやかー むの窓口	相談する人 がいない	特に相談す ることはない	その他	無回答
%												
全体		110	49.1	42.7	5.5	0.0	12.7	0.9	0.9	0.0	0.9	0.9
学 齢	就学前（0歳児～2歳児）	5	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	就学前（3歳児～5歳児）	12	8.3	33.3	8.3	0.0	41.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	小学生（1年生～3年生）	26	76.9	53.8	11.5	0.0	11.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	小学生（4年生～6年生）	26	50.0	46.2	0.0	0.0	15.4	3.8	3.8	0.0	3.8	0.0
	中学生	29	34.5	44.8	3.4	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	中学卒業以降	9	77.8	44.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1
性 別	男性	77	45.5	41.6	3.9	0.0	13.0	1.3	1.3	0.0	1.3	1.3
	女性	31	54.8	48.4	9.7	0.0	12.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	13	30.8	23.1	7.7	0.0	15.4	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0
	療育手帳	63	54.0	39.7	3.2	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳	10	40.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0
	自立支援医療認定	11	45.5	27.3	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1
	発達障がい	69	55.1	43.5	5.8	0.0	11.6	1.4	1.4	0.0	0.0	1.4
	難病認定	4	75.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(28) 相談体制充実に望むこと

問28 相談体制について、どのようなことの充実を望みますか。【複数回答】

相談体制の充実に望むことについては、全体では「子どもの療育・発達支援に関する専門的な相談」の割合が57.3%で最も高く、次いで「就職や就職後の支援に関する専門的な相談」(54.5%)、「福祉の専門職を配置した相談窓口の充実」(32.7%)などの順となっています。学齢別でみると、小学生(4年生～6年生)までは「子どもの療育・発達支援に関する専門的な相談」、中学生以降は「就職や就職後の支援に関する専門的な相談」の割合がそれぞれ高くなっています。

■ 全体 (n=110)



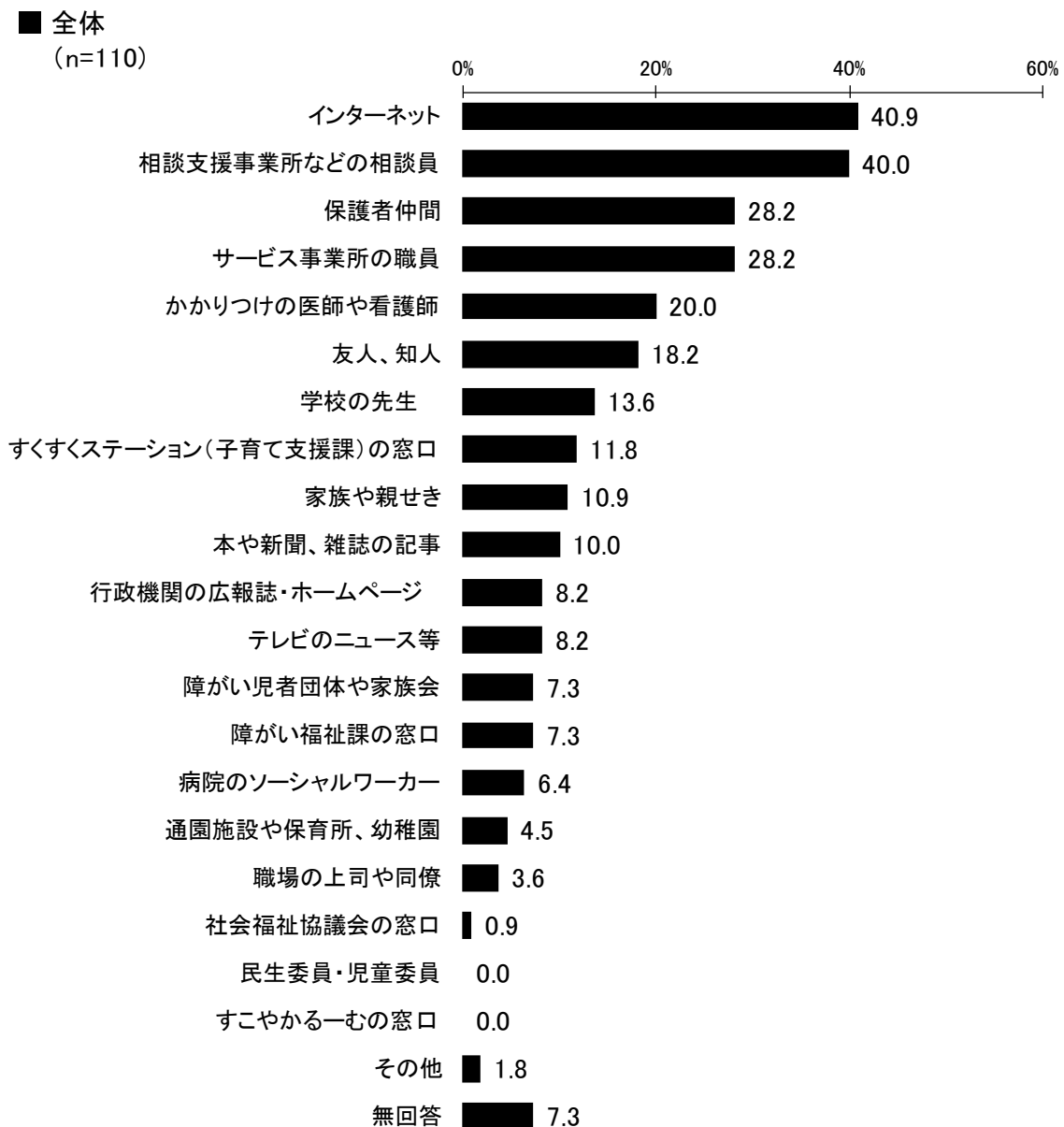
【複数回答】

	合計 (人)	福祉の専門 職を配置した 相談窓口の 充実	同じ障がい を持つ相談 員によるカウ ンセリング	内容に関わ らず、なん でも相談で きる場	休日や夜間 の電話相談	家族の悩み を受け止める 家族相談員	子どもの療 育・発達支 援に関する専 門的な相談	就職や就職 後の支援に 関する専門 的な相談	メールやビデオ 通話(テレビ 電話)等に よる相談	特になし	その他	無回答
全体	110	32.7	23.6	28.2	8.2	21.8	57.3	54.5	10.0	8.2	1.8	8.2
学 齢	就学前(0歳児～2歳児)	5	20.0	40.0	40.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	就学前(3歳児～5歳児)	12	33.3	25.0	33.3	16.7	25.0	83.3	58.3	8.3	8.3	0.0
	小学生(1年生～3年生)	26	30.8	15.4	19.2	3.8	15.4	73.1	61.5	11.5	7.7	3.8
	小学生(4年生～6年生)	26	30.8	34.6	26.9	11.5	19.2	53.8	46.2	19.2	7.7	3.8
	中学生	29	34.5	17.2	31.0	3.4	24.1	51.7	65.5	6.9	10.3	0.0
	中学卒業以降	9	44.4	22.2	33.3	22.2	44.4	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
性 別	男性	77	31.2	24.7	29.9	11.7	22.1	59.7	57.1	11.7	9.1	7.8
	女性	31	35.5	19.4	22.6	0.0	19.4	54.8	51.6	6.5	6.5	3.2
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	13	38.5	53.8	23.1	7.7	23.1	30.8	23.1	7.7	15.4	0.0
	療育手帳	63	41.3	23.8	25.4	9.5	28.6	58.7	66.7	11.1	7.9	4.8
	精神障がい者保健福祉手帳	10	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	80.0	80.0	10.0	0.0	0.0
	自立支援医療認定	11	36.4	18.2	9.1	18.2	36.4	36.4	54.5	0.0	18.2	0.0
	発達障がい	69	40.6	24.6	26.1	8.7	26.1	62.3	62.3	11.6	8.7	1.4
	難病認定	4	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0

(29) 福祉サービスなどの情報の入手先

問29 あなたは障がいのことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。【複数回答】

福祉サービスなどの情報の入手先については、全体では「インターネット」の割合が40.9%で最も高く、次いで「相談支援事業所などの相談員」(40.0%)、「保護者仲間」と「サービス事業所の職員」(同率 28.2%)などの順となっています。



【複数回答】

		合計 (人)	家族や親せき	友人、知人	保護者 仲間	職場の上司 や同僚	サービス事業 所の職員	障がい児者 団体や家族 会	かかりつけの 医師や看護 師	病院のソー シャルワ ーカー	民生委員・ 児童委員	通園施設や 保育所、幼 稚園	学校の先生
%													
全体		110	10.9	18.2	28.2	3.6	28.2	7.3	20.0	6.4	0.0	4.5	13.6
学 齢	就学前（0歳児～2歳児）	5	20.0	0.0	20.0	0.0	20.0	20.0	100.0	0.0	0.0	40.0	0.0
	就学前（3歳児～5歳児）	12	0.0	8.3	50.0	8.3	0.0	16.7	8.3	16.7	0.0	16.7	0.0
	小学生（1年生～3年生）	26	7.7	15.4	23.1	3.8	34.6	3.8	15.4	0.0	0.0	0.0	19.2
	小学生（4年生～6年生）	26	26.9	19.2	26.9	0.0	42.3	11.5	34.6	11.5	0.0	3.8	19.2
	中学生	29	3.4	27.6	24.1	6.9	27.6	0.0	6.9	6.9	0.0	0.0	13.8
	中学卒業以降	9	11.1	22.2	44.4	0.0	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1
性別	男性	77	10.4	14.3	28.6	3.9	26.0	7.8	26.0	5.2	0.0	5.2	14.3
	女性	31	12.9	29.0	29.0	3.2	35.5	6.5	6.5	9.7	0.0	3.2	12.9
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	13	23.1	0.0	23.1	0.0	7.7	30.8	38.5	7.7	0.0	15.4	7.7
	療育手帳	63	11.1	23.8	39.7	1.6	30.2	6.3	15.9	9.5	0.0	4.8	19.0
	精神障がい者保健福祉手帳	10	20.0	30.0	20.0	10.0	30.0	10.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	自立支援医療認定	11	18.2	18.2	18.2	9.1	18.2	0.0	36.4	27.3	0.0	9.1	0.0
	発達障がい	69	8.7	23.2	33.3	5.8	31.9	5.8	21.7	8.7	0.0	2.9	18.8
	難病認定	4	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0

		合計 (人)	相談支援事 業所などの相 談員	障がい福祉 課の窓口	社会福祉協 議会の窓口	すくすステ ーション（子育 て支援課） の窓口	すこやか るむの窓口	行政機関の 広報誌・ホ ームページ	インター ネット	本や新聞、 雑誌の記事	テレビの ニュース等	その他	無回答
%													
全体		110	40.0	7.3	0.9	11.8	0.0	8.2	40.9	10.0	8.2	1.8	7.3
学 齢	就学前（0歳児～2歳児）	5	0.0	20.0	0.0	40.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	就学前（3歳児～5歳児）	12	25.0	16.7	0.0	33.3	0.0	16.7	50.0	25.0	16.7	8.3	0.0
	小学生（1年生～3年生）	26	42.3	3.8	0.0	19.2	0.0	0.0	42.3	7.7	11.5	3.8	7.7
	小学生（4年生～6年生）	26	46.2	11.5	3.8	3.8	0.0	11.5	50.0	15.4	11.5	0.0	3.8
	中学生	29	48.3	3.4	0.0	3.4	0.0	13.8	34.5	6.9	3.4	0.0	10.3
	中学卒業以降	9	44.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0	11.1
性別	男性	77	39.0	7.8	1.3	13.0	0.0	7.8	42.9	10.4	9.1	2.6	6.5
	女性	31	45.2	6.5	0.0	9.7	0.0	9.7	35.5	9.7	6.5	0.0	6.5
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	13	15.4	15.4	0.0	15.4	0.0	15.4	69.2	15.4	0.0	0.0	7.7
	療育手帳	63	41.3	9.5	1.6	11.1	0.0	9.5	36.5	11.1	7.9	1.6	6.3
	精神障がい者保健福祉手帳	10	70.0	10.0	0.0	0.0	0.0	10.0	60.0	10.0	0.0	10.0	0.0
	自立支援医療認定	11	36.4	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0	45.5	18.2	18.2	18.2	0.0
	発達障がい	69	44.9	5.8	1.4	8.7	0.0	7.2	43.5	11.6	10.1	1.4	5.8
	難病認定	4	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0

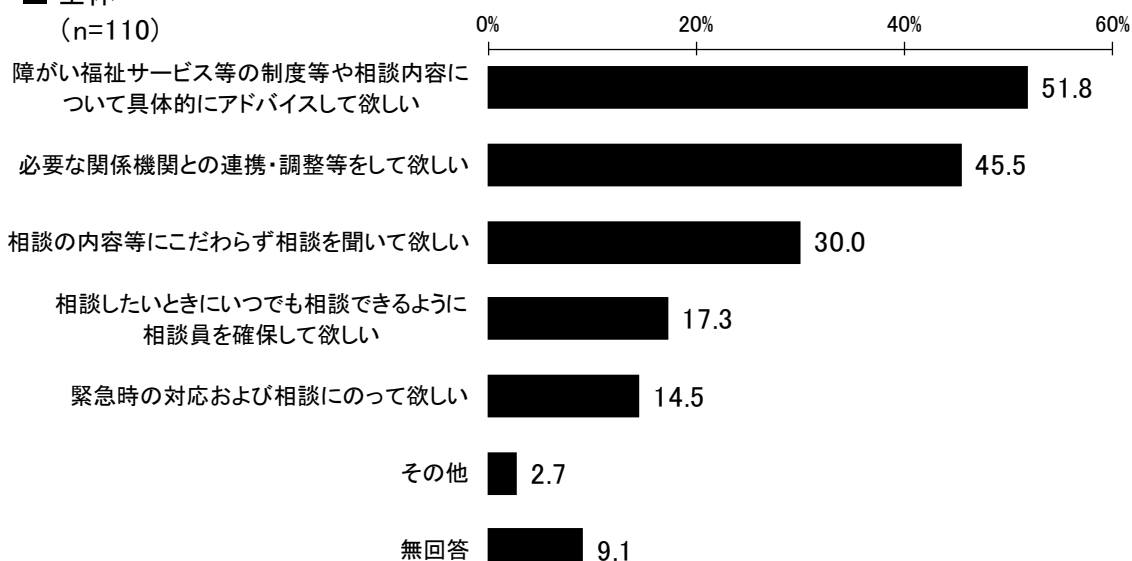
(30) 相談支援事業所にして欲しいこと

問30 相談支援事業所にして欲しいことは何ですか。【複数回答 3つまで選択】

相談支援事業所にして欲しいことについては、全体では「障がい福祉サービス等の制度等や相談内容について具体的にアドバイスして欲しい」の割合が51.8%で最も高く、次いで「必要な関係機関との連携・調整等をして欲しい」(45.5%)、「相談の内容等にこだわらず相談を聞いて欲しい」(30.0%)などの順となっています。

学齢別でみると、就学前(3歳児～5歳児)までは「必要な関係機関との連携・調整等をして欲しい」、小学生(1年生～3年生)以上では「障がい福祉サービス等の制度等や相談内容について具体的にアドバイスして欲しい」の割合が高くなっています。

■ 全体



【複数回答】

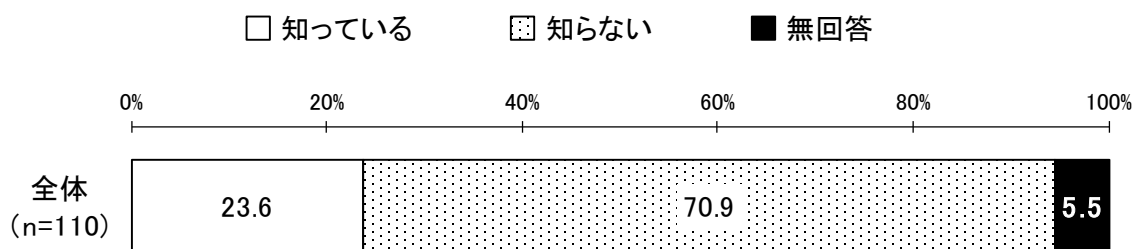
		合計 (人)	相談の内容等にこだわらず相談を聞いて欲しい	障がい福祉サービス等の制度等や相談内容について具体的にアドバイスして欲しい	必要な関係機関との連携・調整等をして欲しい	緊急時の対応および相談にのって欲しい	相談したいときにいつでも相談できるように相談員を確保して欲しい	その他	無回答
		%							
全体		110	30.0	51.8	45.5	14.5	17.3	2.7	9.1
学 齢	就学前(0歳児～2歳児)	5	20.0	20.0	80.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	就学前(3歳児～5歳児)	12	50.0	50.0	91.7	25.0	0.0	0.0	0.0
	小学生(1年生～3年生)	26	19.2	65.4	53.8	19.2	19.2	0.0	11.5
	小学生(4年生～6年生)	26	34.6	38.5	30.8	11.5	30.8	3.8	3.8
	中学生	29	20.7	62.1	34.5	10.3	13.8	3.4	10.3
	中学卒業以降	9	55.6	55.6	22.2	11.1	22.2	0.0	11.1
性 別	男性	77	24.7	54.5	45.5	16.9	18.2	1.3	9.1
	女性	31	41.9	48.4	45.2	6.5	16.1	6.5	6.5
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	13	15.4	46.2	46.2	15.4	15.4	0.0	15.4
	療育手帳	63	33.3	58.7	47.6	12.7	20.6	1.6	6.3
	精神障がい者保健福祉手帳	10	20.0	60.0	50.0	30.0	30.0	0.0	0.0
	自立支援医療認定	11	18.2	27.3	36.4	36.4	27.3	0.0	0.0
	発達障がい	69	29.0	58.0	44.9	14.5	18.8	4.3	7.2
	難病認定	4	25.0	75.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0

8. 権利擁護について

(31) 障害者差別解消法

問31 あなたは、『障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）』について知っていますか。

障害者差別解消法については、全体では「知らない」の割合が 70.9%で、「知っている」(23.6%) を大きく上回っています。



		合計 (人)	知っている	知らない	無回答
		%			
全体		110	23.6	70.9	5.5
学 齢	就学前（0歳児～2歳児）	5	0.0	100.0	0.0
	就学前（3歳児～5歳児）	12	50.0	50.0	0.0
	小学生（1年生～3年生）	26	23.1	69.2	7.7
	小学生（4年生～6年生）	26	26.9	73.1	0.0
	中学生	29	17.2	75.9	6.9
中学卒業以降		9	22.2	66.7	11.1
性別	男性	77	26.0	68.8	5.2
	女性	31	19.4	77.4	3.2
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	13	38.5	53.8	7.7
	療育手帳	63	30.2	65.1	4.8
	精神障がい者保健福祉手帳	10	20.0	80.0	0.0
	自立支援医療認定	11	18.2	81.8	0.0
	発達障がい	69	23.2	73.9	2.9
	難病認定	4	0.0	100.0	0.0

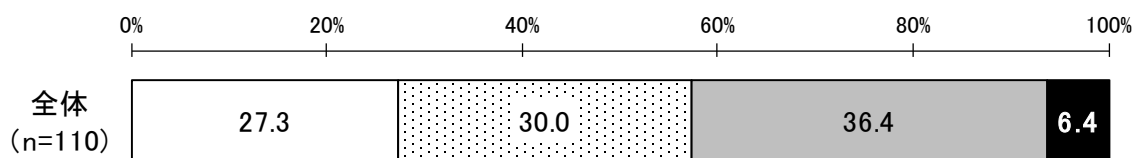
(32) 合理的配慮

問32 あなたは、『合理的配慮』の考え方について知っていますか。

合理的配慮の考え方を知っているかについては、全体では「合理的配慮の考え方については知らない」の割合が36.4%で、「合理的配慮の考え方について知っている」(27.3%)と「合理的配慮という言葉は聞いたことがある」(30.0%)を上回っています。

手帳と障がいの種類別でみると、療育手帳では「合理的配慮の考え方について知っている」の割合がやや高くなっています。

- 合理的配慮の考え方について知っている
 合理的配慮という言葉は聞いたことがある
 合理的配慮の考え方については知らない
 無回答



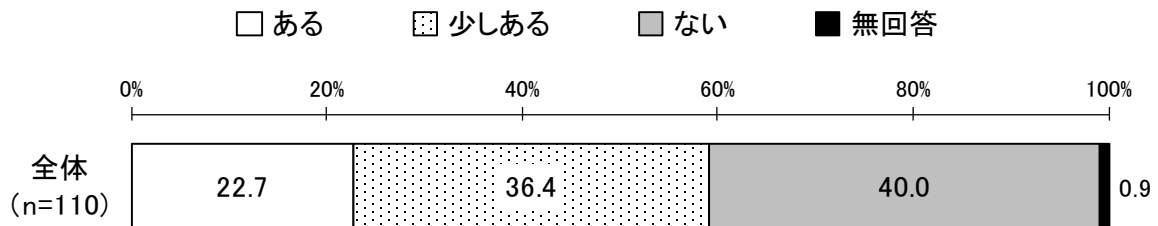
		合計 (人)	合理的配慮 の考え方につ いて知ってい る	合理的配慮 という言葉は 聞いたことが ある	合理的配慮 の考え方につ いては知ら ない	無回答
		%				
全体		110	27.3	30.0	36.4	6.4
学 齢	就学前（0歳児～2歳児）	5	0.0	20.0	80.0	0.0
	就学前（3歳児～5歳児）	12	33.3	41.7	16.7	8.3
	小学生（1年生～3年生）	26	23.1	46.2	23.1	7.7
	小学生（4年生～6年生）	26	34.6	26.9	38.5	0.0
	中学生	29	31.0	20.7	41.4	6.9
	中学卒業以降	9	22.2	11.1	55.6	11.1
性 別	男性	77	24.7	28.6	40.3	6.5
	女性	31	35.5	32.3	29.0	3.2
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	13	30.8	23.1	38.5	7.7
	療育手帳	63	34.9	27.0	31.7	6.3
	精神障がい者保健福祉手帳	10	30.0	10.0	60.0	0.0
	自立支援医療認定	11	9.1	18.2	72.7	0.0
	発達障がい	69	31.9	29.0	34.8	4.3
	難病認定	4	25.0	50.0	25.0	0.0

(33) 差別等を受けた経験

問33 お子さんは、障がいがあることで、差別を受けたり嫌な思いをしたことがありますか。

差別等を受けた経験については、全体では「ない」の割合が40.0%となっていますが、「ある」(22.7%)と「少しある」(36.4%)を足すと59.1%が何らかの差別や嫌な思いをした経験があります。

学齢別でみると、小学生(4年生～6年生)では「少しある」の割合が高くなっています。



		合計 (人)	ある	少しある	ない	無回答
		%				
全体		110	22.7	36.4	40.0	0.9
学 齢	就学前(0歳児～2歳児)	5	0.0	20.0	80.0	0.0
	就学前(3歳児～5歳児)	12	16.7	8.3	66.7	8.3
	小学生(1年生～3年生)	26	23.1	23.1	53.8	0.0
	小学生(4年生～6年生)	26	23.1	69.2	7.7	0.0
	中学生	29	27.6	34.5	37.9	0.0
	中学卒業以降	9	33.3	33.3	33.3	0.0
性 別	男性	77	27.3	36.4	35.1	1.3
	女性	31	12.9	35.5	51.6	0.0
障 が い の 手 帳 と 種 類	身体障がい者手帳	13	23.1	46.2	30.8	0.0
	療育手帳	63	28.6	39.7	30.2	1.6
	精神障がい者保健福祉手帳	10	40.0	40.0	20.0	0.0
	自立支援医療認定	11	45.5	45.5	9.1	0.0
	発達障がい	69	30.4	39.1	29.0	1.4
	難病認定	4	0.0	50.0	50.0	0.0

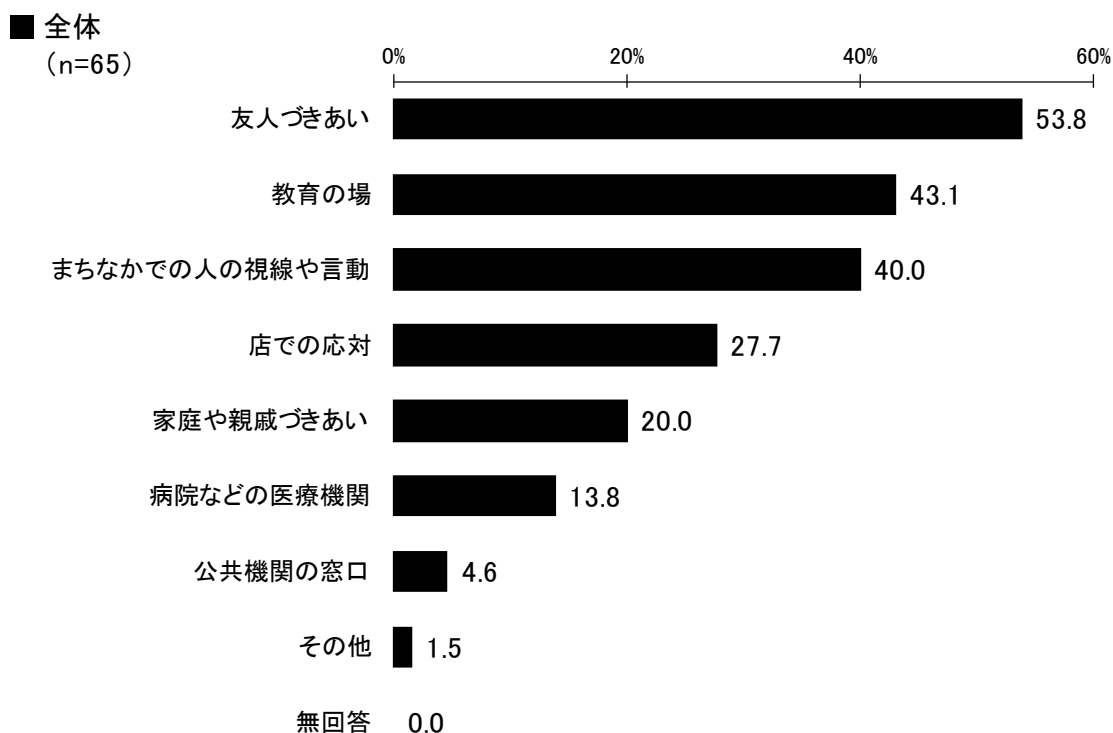
(33-1) 差別等を受けた場面

【問33で「ある」「少しある」を選んだ方のみ回答】

問33-1 どのような場面で差別を受けたり嫌な思いをしましたか。【複数回答】

差別を受けたり嫌な思いをした場面については、全体では「友人づきあい」の割合が53.8%で最も高く、次いで「教育の場」(43.1%)、「まちなかでの人の視線や言動」(40.0%)などの順となっています。

手帳と障がいの種類別でみると、療育手帳では「教育の場」と「友人づきあい」の割合が高くなっています。



【複数回答】

	合計 (人)	まちなかでの人の視線や言動	教育の場	病院などの医療機関	公共機関の窓口	店での応対	友人づきあい	家庭や親戚づきあい	その他	無回答
全体	65	40.0	43.1	13.8	4.6	27.7	53.8	20.0	1.5	0.0
学 齢	就学前 (0歳児～2歳児)	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	就学前 (3歳児～5歳児)	3	100.0	66.7	33.3	33.3	66.7	33.3	66.7	0.0
	小学生 (1年生～3年生)	12	41.7	41.7	16.7	8.3	33.3	25.0	41.7	0.0
	小学生 (4年生～6年生)	24	45.8	37.5	16.7	4.2	37.5	58.3	25.0	4.2
	中学生	18	22.2	55.6	5.6	0.0	16.7	72.2	0.0	0.0
	中学卒業以降	6	33.3	33.3	16.7	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
性 別	男性	49	44.9	38.8	16.3	6.1	34.7	53.1	24.5	2.0
	女性	15	26.7	60.0	6.7	0.0	6.7	53.3	6.7	0.0
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	9	44.4	22.2	0.0	0.0	22.2	33.3	0.0	0.0
	療育手帳	43	39.5	48.8	16.3	4.7	34.9	48.8	20.9	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳	8	50.0	37.5	12.5	0.0	25.0	75.0	25.0	0.0
	自立支援医療認定	10	50.0	50.0	30.0	20.0	30.0	50.0	30.0	0.0
	発達障がい	48	43.8	50.0	14.6	4.2	31.3	56.3	22.9	2.1
	難病認定	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0

(33-2) 差別等を受けたときの対応

【問33で「ある」「少しある」を選んだ方のみ回答】

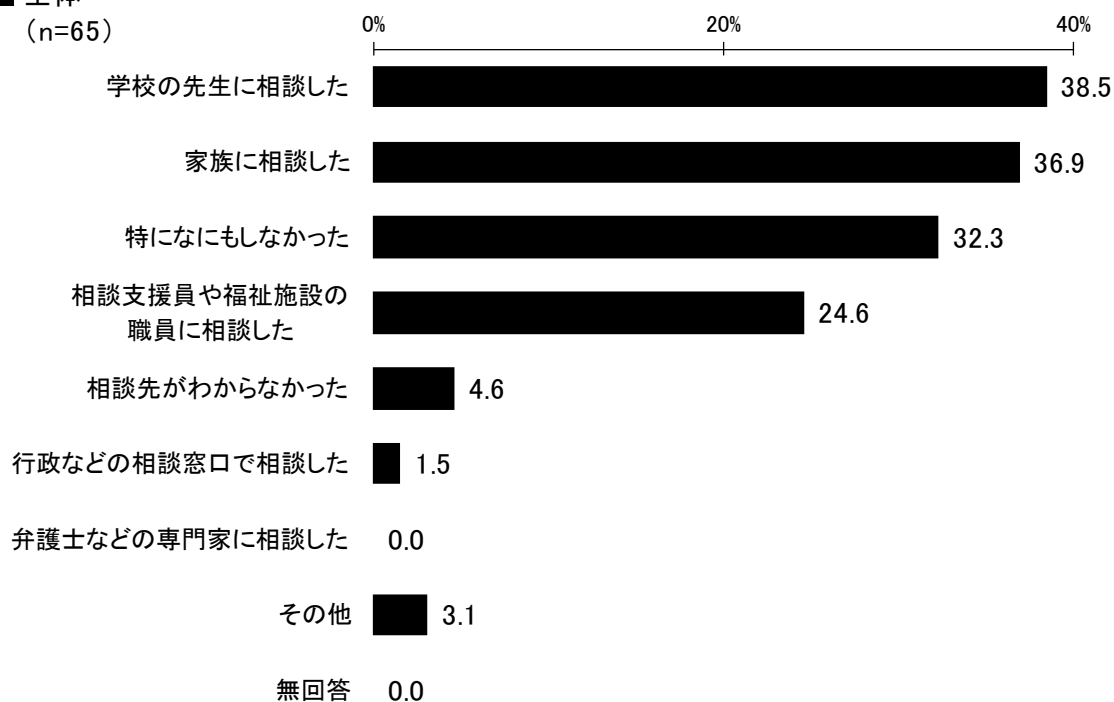
問33-2 そのとき、あなたはどのような対応をされましたか。【複数回答】

差別を受けたり嫌な思いをした時の対応については、全体では「学校の先生に相談した」の割合が38.5%で最も高く、次いで「家族に相談した」(36.9%)、「特になにもしなかった」(32.3%)などの順となっています。

性別でみると、男性では「特に何もしなかった」の割合が女性より23.4ポイント高くなっています。

■ 全体

(n=65)



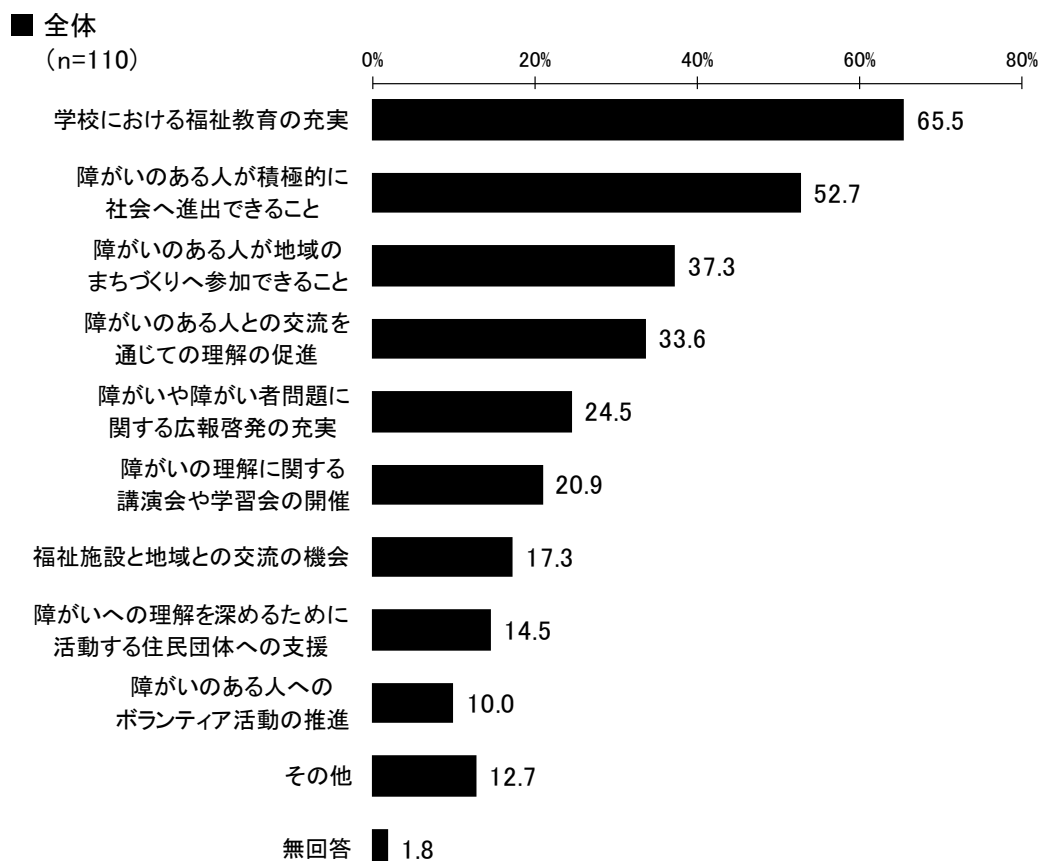
【複数回答】

	%	合計 (人)	家族に 相談した	相談支援員 や福祉施設 の職員に相 談した	学校の先生 に相談した	行政などの相 談窓口で相 談した	弁護士などの 専門家に相 談した	相談先がわ からなかった	特になにもし なかった	その他	無回答
全体		65	36.9	24.6	38.5	1.5	0.0	4.6	32.3	3.1	0.0
学 齢	就学前(0歳児~2歳児)	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	就学前(3歳児~5歳児)	3	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
	小学生(1年生~3年生)	12	33.3	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0	8.3	50.0	0.0
	小学生(4年生~6年生)	24	41.7	37.5	41.7	0.0	0.0	8.3	29.2	0.0	0.0
	中学生	18	38.9	16.7	44.4	5.6	0.0	0.0	22.2	5.6	0.0
	中学卒業以降	6	16.7	16.7	66.7	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0
性 別	男性	49	32.7	24.5	36.7	0.0	0.0	4.1	36.7	2.0	0.0
	女性	15	53.3	26.7	46.7	6.7	0.0	6.7	13.3	6.7	0.0
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	9	0.0	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0	66.7	11.1	0.0
	療育手帳	43	44.2	20.9	37.2	2.3	0.0	7.0	30.2	4.7	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳	8	12.5	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	自立支援医療認定	10	40.0	30.0	60.0	0.0	0.0	0.0	30.0	0.0	0.0
	発達障がい	48	43.8	25.0	39.6	0.0	0.0	4.2	31.3	2.1	0.0
	難病認定	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0

(34) 障がいへの理解を深めるためには

問34 障がいへの理解を深めるためには、あなたは何が必要だと考えますか。【複数回答】

障がいへの理解を深めるために必要だと思うことについては、全体では「学校における福祉教育の充実」の割合が65.5%で最も高く、次いで「障がいのある人が積極的に社会へ進出できること」(52.7%)、「障がいのある人が地域のまちづくりへ参加できること」(37.3%)などの順となっています。



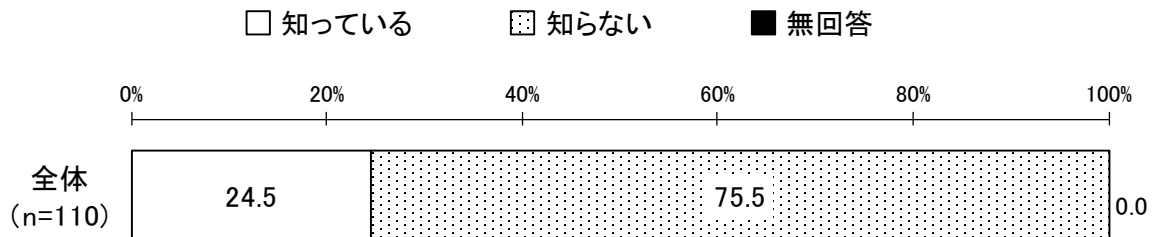
【複数回答】

	%	合計 (人)	【複数回答】										
			障がいや障がい者問題に関する広報啓発の充実	障がいへの理解を深めるために活動する住民団体への支援	障がいのある人へのボランティア活動の推進	学校における福祉教育の充実	障がいのある人との交流を通じての理解の促進	障がいの理解に関する講演会や学習会の開催	福祉施設と地域との交流の機会	障がいのある人が積極的に社会へ進出できること	障がいのある人が地域のまちづくりへ参加できること	その他	無回答
全体		110	24.5	14.5	10.0	65.5	33.6	20.9	17.3	52.7	37.3	12.7	1.8
学 齢	就学前 (0歳児～2歳児)	5	60.0	0.0	20.0	80.0	20.0	40.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0
	就学前 (3歳児～5歳児)	12	41.7	25.0	16.7	66.7	66.7	25.0	33.3	41.7	75.0	25.0	0.0
	小学生 (1年生～3年生)	26	23.1	26.9	7.7	65.4	30.8	23.1	7.7	65.4	34.6	11.5	3.8
	小学生 (4年生～6年生)	26	19.2	3.8	0.0	65.4	34.6	23.1	19.2	46.2	34.6	11.5	0.0
	中学生	29	20.7	6.9	13.8	65.5	27.6	13.8	20.7	51.7	27.6	10.3	3.4
中学卒業以降	9	22.2	33.3	22.2	55.6	33.3	22.2	22.2	77.8	55.6	11.1	0.0	
性別	男性	77	26.0	13.0	7.8	62.3	32.5	20.8	15.6	51.9	36.4	14.3	2.6
	女性	31	22.6	19.4	16.1	71.0	38.7	22.6	22.6	58.1	41.9	9.7	0.0
障がいの種類と手帳	身体障がい者手帳	13	38.5	15.4	15.4	53.8	38.5	30.8	23.1	46.2	38.5	23.1	7.7
	療育手帳	63	23.8	19.0	9.5	63.5	38.1	25.4	19.0	57.1	46.0	15.9	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳	10	10.0	10.0	10.0	50.0	20.0	10.0	10.0	70.0	10.0	10.0	0.0
	自立支援医療認定	11	9.1	18.2	9.1	18.2	9.1	9.1	18.2	45.5	18.2	27.3	0.0
	発達障がい	69	20.3	13.0	5.8	63.8	27.5	20.3	11.6	56.5	36.2	14.5	0.0
難病認定	4	25.0	25.0	0.0	25.0	50.0	25.0	25.0	75.0	75.0	0.0	0.0	

(35) 日常生活自立支援事業

問35 あなたは、日常生活自立支援事業について知っていますか。

日常生活自立支援事業について知っているかについては、全体では「知らない」の割合が75.5%で、「知っている」(24.5%)を大きく上回っています。



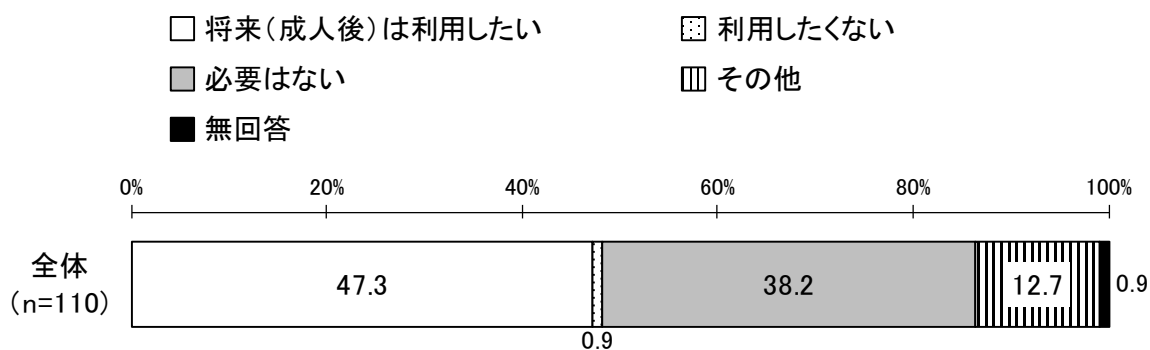
		合計 (人)	知っている	知らない	無回答
		%			
全体		110	24.5	75.5	0.0
学 齢	就学前 (0歳児～2歳児)	5	40.0	60.0	0.0
	就学前 (3歳児～5歳児)	12	50.0	50.0	0.0
	小学生 (1年生～3年生)	26	23.1	76.9	0.0
	小学生 (4年生～6年生)	26	30.8	69.2	0.0
	中学生	29	6.9	93.1	0.0
	中学卒業以降	9	33.3	66.7	0.0
性 別	男性	77	24.7	75.3	0.0
	女性	31	25.8	74.2	0.0
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	13	30.8	69.2	0.0
	療育手帳	63	23.8	76.2	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳	10	40.0	60.0	0.0
	自立支援医療認定	11	36.4	63.6	0.0
	発達障がい	69	21.7	78.3	0.0
	難病認定	4	25.0	75.0	0.0

(36) 日常生活自立支援事業の利用

問36 あなたは、日常生活自立支援事業を利用したいと思いますか。

日常生活自立支援事業の利用については、全体では「将来（成人後）は利用したい」の割合が47.3%で最も高く、次いで「必要はない」（38.2%）、「その他」（12.7%）などの順となっています。

学齢別でみると、小学生（4年生～6年生）では「必要はない」の割合が高くなっています。

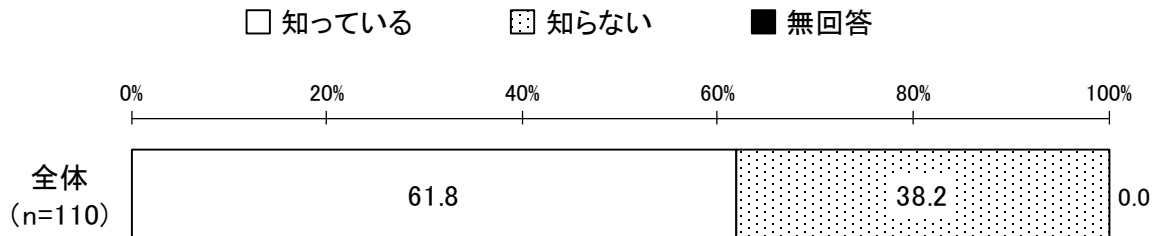


		合計 (人)	将来(成人 後)は利用 したい	利用した くない	必要はない	その他	無回答
		%					
全体		110	47.3	0.9	38.2	12.7	0.9
学 齢	就学前(0歳児～2歳児)	5	20.0	20.0	20.0	40.0	0.0
	就学前(3歳児～5歳児)	12	50.0	0.0	25.0	25.0	0.0
	小学生(1年生～3年生)	26	50.0	0.0	34.6	15.4	0.0
	小学生(4年生～6年生)	26	38.5	0.0	53.8	7.7	0.0
	中学生	29	55.2	0.0	34.5	10.3	0.0
	中学卒業以降	9	66.7	0.0	22.2	0.0	11.1
性 別	男性	77	48.1	0.0	40.3	11.7	0.0
	女性	31	48.4	3.2	29.0	16.1	3.2
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	13	46.2	0.0	38.5	15.4	0.0
	療育手帳	63	65.1	0.0	22.2	12.7	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳	10	40.0	0.0	60.0	0.0	0.0
	自立支援医療認定	11	54.5	0.0	45.5	0.0	0.0
	発達障がい	69	49.3	0.0	37.7	13.0	0.0
	難病認定	4	50.0	0.0	25.0	25.0	0.0

(37) 成年後見制度

問37 あなたは、成年後見制度について知っていますか。

成年後見制度について知っているかについては、全体では「知っている」の割合が61.8%で、「知らない」(38.2%)を上回っています。

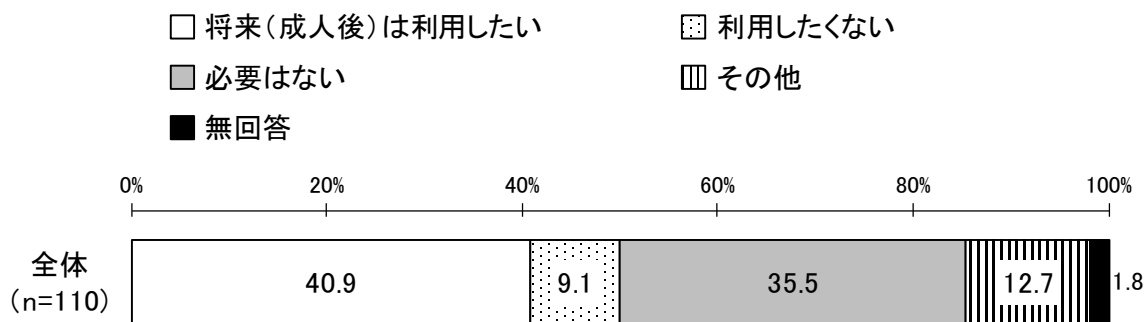


		合計 (人)	知っている	知らない	無回答
%					
全体		110	61.8	38.2	0.0
学 齢	就学前 (0歳児～2歳児)	5	40.0	60.0	0.0
	就学前 (3歳児～5歳児)	12	75.0	25.0	0.0
	小学生 (1年生～3年生)	26	65.4	34.6	0.0
	小学生 (4年生～6年生)	26	61.5	38.5	0.0
	中学生	29	65.5	34.5	0.0
	中学卒業以降	9	55.6	44.4	0.0
性別	男性	77	66.2	33.8	0.0
	女性	31	54.8	45.2	0.0
障 が い の 手 帳 と 種 類	身体障がい者手帳	13	69.2	30.8	0.0
	療育手帳	63	68.3	31.7	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳	10	50.0	50.0	0.0
	自立支援医療認定	11	45.5	54.5	0.0
	発達障がい	69	60.9	39.1	0.0
	難病認定	4	75.0	25.0	0.0

(38) 成年後見制度の利用

問38 あなたは、成年後見制度を利用したいと思いますか。

成年後見制度を利用したいかについては、全体では「将来（成人後）は利用したい」の割合が40.9%で最も高く、次いで「必要はない」（35.5%）、「その他」（12.7%）などの順となっています。

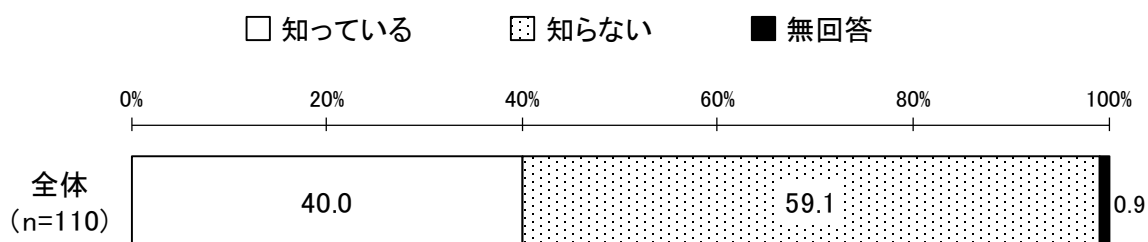


		合計 (人)	将来(成人 後)は利用 したい	利用したく ない	必要はない	その他	無回答
全体		110	40.9	9.1	35.5	12.7	1.8
学 齢	就学前(0歳児～2歳児)	5	20.0	20.0	40.0	20.0	0.0
	就学前(3歳児～5歳児)	12	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0
	小学生(1年生～3年生)	26	50.0	3.8	30.8	11.5	3.8
	小学生(4年生～6年生)	26	38.5	11.5	46.2	3.8	0.0
	中学生	29	41.4	6.9	37.9	13.8	0.0
	中学卒業以降	9	55.6	0.0	11.1	22.2	11.1
性別	男性	77	40.3	9.1	36.4	14.3	0.0
	女性	31	41.9	9.7	32.3	9.7	6.5
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	13	38.5	7.7	46.2	7.7	0.0
	療育手帳	63	54.0	12.7	19.0	14.3	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳	10	40.0	10.0	40.0	10.0	0.0
	自立支援医療認定	11	36.4	9.1	45.5	9.1	0.0
	発達障がい	69	44.9	7.2	30.4	15.9	1.4
	難病認定	4	50.0	0.0	25.0	25.0	0.0

(39) 障害者虐待防止法

問39 あなたは、『障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律（障害者虐待防止法）』について知っていますか。

障害者虐待防止法について知っているかは、全体では「知らない」の割合が 59.1%で、「知っている」(40.0%) を上回っています。



		合計 (人)	知っている	知らない	無回答
		%			
全体		110	40.0	59.1	0.9
学 齢	就学前（0歳児～2歳児）	5	40.0	60.0	0.0
	就学前（3歳児～5歳児）	12	58.3	41.7	0.0
	小学生（1年生～3年生）	26	46.2	53.8	0.0
	小学生（4年生～6年生）	26	50.0	50.0	0.0
	中学生	29	20.7	79.3	0.0
	中学卒業以降	9	33.3	55.6	11.1
性 別	男性	77	39.0	61.0	0.0
	女性	31	41.9	54.8	3.2
障 が い の 手 帳 と 種 類	身体障がい者手帳	13	61.5	38.5	0.0
	療育手帳	63	39.7	60.3	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳	10	30.0	70.0	0.0
	自立支援医療認定	11	27.3	72.7	0.0
	発達障がい	69	40.6	59.4	0.0
	難病認定	4	50.0	50.0	0.0

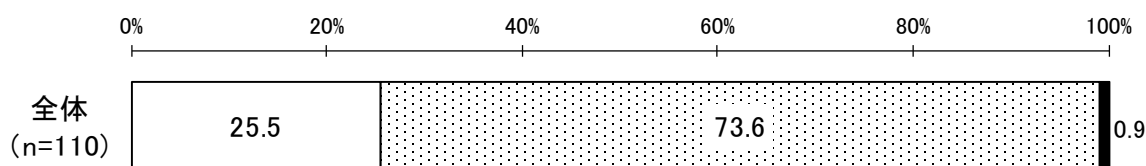
(40) 虐待等の相談や通報先

問40 あなたは、虐待等にあった場合の相談や通報先（障がい福祉課）があるのを知っていますか。

虐待等にあった場合の相談や通報先を知っているかについては、全体では「相談先や通報先についてはよく知らない」の割合が 73.6%で、「相談先や通報先について知っている」(25.5%) を大きく上回っています。

相談先や通報先について知っている 相談先や通報先についてはよく知らない

無回答



		合計 (人)	相談先や通 報先について 知っている	相談先や通 報先について はよく知らない	無回答
		%			
全体		110	25.5	73.6	0.9
学 齢	就学前（0歳児～2歳児）	5	20.0	80.0	0.0
	就学前（3歳児～5歳児）	12	58.3	41.7	0.0
	小学生（1年生～3年生）	26	38.5	61.5	0.0
	小学生（4年生～6年生）	26	23.1	76.9	0.0
	中学生	29	10.3	89.7	0.0
	中学卒業以降	9	0.0	88.9	11.1
性 別	男性	77	27.3	72.7	0.0
	女性	31	19.4	77.4	3.2
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	13	15.4	84.6	0.0
	療育手帳	63	28.6	71.4	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳	10	20.0	80.0	0.0
	自立支援医療認定	11	27.3	72.7	0.0
	発達障がい	69	24.6	75.4	0.0
	難病認定	4	25.0	75.0	0.0

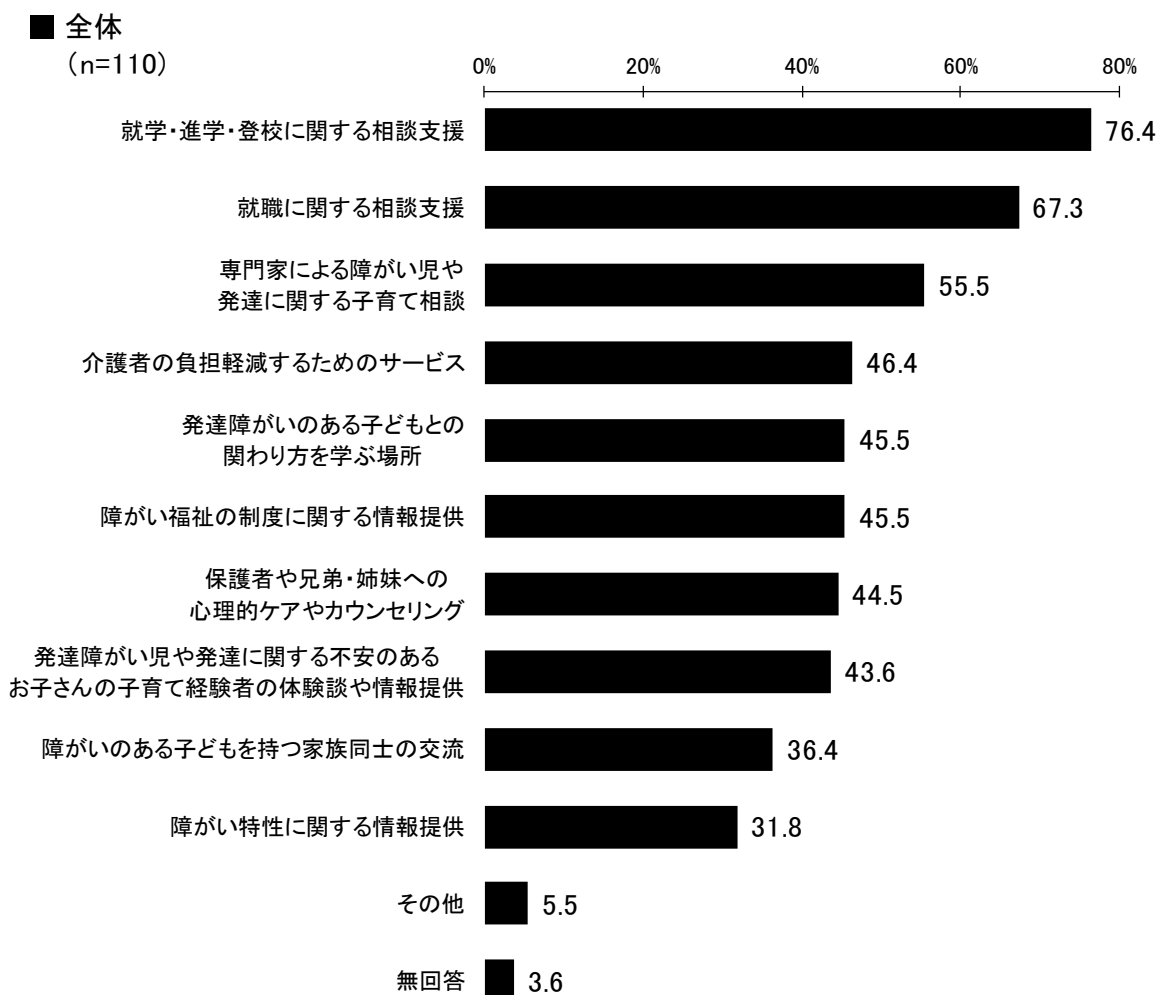
9. 保護者や家族への支援について

(41) 保護者や家族への支援

問41 保護者や家族の方に、どのような支援が必要だと思いますか。【複数回答】

保護者や家族に必要なと思う支援については、全体では「就学・進学・登校に関する相談支援」の割合が76.4%で最も高く、次いで「就職に関する相談支援」(67.3%)、「専門家による障がい児や発達に関する子育て相談」(55.5%)などの順となっています。

手帳と障がいの種類別でみると、身体障がい者手帳では「介護者の負担軽減するためのサービス」の割合が高くなっています。



【複数回答】

		合計 (人)	専門家による 障がい児や 発達に関する 子育て相談	発達障がい のある子ども との関わり方 を学ぶ場所	発達障がい 児や発達に 関する不安の あるお子さん の子育て経 験者の体験 談や情報提 供	保護者や兄 弟・姉妹への 心理的ケアや カウンセリング	介護者の負 担軽減するた めのサービス	障がい特性に 関する情報 提供	障がい福祉 の制度に関 する情報提 供	就学・進学・ 登校に関する 相談支援	就職に関する 相談支援
	%										
全体		110	55.5	45.5	43.6	44.5	46.4	31.8	45.5	76.4	67.3
学 齢	就学前（0歳児～2歳児）	5	40.0	40.0	40.0	20.0	60.0	20.0	20.0	60.0	20.0
	就学前（3歳児～5歳児）	12	83.3	41.7	50.0	58.3	58.3	33.3	50.0	83.3	75.0
	小学生（1年生～3年生）	26	61.5	46.2	53.8	42.3	46.2	34.6	53.8	69.2	69.2
	小学生（4年生～6年生）	26	38.5	42.3	34.6	46.2	42.3	26.9	38.5	69.2	50.0
	中学生	29	62.1	48.3	48.3	44.8	48.3	37.9	51.7	89.7	79.3
	中学卒業以降	9	33.3	55.6	22.2	44.4	44.4	33.3	44.4	77.8	88.9
性別	男性	77	57.1	49.4	44.2	44.2	49.4	35.1	45.5	75.3	63.6
	女性	31	51.6	35.5	41.9	45.2	41.9	25.8	48.4	77.4	74.2
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	13	38.5	15.4	30.8	46.2	69.2	30.8	30.8	53.8	38.5
	療育手帳	63	60.3	44.4	47.6	54.0	49.2	41.3	61.9	81.0	69.8
	精神障がい者保健福祉手帳	10	80.0	60.0	50.0	50.0	60.0	20.0	40.0	90.0	90.0
	自立支援医療認定	11	54.5	27.3	18.2	45.5	45.5	27.3	18.2	63.6	63.6
	発達障がい	69	62.3	55.1	47.8	47.8	44.9	33.3	53.6	81.2	72.5
	難病認定	4	25.0	0.0	50.0	25.0	75.0	0.0	50.0	50.0	25.0

		合計 (人)	障がいのある 子どもを持つ 家族同士の 交流	その他	無回答
	%				
全体		110	36.4	5.5	3.6
学 齢	就学前（0歳児～2歳児）	5	60.0	0.0	0.0
	就学前（3歳児～5歳児）	12	50.0	0.0	0.0
	小学生（1年生～3年生）	26	38.5	7.7	7.7
	小学生（4年生～6年生）	26	30.8	7.7	7.7
	中学生	29	34.5	3.4	0.0
	中学卒業以降	9	33.3	11.1	0.0
性別	男性	77	36.4	6.5	3.9
	女性	31	38.7	3.2	3.2
障 が い の 種 類	身体障がい者手帳	13	38.5	15.4	0.0
	療育手帳	63	42.9	6.3	4.8
	精神障がい者保健福祉手帳	10	40.0	10.0	0.0
	自立支援医療認定	11	36.4	9.1	9.1
	発達障がい	69	39.1	4.3	4.3
	難病認定	4	50.0	0.0	0.0

IV. 自由記述

自由記述を分類し、主なご意見を抜粋して記載しております。

1. 障がい者調査自由記述意見

【サービスの内容について】

- ①今後、より障がい者が地域で住み良い街をしていく為にも、一層の住居確保支援、生活支援、医療に関する看護（訪問看護）等を切に願う。
- ②移動支援（事業所）がなくて困っています。大阪市には、移動支援がたくさんある。
- ③移動支援を難病・障がい者手帳2級・要支援2ですが、利用できません。歩行器歩行ですが、夫が仕事を休んで、車椅子をレンタルしてくれて、会合に参加させてくれたり、送迎のないデイサービスに送り迎えしてくれる。しかし、仕事をしながらなので、疲れてしまう。
- ④ヘルプカードの事を街中の健常者の中でまだ知っている人が少ないので、もっと知ってもらえるようにPRしてほしい。
- ⑤私は対人関係に不安があり、引きこもり経験があります。そこで、就労継続支援B型をリモートで利用したい伝えましたが、理解を得られなかった。他の市などではリモートに対してもっと寛大である。
- ⑥障がい等級としては軽度であるが、通院やリハビリの費用負担が大きい。
- ⑦イルカ教室に参加し、充実したコーチ陣であるが、夏期は講座がないので開設してほしい。

【相談員・スタッフ等について】

- ⑧役場にも障がいのある方がもっと仕事している様子を見たい。相談にのってくれる人も障がい者（心の強すぎない方）がいると話やすい。
- ⑨重度の利用者が、地域生活をしていくためにはスタッフの確保が必ず必要です。しかし、現在福祉職は加算が増えてきたとしても、まだまだ他業種と比べると賃金は安いです。その改善をしていただきたい。
- ⑩母親の悩みを親切に聞いてくれる所があると、がんばれると思う。
- ⑪障がい福祉課に障がいに応じた専門的な職員を配置お願いしたいです。障がい福祉課に用事があって行っても、いつも対応の係の人が変わっていて名前もわからない事がある。
- ⑫虐待や差別があったときどこに相談したらよいかわからない。

【アンケートについて】

- ⑬このアンケートが何の役にたっているのかわからない。
- ⑭個人宛に送っていることが、障がい者扱いしている。
- ⑮アンケートがあったことで、改めて自分の周りを見る機会になった。前向きに生きていけるようにしたい。

【将来について】

- ⑯親亡きあとの子どもの将来が心配。グループホームでの生活も、家庭と同じようにとはいかないと思う。人手不足のため細かい部分の願いがしにくい。
- ⑰将来のために、障がい者が生活できる場所の提供やサポートをお願いしたい。
- ⑱障がいといってもさまざまなかたちがあり、なかなか理解してもらうことは難しいと思うが、少しでも、社会や職場で、距離感を縮められて、情報等を共有できるような世の中になることを願う。
- ⑲物価高により障がい年金だけでは生活出来ません。町として生活保護以外の独自の金銭支援をしてほしい。

【今の生活について】

- ⑳障がいがある方達の再就職、障がい者枠での求人が少なく、なかなか仕事に就くことが出来ないと思う。誰もが知っている大企業でないと障がい者雇用はまだまだ進んでいない。一度ハローワークの求人を確認に行かれて、岸和田以南の大阪の求人状態を見に行かれてみてはどうか。私は再就職するまでに数年かかった。
- ㉑障がいの程度によっては家族内での介護に限界があり、個々の状況を受け止めて、温かみのある福祉行政をお願いしたい。
- ㉒障がいがあっても楽しく暮らしたい。毎日生きがいをもち社会の中で必要と思われながら生活したい。

【災害時の対応】

- ㉓災害時の援助体制を具体的に各障がい者1人1人に事前説明をして、すぐに対応できるようにして欲しい。まちぐるみ支援制度の名簿情報の同意者の災害時対応の1人1人のマニュアルを作成して下さい。災害時役場は混乱して、迅速な対応出来ない。
- ㉔災害時の避難が心配。体力がないので、遠くまで、避難できない。

【手続きや更新手続きなどについて】

- ㉕親が居なくなったら、お金の計算がわからない時が有るのでだまされないかと心配。
- ㉖療育手帳の書き替えが5年に1度あると思う。その時、大阪市内の府の施設で検査を受けるように言われる。親が年々高齢になり、連れて行くのがむずかしく、検査が必要であるなら、数人をまとめて、熊取でみれるよう、来ていただけるようにしてほしい。

【交通手段が不便】

- ㉗駅や病院の交通手段が不便。
- ㉘もっと安心して歩ける歩道の整備をしてほしい、段差が高すぎて不便である。

【その他】

- ②⑨実家に居たころはヤングケアラー状態で、誰にも相談できずに苦しかった。現在苦しんでいる子どもたちに救いの手をお願いしたい。
- ③⑩難病患者を障がい者と同等にあつかってほしい。仕事を休んだりするのも障がいの事よりも病気の事の方が多いので本当に困っている。難病では障がい者雇用で就労できない。
- ③⑪自宅周辺にグループホームがあるが、施設の必要性は認めるが、「自分たちの周辺には建てないでほしい」といった意識が高く、トラブル等が起こった場合、行政は何ができるのか。当事者としては周囲の住民の関心が薄れる事を願っているところもあり、関心を持った方が増えてほしい思いもある。
- ③⑫運転は出来ませんが、難聴のマークが蝶なのが困る。車イスの様に別のマークにしてわかりやすくしてほしい。精神障がい手帳と身体の手帳を1つにしてほしい。
- ③⑬ごみ出しができない人への支援があればよい。

2. 障がい児調査自由記述意見

【今後の生活について】

- ①障がい者が将来生活していく中で、どういった事に費用などがかかるのかなどを知りたい。重度と軽度では受けられるサービスなどが違うと思うが、そういったサービスの種類など学べる場などがあれば有難い。
- ②障がいの程度の差や各家庭の事情等で支援から外れていくのが不安。切れ目のない、継続的な、各機関（町の各課も含めて）横のつながりを強化した支援をお願いする。
- ③日常生活で必要になる知識や決まりやルールなどを子どもに教えてくれる勉強会をしてほしい。
- ④親亡き後や親が安心して子どもの自立を見守ってから自分の人生も送れるように行政が力を貸してほしい。
- ⑤障がい児と健常児が同じ学校で学べればよいと思う。

【サービスについて】

- ⑥町に児童発達支援センターをつくってあげてほしい。
- ⑦放課後等デイサービスの利用日数、23日上限を増やして欲しい。土、日もデイを利用したい。23日では介護者の負担軽減にならない。
- ⑧学校に適応できない子の居場所の充実。

【保育園・学校生活について】

- ⑨学校はもっと専門的な先生からの指導があるべき場所だと思います。障がいの重さは皆それぞれなのでそれぞれの支援や指導が必要だと思う。
- ⑩学校の先生が発達障がいの子の特性を知らないので話をしても甘えや努力不足だと思われる。親も言うともンスターペアレントと思われるのが辛い。一番子どもが生きづらいのにわかってもらえない。
- ⑪学校で、子どもだけでなく先生もが理解のない対応をすることが多々あります。「合理的配慮」が本当に行われるようになってもらいたい。

【相談員・スタッフについて】

- ⑫学校の先生や保健師、障がい児への知識のある人が少ない様に思う。福祉サービスの人との直接的な関わりがなく、災害などの時に不安な部分がある。

【書類等の提出について】

- ⑬役所で毎年提出する手書きの書類をもう少しなんとかしてほしいです。せめて住所などだけでも入力してから出力できるようになどできたらありがたい。
- ⑭障がい福祉サービス等を受ける上で、必要な手続きや書類が多く、大きな負担になっている。簡略化、又は補助を行う体制等の改善をしてほしい。

【情報提供について】

- ⑮就園前、就学前、など利用できるサービスにはどのようなものがあるのかについて、公開講座や研修のような形で情報提供を行ってほしい。
- ⑯小学校入学の時、てんかんがある為、学童への入所を断われた事をきっかけに放課後デイサービスを紹介していただき、利用させていただいている。このようなサービスがある事を知らず途方に暮れていたが、役場の方や、相談支援の方、デイサービスのおかげで、安心して過ごすことが出来ている。高校進学や就職に関して、情報がないので、発信していただくと助かる。

【その他】

- ⑰小学校低学年の定員は35人ですが、支援学級の子どもはその数に入っていないとのこと。より手がかかるのに人数としてカウントされていないのはおかしい。
- ⑱坂道が多く歩道が少ないので交通に危険な所が多い。
- ⑲公共施設の場所が、駅から遠いなどいささか不便な位置に多いので、そのあたりの改善をお願いします。
- ⑳非常時のポータブル電源などの助成や、避難所への備え付けがあれば助かる。
- ㉑乳幼児検診などは別々にしてほしい。まわりの人の視線も気になり、行くのがつらい。

第4次障がい者計画及び第7期障がい福祉計画・
第3期障がい児福祉計画策定のためのアンケート
調査結果報告書

発行日 令和5年5月

発行 熊取町 健康福祉部 障がい福祉課 障がい福祉グループ

〒590-0495 大阪府泉南郡熊取町野田1丁目1番1号

電話 072-452-6289
